



**2024年度 前期**  
**学生による授業改善アンケート集計結果**

**日本赤十字看護大学 看護学部（広尾）**

## 目次

1. 授業改善アンケート質問項目一覧	【講義】	.....	3
2.	【演習】	.....	4
3.	【実習】	.....	5
4. 授業改善アンケート結果	【講義－全体】	.....	6
5. 授業改善アンケート結果	【講義－科目別】	.....	7
6. 教員からのコメント一覧	【講義】	.....	120
7. 授業改善アンケート結果	【演習－全体】	.....	131
8. 授業改善アンケート結果	【演習－科目別】	.....	132
9. 教員からのコメント一覧	【演習】	.....	144
10. 授業改善アンケート結果	【実習－全体】	.....	147
11. 授業改善アンケート結果	【実習－科目別】	.....	148
12. 教員からのコメント一覧	【実習】	.....	151

アンケート質問項目一覧【講義】 匿名式

1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	授業の内容はわかりやすかった	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	この授業は自分にとって価値があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	対面：授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom：授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa：教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	対面：授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom：授業の進行速度は適切だった。 Glexa：授業の構成及び内容量は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	対面：教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom：教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa：教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私の授業への出席率は、(5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割以下)だった。	5(9割以上)、4(8～7割程度)、3(6～5割程度)、2(4割程度)、1(3割以下)
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
16	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

### アンケート質問項目一覧【演習】 匿名式

1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	演習の時間配分は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
16	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【実習】 匿名式

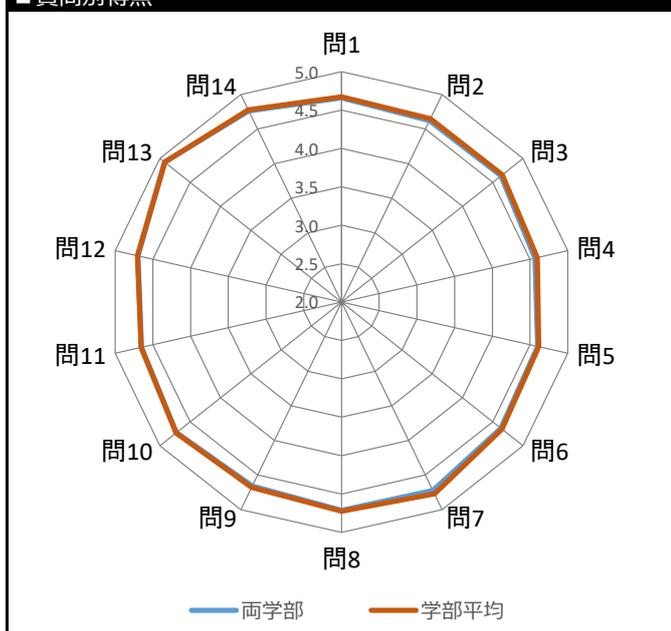
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	学生は、体調管理に努めた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
17	良いと思った点や改善してほしいことなどについて、具体的あるいは建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

学部名	看護学部		履修者数	6521	回答率	
			紙	5195	80%	80%
			WEB	0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing distribution of responses for Q1]						4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q2]						4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q3]						4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q4]						4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q5]						4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q6]						4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing distribution of responses for Q7]						4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing distribution of responses for Q8]						4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q9]						4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing distribution of responses for Q10]						4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing distribution of responses for Q11]						4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing distribution of responses for Q12]						4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q13]						4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing distribution of responses for Q14]						4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.70	4.68

■ 質問別得点



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

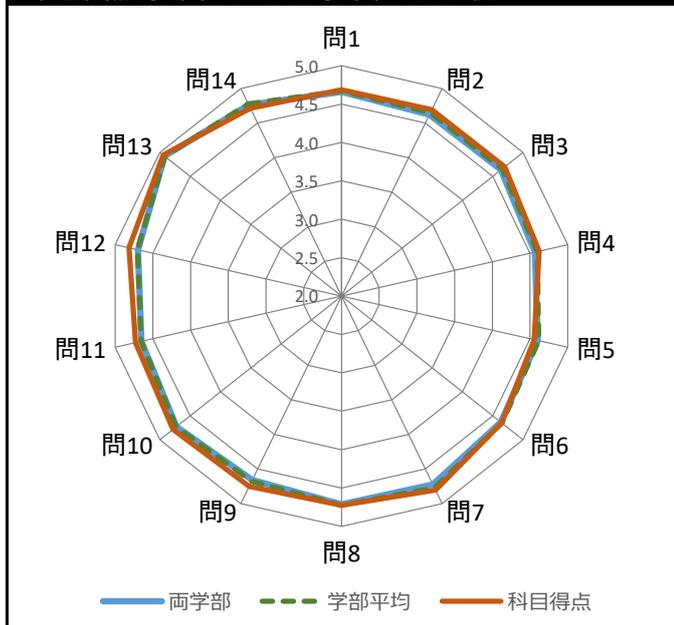
<質問別回答内訳>  
・グラフ内数字は回答数  
(3%未満は非表示)

科目名	赤十字概論	[1A0100]	履修者数	166	回答率	
教員名	角田 敦彦		回答数	紙	153	92.2%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 108 responses for '役に立った' and 42 for '役に立たなかった']						4.69	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 111 responses for '効果的だった' and 37 for '効果的ではなかった']						4.69	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 114 responses for '適切だった' and 33 for '適切ではなかった']						4.70	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 102 responses for 'わかりやすかった' and 45 for 'わかりやすくない']						4.62	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 93 responses for '興味のあるものだった' and 52 for '興味のないものだった']						4.56	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 103 responses for '価値があった' and 46 for '価値がなかった']						4.65	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 125 responses for '適切だった' and 26 for '適切ではなかった']						4.80	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 115 responses for '適切だった' and 34 for '適切ではなかった']						4.73	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 117 responses for '適切だった' and 34 for '適切ではなかった']						4.75	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 122 responses for '伝わってきた' and 29 for '伝わってこなかった']						4.78	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 114 responses for '適切だった' and 37 for '適切ではなかった']						4.73	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 128 responses for '適切だった' and 22 for '適切ではなかった']						4.82	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 147 responses for '出席率が高い']						4.95	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 114 responses for '積極的に取り組んだ' and 34 for '積極的に取り組まなかった']						4.71	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.73	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

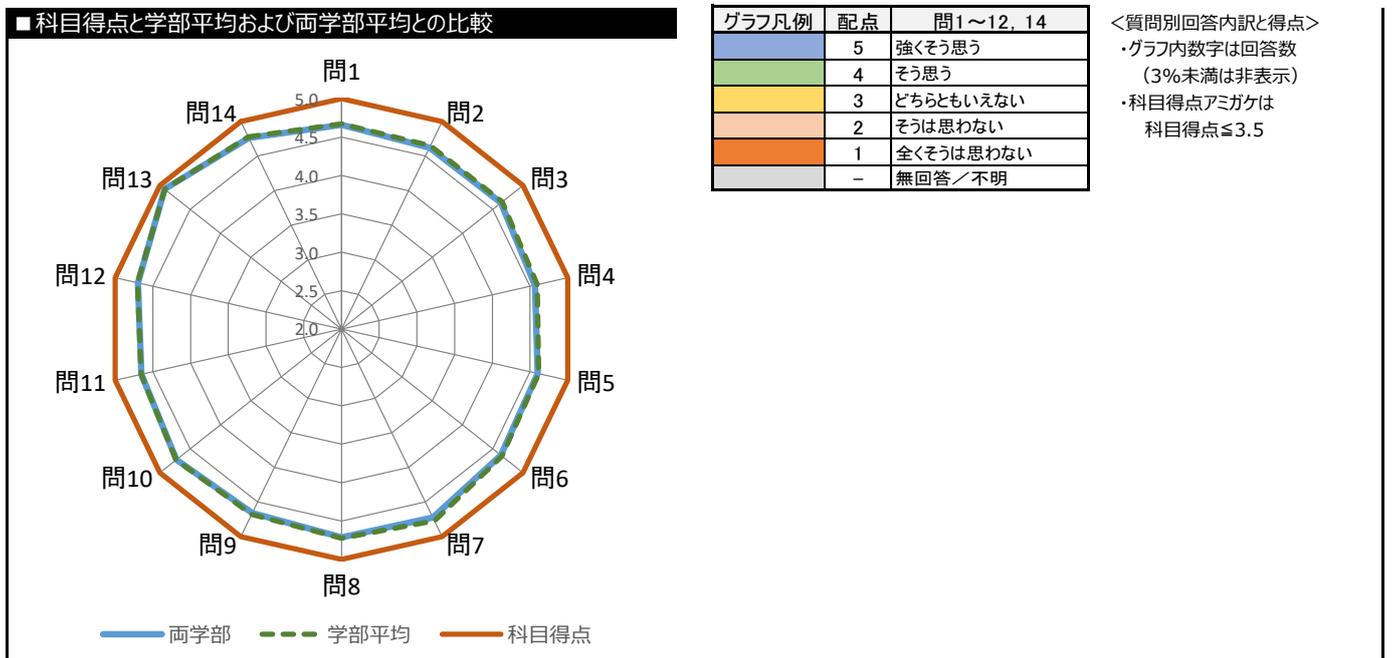
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	赤十字国際活動論	[1A0200]	履修者数	15	回答率	
教員名	角田 敦彦		回答数	紙	13	86.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	13						5.00	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	13						5.00	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	13						5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	13						5.00	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	13						5.00	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	13						5.00	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	13						5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	13						5.00	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	13						5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	13						5.00	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	13						5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	13						5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	13						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	13						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								5.00	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

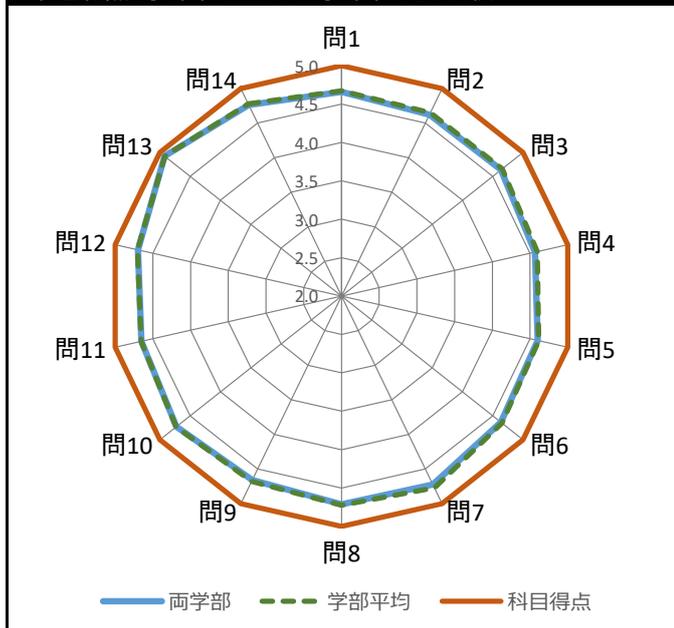


科目名	哲学と倫理	[1B0100]	履修者数	6	回答率	
教員名	田村 未希		回答数	紙	6	100.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 6 responses]						5.00	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 6 responses]						5.00	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 6 responses]						5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 6 responses]						5.00	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 6 responses]						5.00	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 6 responses]						5.00	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 6 responses]						5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 6 responses]						5.00	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 6 responses]						5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 6 responses]						5.00	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 6 responses]						5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 6 responses]						5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 6 responses]						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 6 responses]						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								5.00	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

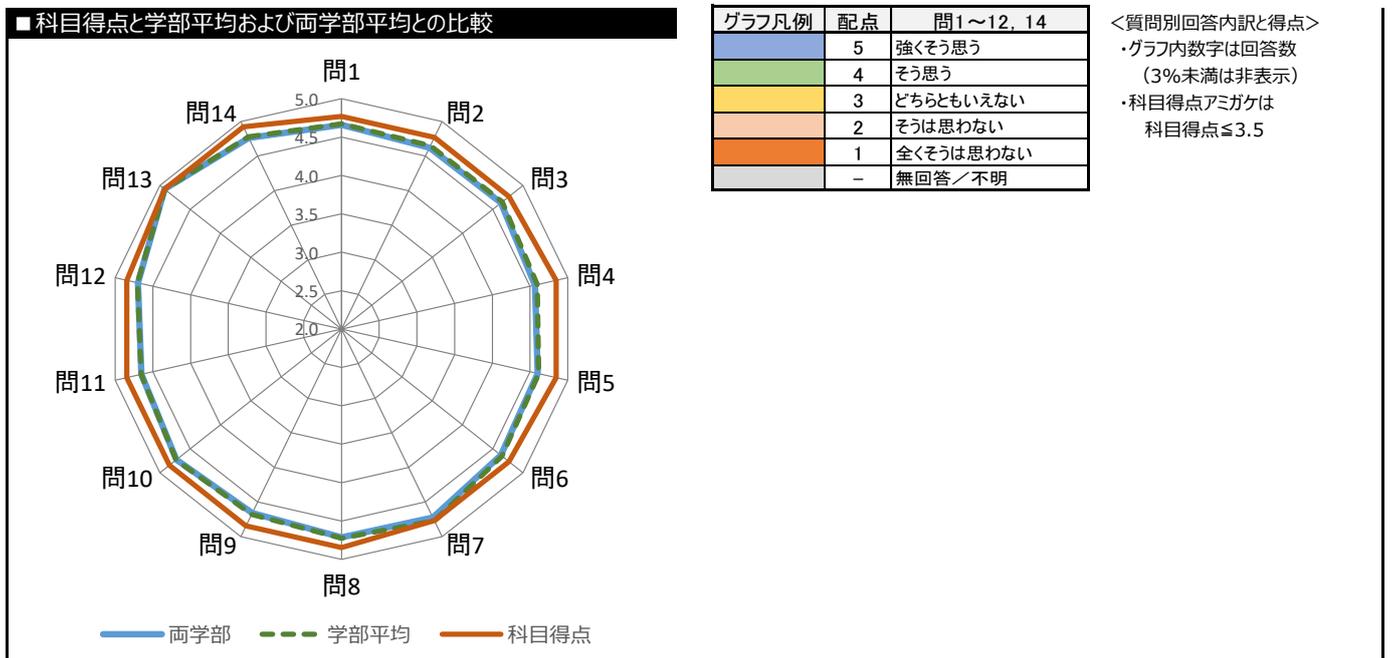
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	教育学概論	[1B0500]	履修者数	14	回答率	
教員名	渋谷 真樹		回答数	紙	13	92.9%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 3 'Agree']						4.77	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 3 'Agree']						4.77	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 11 'Strongly agree', 1 'Agree', 1 'Disagree']						4.77	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 11 'Strongly agree', 2 'Agree']						4.85	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 11 'Strongly agree', 2 'Agree']						4.85	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree', 3 'Agree']						4.77	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree', 3 'Agree']						4.77	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 11 'Strongly agree', 2 'Agree']						4.85	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 11 'Strongly agree', 2 'Agree']						4.85	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 11 'Strongly agree', 2 'Agree']						4.85	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 11 'Strongly agree', 2 'Agree']						4.85	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 11 'Strongly agree', 2 'Agree']						4.85	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 12 'Strongly agree', 1 'Disagree']						4.92	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 12 'Strongly agree', 1 'Disagree']						4.92	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.83	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

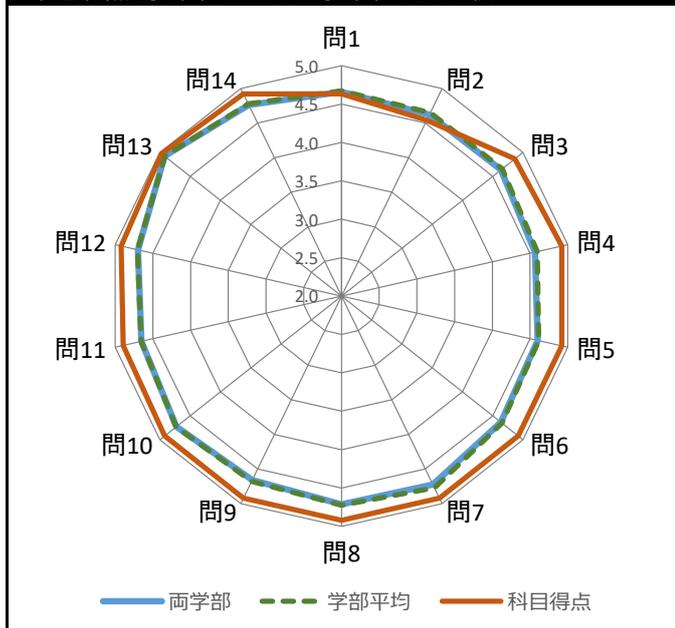


科目名	身体運動論Ⅱ(実技)	[1B0801]	履修者数	41	回答率	
教員名	趙 秋華		回答数	紙	38	92.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 28 responses for 'Strongly agree', 6 for 'Agree', 4 for 'Disagree']						4.63	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 27 responses for 'Strongly agree', 3 for 'Agree', 7 for 'Disagree']						4.54	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 33 responses for 'Strongly agree', 5 for 'Disagree']						4.87	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 35 responses for 'Strongly agree', 3 for 'Disagree']						4.92	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 35 responses for 'Strongly agree', 3 for 'Disagree']						4.92	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 35 responses for 'Strongly agree', 3 for 'Disagree']						4.92	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 35 responses for 'Strongly agree', 3 for 'Disagree']						4.92	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 35 responses for 'Strongly agree', 3 for 'Disagree']						4.92	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 35 responses for 'Strongly agree', 3 for 'Disagree']						4.92	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 35 responses for 'Strongly agree', 3 for 'Disagree']						4.92	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 34 responses for 'Strongly agree', 4 for 'Disagree']						4.89	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 35 responses for 'Strongly agree', 3 for 'Disagree']						4.92	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 37 responses for 'Strongly agree']						4.97	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 35 responses for 'Strongly agree', 3 for 'Disagree']						4.92	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.87	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

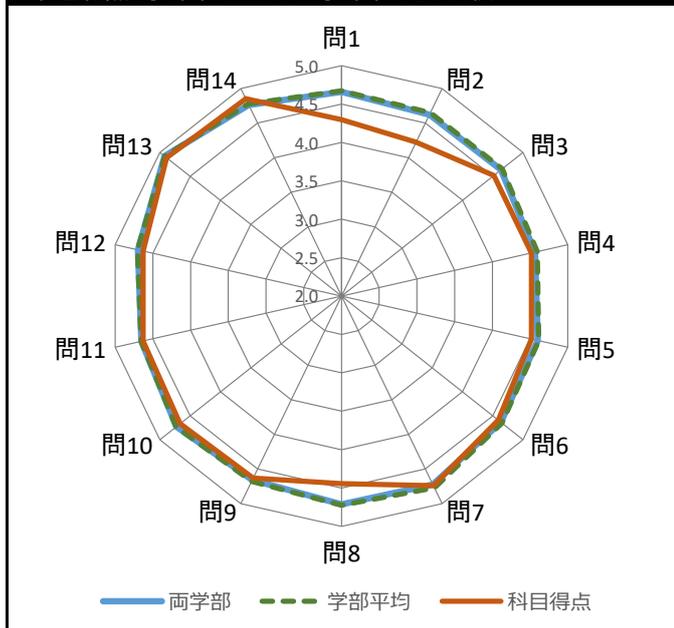
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	身体運動論Ⅱ(実技)	[1B0802]	履修者数	28	回答率	
教員名	古泉 一久		紙	27	96.4%	96.4%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.30	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.22	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.52	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.52	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.52	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.59	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.74	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.44	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.63	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.67	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.63	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.63	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.89	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.85	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.58	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

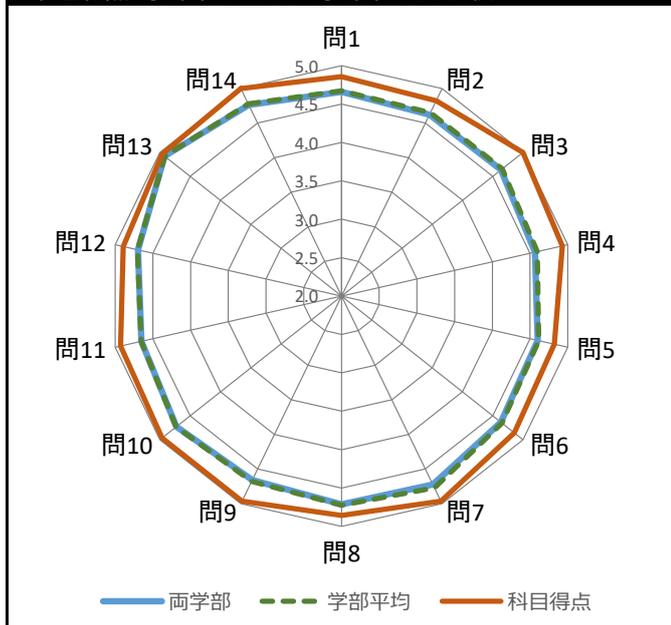
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点≤3.5

科目名	身体運動論Ⅱ(実技)	[1B0803]	履修者数	32	回答率	
教員名	趙 秋華		回答数	紙	28	87.5%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 24 responses for '4' and 4 for '5']						4.86	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 23 responses for '4' and 5 for '5']						4.82	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 28 responses for '4']						5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 26 responses for '4' and 2 for '5']						4.93	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 24 responses for '4', 3 for '5', and 1 for '5']						4.82	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 24 responses for '4' and 4 for '5']						4.86	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 27 responses for '4' and 1 for '5']						4.96	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 24 responses for '4' and 4 for '5']						4.86	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 27 responses for '4' and 1 for '5']						4.96	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 27 responses for '4' and 1 for '5']						4.96	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 26 responses for '4' and 2 for '5']						4.93	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 25 responses for '4' and 3 for '5']						4.89	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 27 responses for '4' and 1 for '5']						4.96	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 28 responses for '4']						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.92	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

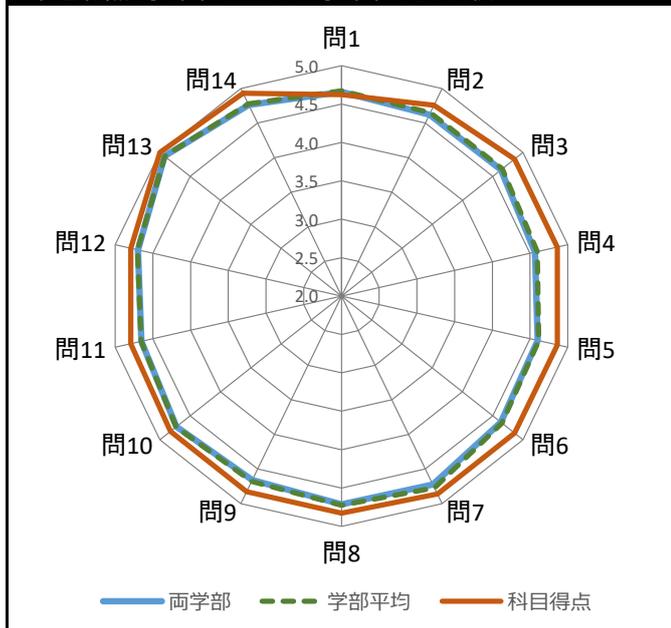
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点≤3.5

科目名	身体運動論Ⅱ(実技)	[1B0804]	履修者数	36	回答率	
教員名	古泉 一久		回 紙	29	80.6%	80.6%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 21 blue, 5 green, 3 orange]						4.62	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 22 blue, 7 green]						4.76	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 25 blue, 4 green]						4.86	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 25 blue, 4 green]						4.86	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 25 blue, 4 green]						4.86	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 25 blue, 4 green]						4.86	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 25 blue, 4 green]						4.86	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 24 blue, 5 green]						4.83	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 24 blue, 5 green]						4.83	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 24 blue, 5 green]						4.83	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 23 blue, 6 green]						4.79	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 23 blue, 6 green]						4.79	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 29 blue]						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 27 blue, 2 orange]						4.93	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.83	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

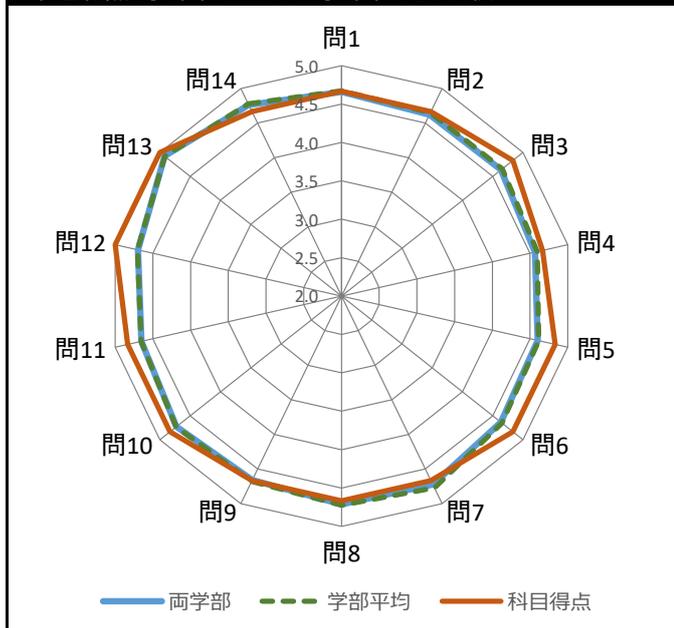
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	医療人文学	[1B1601]	履修者数	6	回答率	
教員名	越後 敬子		回 紙	6	100.0%	100.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 4 blue, 2 green]						4.67	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 5 blue, 1 yellow]						4.67	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 5 blue, 1 green]						4.83	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 4 blue, 2 green]						4.67	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 5 blue, 1 green]						4.83	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 5 blue, 1 green]						4.83	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 4 blue, 2 green]						4.67	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 4 blue, 2 green]						4.67	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 4 blue, 2 green]						4.67	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 5 blue, 1 green]						4.83	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 5 blue, 1 green]						4.83	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 6 blue]						5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 6 blue]						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 4 blue, 2 green]						4.67	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.77	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

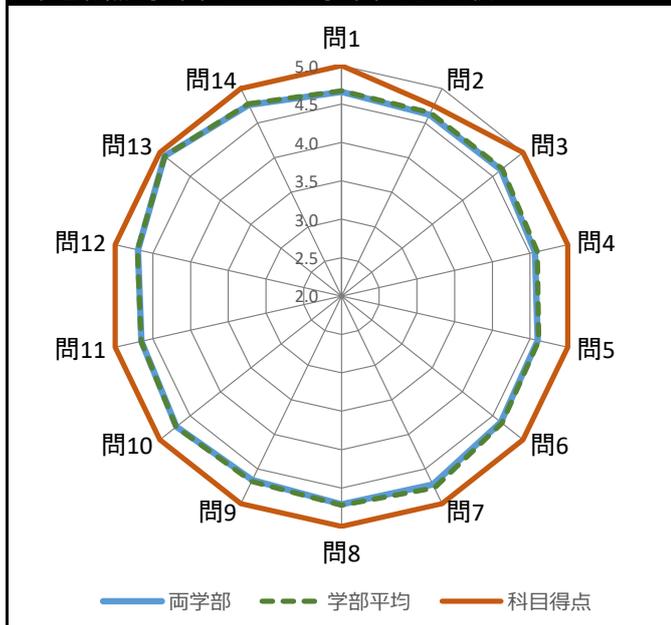
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	医療人文学	[1B1602]	履修者数	5	回答率	
教員名	越後 敬子		回 紙	4	80.0%	80.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4						5.00	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3					1	4.75	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4						5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	4						5.00	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4						5.00	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	4						5.00	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4						5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4						5.00	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4						5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	4						5.00	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4						5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4						5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.98	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	そう思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

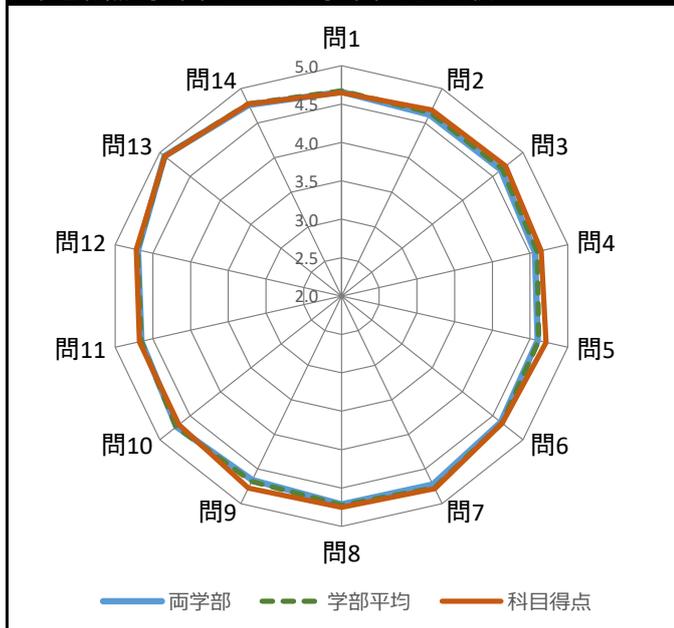
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	心理学概論	[1B1700]	履修者数	145	回答率	
教員名	遠藤 公久		紙	125	86.2%	86.2%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 86% blue, 14% green]						4.65	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 91% blue, 9% green]						4.69	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 93% blue, 7% green]						4.71	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 90% blue, 10% green]						4.65	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 92% blue, 8% green]						4.71	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 88% blue, 12% green]						4.66	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 98% blue, 2% green]						4.78	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 95% blue, 5% green]						4.75	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 99% blue, 1% green]						4.78	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 91% blue, 9% green]						4.69	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 91% blue, 9% green]						4.68	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 94% blue, 6% green]						4.72	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 115% blue, 10% green]						4.92	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 98% blue, 2% green]						4.77	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.73	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

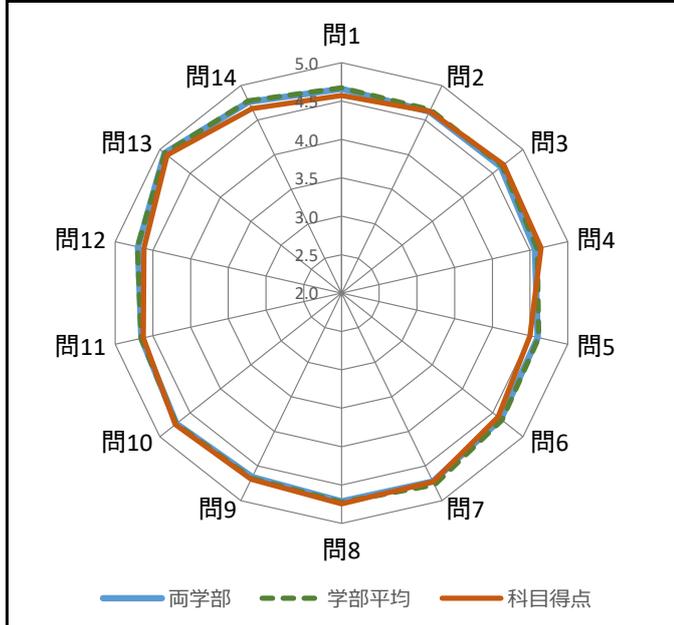
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	社会保障論	[1C0300]	履修者数	157	回答率	
教員名	古屋 和彦		紙	110	70.1%	70.1%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 70% blue, 35% green, 4% yellow]						4.57	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 72% blue, 35% green, 5% yellow]						4.63	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 77% blue, 29% green, 4% yellow]						4.68	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 76% blue, 29% green, 5% yellow]						4.65	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 67% blue, 34% green, 7% yellow]						4.50	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 72% blue, 34% green, 4% yellow]						4.59	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 83% blue, 25% green, 2% yellow]						4.73	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 83% blue, 26% green, 3% yellow]						4.75	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 79% blue, 28% green, 3% yellow]						4.69	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 84% blue, 24% green, 2% yellow]						4.75	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 74% blue, 31% green, 5% yellow]						4.63	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 74% blue, 30% green, 6% yellow]						4.62	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 97% blue, 13% green, 1% yellow]						4.88	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 77% blue, 29% green, 4% yellow]						4.66	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.67	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

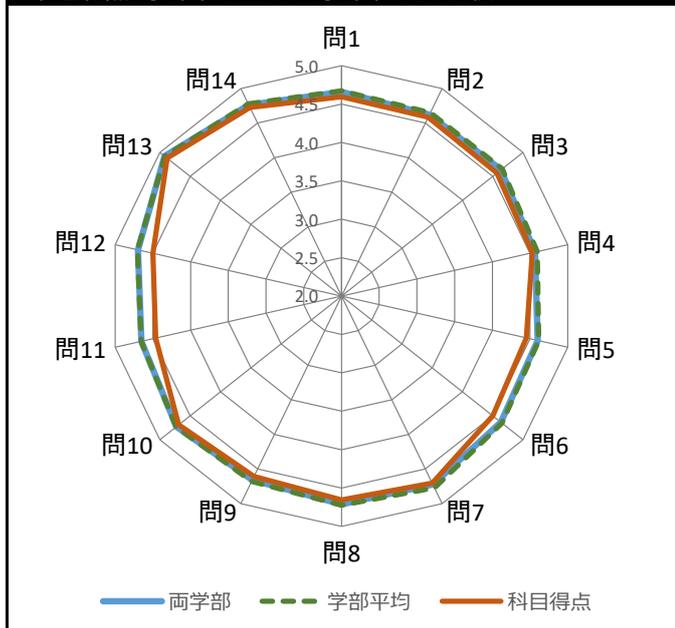
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	日本国憲法	[1C0700]	履修者数	100	回答率	
教員名	多田 庶弘		回答数	紙	84	84.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 27% 'Agree']						4.60	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 28% 'Agree']						4.58	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 5% 'Disagree']						4.57	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree', 29% 'Agree', 5% 'Disagree']						4.53	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree', 33% 'Agree', 5% 'Disagree']						4.45	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree', 27% 'Agree', 6% 'Disagree']						4.50	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree', 21% 'Agree']						4.70	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 25% 'Agree']						4.65	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.61	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.69	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree', 28% 'Agree', 4% 'Disagree', 3% 'No answer']						4.46	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 6% 'Disagree']						4.50	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 76% 'Strongly agree', 6% 'Disagree']						4.88	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree', 16% 'Agree']						4.73	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.60	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

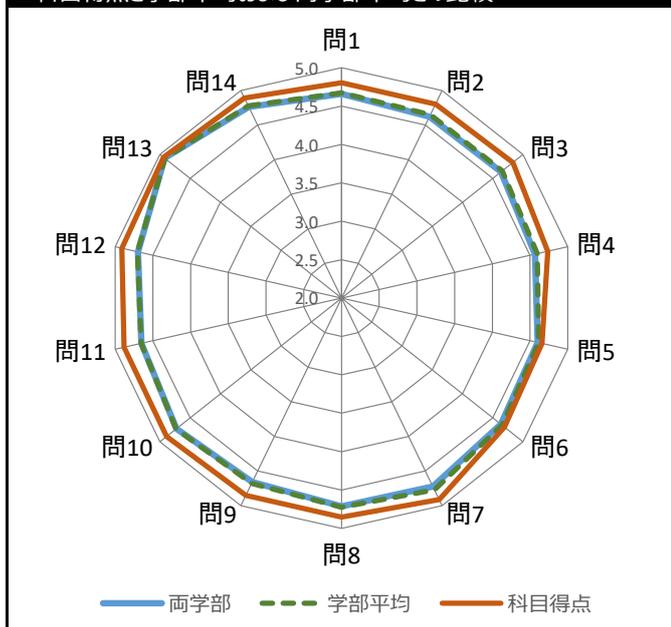
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	社会学概論	[1C1200]	履修者数	119	回答率	
教員名	鷹田 佳典		回答数	紙	102	85.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 83% blue, 18% green]						4.80	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 83% blue, 18% green]						4.80	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 86% blue, 15% green]						4.83	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 78% blue, 22% green]						4.74	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 73% blue, 25% green]						4.66	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 74% blue, 26% green]						4.70	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 93% blue, 9% green]						4.91	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 87% blue, 15% green]						4.85	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 89% blue, 12% green]						4.85	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 91% blue, 11% green]						4.89	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 90% blue, 12% green]						4.88	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 93% blue, 9% green]						4.91	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 96% blue, 6% green]						4.94	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 91% blue, 11% green]						4.89	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.83	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

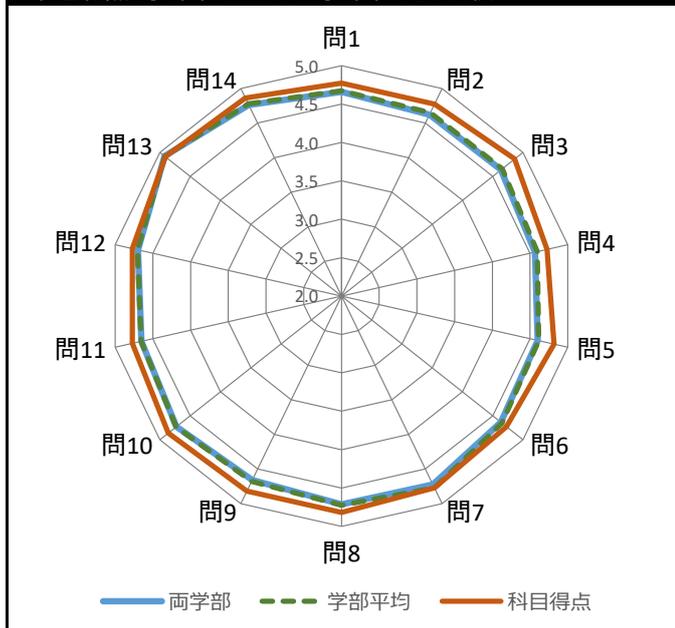
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	異文化論	[1C1401]	履修者数	24	回答率	
教員名	黒崎 岳大		紙	22	91.7%	91.7%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 18 '3' responses and 3 '1' responses]						4.77	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 17 '3' responses and 5 '4' responses]						4.77	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 19 '3' responses and 3 '4' responses]						4.86	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 17 '3' responses, 4 '4' responses, and 1 '5' response]						4.73	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 18 '3' responses and 4 '4' responses]						4.82	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 17 '3' responses, 4 '4' responses, and 1 '5' response]						4.73	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 17 '3' responses and 5 '4' responses]						4.77	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 18 '3' responses and 4 '4' responses]						4.82	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 18 '3' responses and 4 '4' responses]						4.82	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 19 '3' responses and 3 '4' responses]						4.86	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 18 '3' responses, 3 '4' responses, and 1 '5' response]						4.77	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 18 '3' responses, 3 '4' responses, and 1 '5' response]						4.77	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 20 '3' responses and 2 '4' responses]						4.91	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 19 '3' responses and 3 '4' responses]						4.86	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.81	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

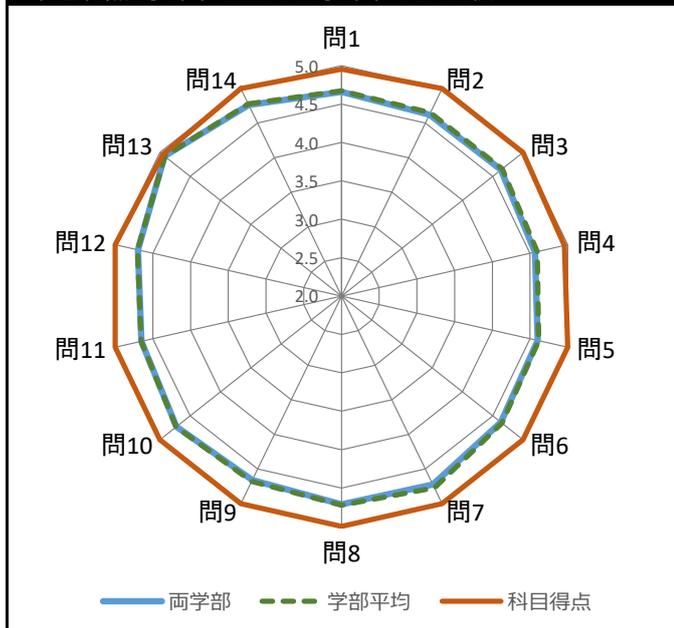
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	異文化論	[1C1402]	履修者数	28	回答率	
教員名	黒崎 岳大		回 紙	22	78.6%	78.6%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 21 responses]						1	4.95	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 22 responses]							5.00	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 22 responses]							5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 21 responses]						1	4.95	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 22 responses]							5.00	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 22 responses]							5.00	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 22 responses]							5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 22 responses]							5.00	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 22 responses]							5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 22 responses]							5.00	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 22 responses]							5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 22 responses]							5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 21 responses]						1	4.95	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 22 responses]							5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.99	4.70	4.68	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

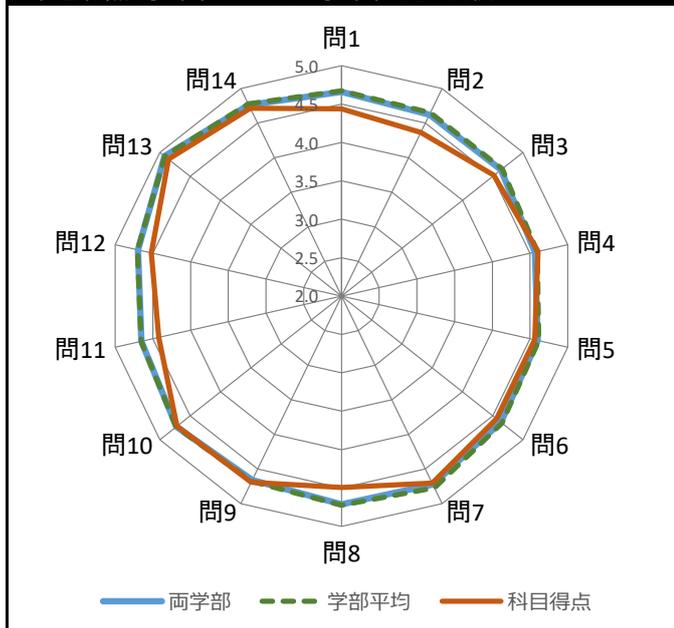
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	地域健康社会学	[1C1501]	履修者数	75	回答率	
教員名	古屋 和彦		紙	71	94.7%	94.7%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 35% Blue, 32% Green, 4% Yellow]						4.44	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 33% Blue, 31% Green, 7% Yellow]						4.37	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 39% Blue, 30% Green, 1% Yellow]						4.52	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 44% Blue, 26% Green, 1% Yellow]						4.61	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 42% Blue, 27% Green, 1% Yellow]						4.56	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 44% Blue, 23% Green, 4% Yellow]						4.56	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 50% Blue, 21% Green, 1% Yellow]						4.70	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 38% Blue, 30% Green, 3% Yellow]						4.49	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 49% Blue, 22% Green, 1% Yellow]						4.69	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 53% Blue, 16% Green, 1% Yellow]						4.72	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 36% Blue, 29% Green, 6% Yellow]						4.42	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 44% Blue, 21% Green, 5% Yellow]						4.52	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 61% Blue, 10% Green, 1% Yellow]						4.86	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 50% Blue, 20% Green, 1% Yellow]						4.71	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.58	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

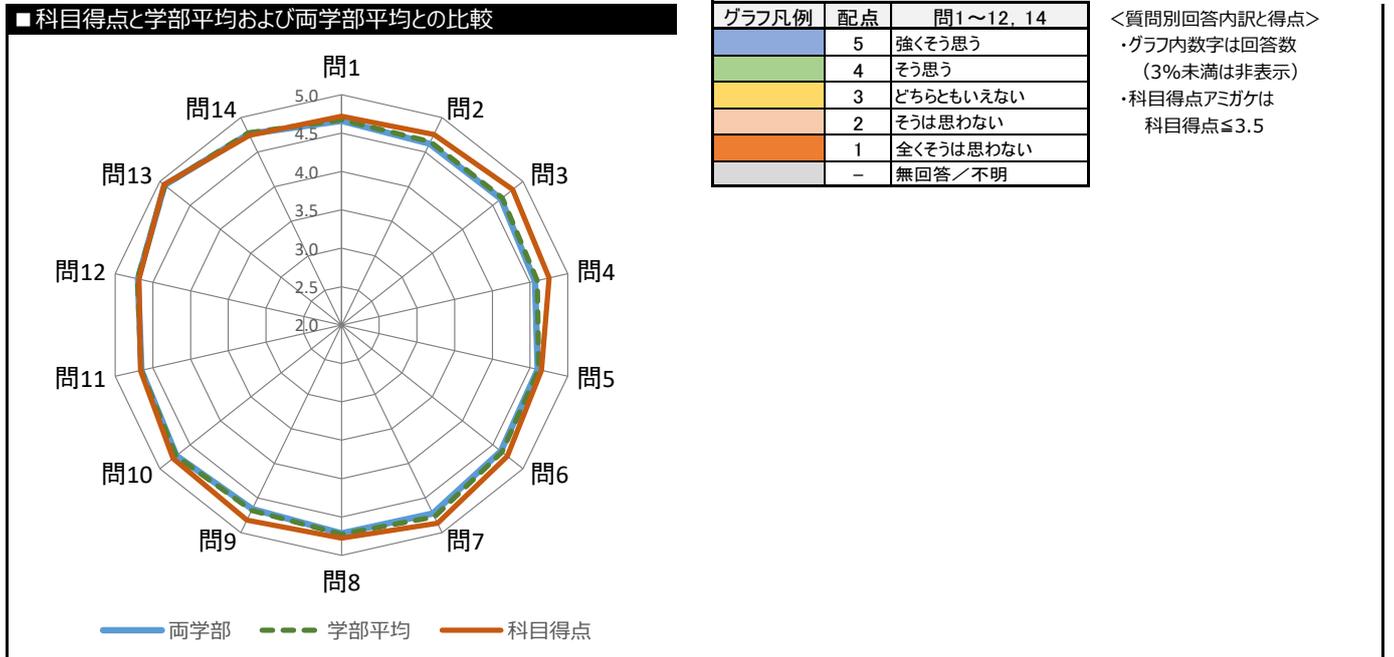
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	地域健康社会学	[1C1502]	履修者数	90	回答率	
教員名	古屋 和彦		回 紙	89	98.9%	98.9%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 64% 'Strongly agree' and 25% 'Agree']						4.72	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 67% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.75	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 74% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.83	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 67% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.75	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.65	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree' and 23% 'Agree']						4.74	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 77% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.87	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 70% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.78	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 73% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.82	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 70% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.79	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.66	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree' and 26% 'Agree']						4.69	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 83% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.93	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 69% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.74	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.77	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

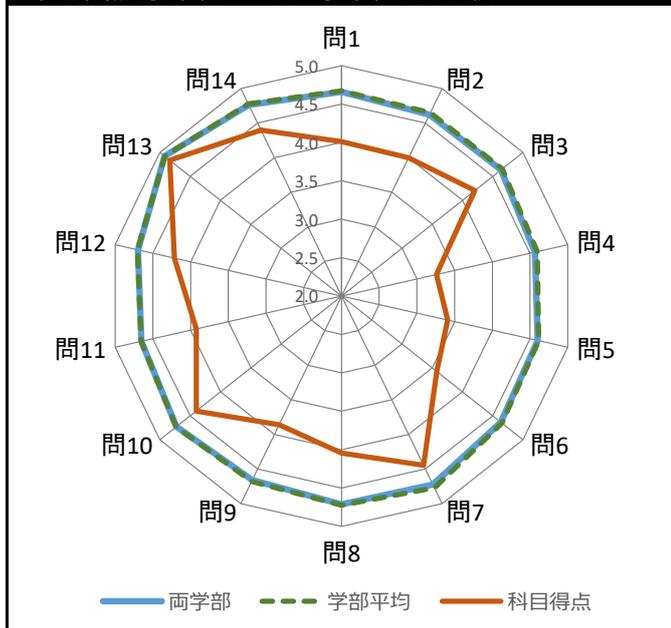


科目名	基礎数学	[1D1000]	履修者数	97	回答率	
教員名	桐木 紳		回 紙	93	95.9%	95.9%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	36	34	13	8			4.01	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	32	37	17	6			4.00	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	36	44	9	4			4.20	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	18	27	17	23	8		3.26	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	17	30	27	12	7		3.41	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	20	31	27	10	4		3.58	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	53	30	6	3			4.45	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	36	35	12	7			4.04	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	35	29	12	15			3.86	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	49	32	10				4.40	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	34	32	16	8	3		3.92	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	40	36	15				4.22	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	79	13					4.84	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	45	40	8				4.40	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.04	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

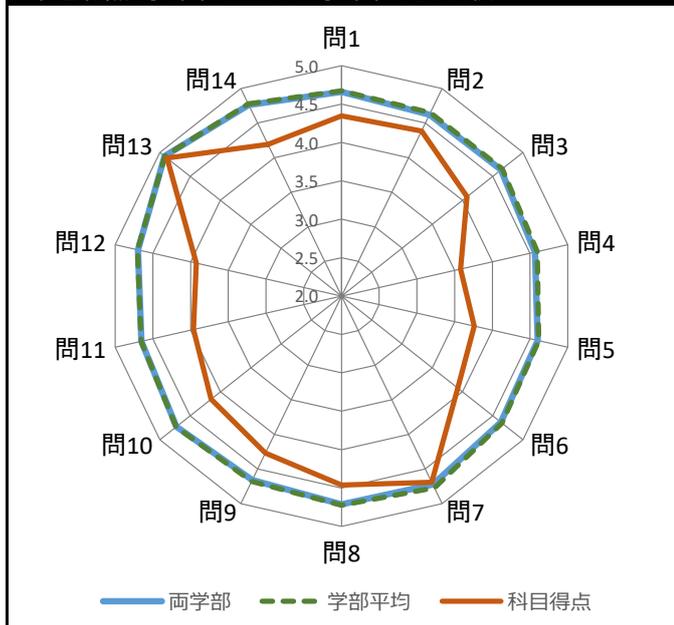
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	化学	[1D1400]	履修者数	26	回答率	
教員名	三好 洋		回 紙	26	100.0%	100.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart showing 10 blue, 15 green, 1 orange]						4.35	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Stacked bar chart showing 11 blue, 14 green, 1 orange]						4.38	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Stacked bar chart showing 8 blue, 13 green, 4 yellow, 1 orange]						4.08	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Stacked bar chart showing 5 blue, 10 green, 7 yellow, 3 orange, 1 red]						3.58	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Stacked bar chart showing 8 blue, 8 green, 5 yellow, 3 orange, 1 red]						3.76	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Stacked bar chart showing 7 blue, 13 green, 4 yellow, 1 orange, 1 red]						3.92	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Stacked bar chart showing 18 blue, 8 green]						4.69	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Stacked bar chart showing 12 blue, 14 green]						4.46	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Stacked bar chart showing 11 blue, 12 green, 2 yellow, 1 orange]						4.27	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart showing 13 blue, 8 green, 2 yellow, 2 orange, 1 red]						4.15	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Stacked bar chart showing 10 blue, 9 green, 4 yellow, 2 orange, 1 red]						3.96	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Stacked bar chart showing 11 blue, 8 green, 2 yellow, 4 orange, 1 red]						3.92	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Stacked bar chart showing 23 blue, 3 green]						4.88	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Stacked bar chart showing 13 blue, 9 green, 1 yellow, 2 orange, 1 red]						4.19	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.19	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

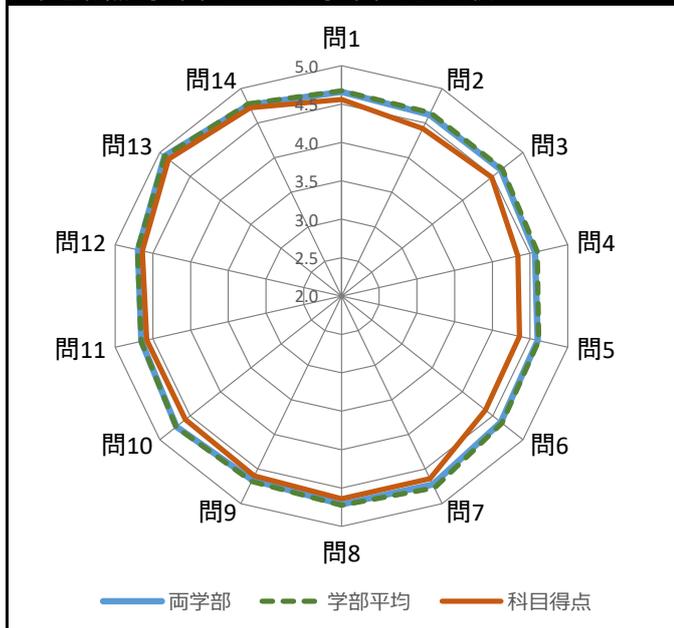
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	保健統計学	[1E0301]	履修者数	79	回答率	
教員名	長嶺 慶隆		紙	50	63.3%	63.3%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 32 responses for 'Strongly agree', 14 for 'Agree', 4 for 'Neither', 0 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.56	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 30 responses for 'Strongly agree', 13 for 'Agree', 5 for 'Neither', 2 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.42	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 32 responses for 'Strongly agree', 11 for 'Agree', 6 for 'Neither', 0 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.48	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 31 responses for 'Strongly agree', 8 for 'Agree', 8 for 'Neither', 3 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.34	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 31 responses for 'Strongly agree', 9 for 'Agree', 7 for 'Neither', 3 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.36	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 30 responses for 'Strongly agree', 10 for 'Agree', 9 for 'Neither', 0 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.38	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 37 responses for 'Strongly agree', 9 for 'Agree', 3 for 'Neither', 0 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.64	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 35 responses for 'Strongly agree', 12 for 'Agree', 3 for 'Neither', 0 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.64	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 34 responses for 'Strongly agree', 12 for 'Agree', 4 for 'Neither', 0 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.60	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 34 responses for 'Strongly agree', 11 for 'Agree', 5 for 'Neither', 0 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.58	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 35 responses for 'Strongly agree', 10 for 'Agree', 4 for 'Neither', 0 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.58	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 36 responses for 'Strongly agree', 10 for 'Agree', 4 for 'Neither', 0 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.64	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 44 responses for 'Strongly agree', 5 for 'Agree', 0 for 'Neither', 0 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.86	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 37 responses for 'Strongly agree', 12 for 'Agree', 0 for 'Neither', 0 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.72	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.56	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

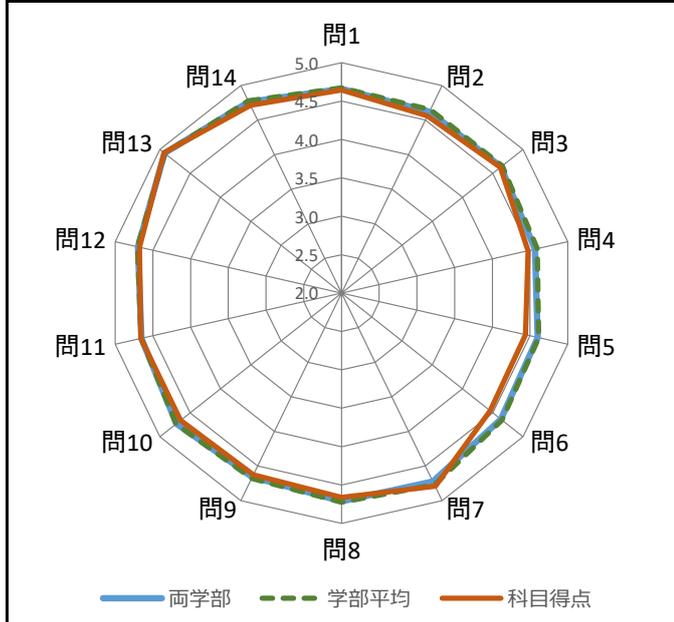
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	保健統計学	[1E0302]	履修者数	66	回答率	
教員名	長嶺 慶隆		紙	59	89.4%	89.4%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 2% 'Disagree', 41% 'Strongly disagree']						4.64	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 2% 'Disagree', 42% 'Strongly disagree']						4.56	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 4% 'Disagree', 41% 'Strongly disagree']						4.63	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 4% 'Disagree', 44% 'Strongly disagree']						4.47	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 3% 'Disagree', 45% 'Strongly disagree']						4.44	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 4% 'Disagree', 44% 'Strongly disagree']						4.46	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 12% 'Agree', 42% 'Strongly disagree']						4.79	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 3% 'Disagree', 41% 'Strongly disagree']						4.66	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 4% 'Disagree', 41% 'Strongly disagree']						4.63	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 2% 'Disagree', 42% 'Strongly disagree']						4.66	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 43% 'Strongly disagree']						4.66	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 2% 'Disagree', 41% 'Strongly disagree']						4.68	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree', 4% 'Disagree', 41% 'Strongly disagree']						4.93	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 42% 'Strongly disagree']						4.71	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.64	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

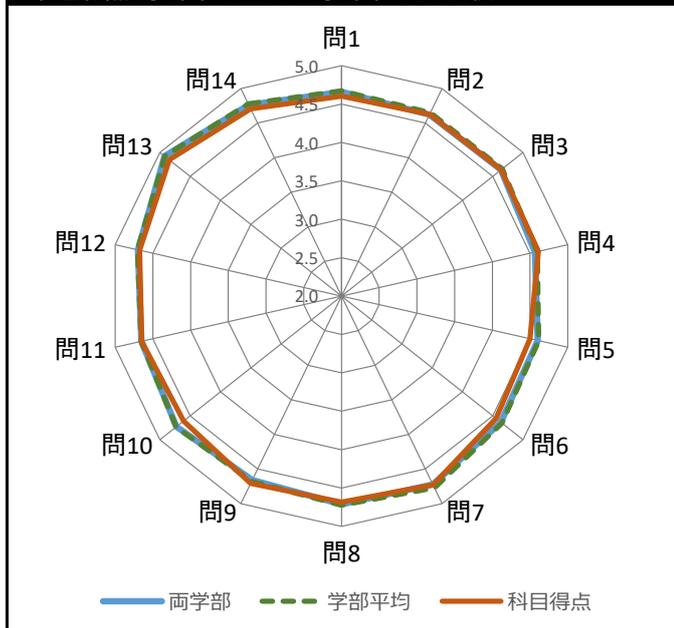
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	情報リテラシー	[1E0400]	履修者数	153	回答率	
教員名	鷹田 佳典		紙	136	88.9%	88.9%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 84% blue, 16% green]						4.60	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 87% blue, 13% green]						4.63	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 90% blue, 10% green]						4.64	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 88% blue, 12% green]						4.61	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 81% blue, 19% green, 0% yellow]						4.50	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 81% blue, 19% green, 0% yellow]						4.56	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 101% blue, 0% green]						4.73	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 94% blue, 6% green]						4.68	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 97% blue, 3% green]						4.71	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 90% blue, 10% green]						4.61	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 90% blue, 10% green]						4.65	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 95% blue, 5% green]						4.68	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 116% blue, 0% green]						4.85	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 99% blue, 1% green]						4.71	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.65	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

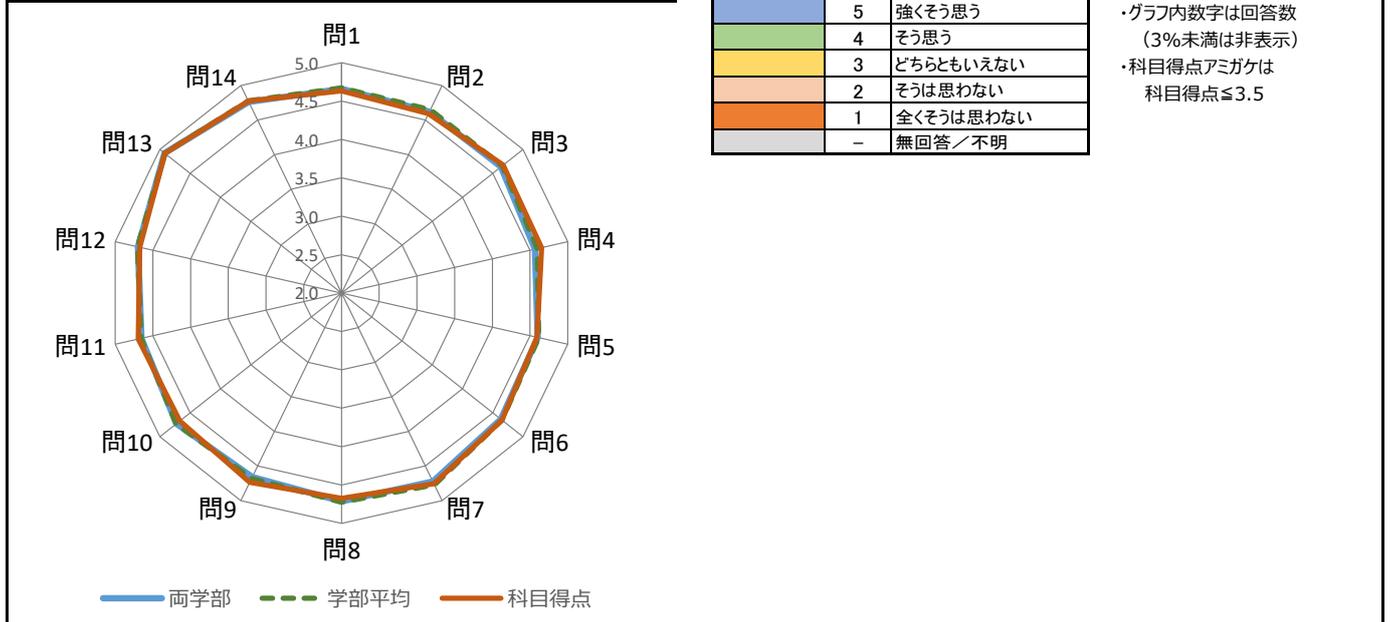
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	日本語の表現	[1F0101]	履修者数	58	回答率	
教員名	越後 敬子		回答数	紙	49	84.5%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 31% for 'Strongly agree' and 18% for 'Agree']						4.63	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 30% for 'Strongly agree' and 18% for 'Agree']						4.59	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 34% for 'Strongly agree' and 14% for 'Agree']						4.67	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 32% for 'Strongly agree' and 17% for 'Agree']						4.65	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 29% for 'Strongly agree' and 20% for 'Agree']						4.59	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 33% for 'Strongly agree' and 15% for 'Agree']						4.65	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 37% for 'Strongly agree' and 12% for 'Agree']						4.76	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 34% for 'Strongly agree' and 14% for 'Agree']						4.67	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 36% for 'Strongly agree' and 13% for 'Agree']						4.73	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 34% for 'Strongly agree' and 14% for 'Agree']						4.67	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 34% for 'Strongly agree' and 15% for 'Agree']						4.69	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 34% for 'Strongly agree' and 14% for 'Agree']						4.67	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 45% for 'Strongly agree' and 4% for 'Agree']						4.92	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree' and 11% for 'Agree']						4.78	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.69	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

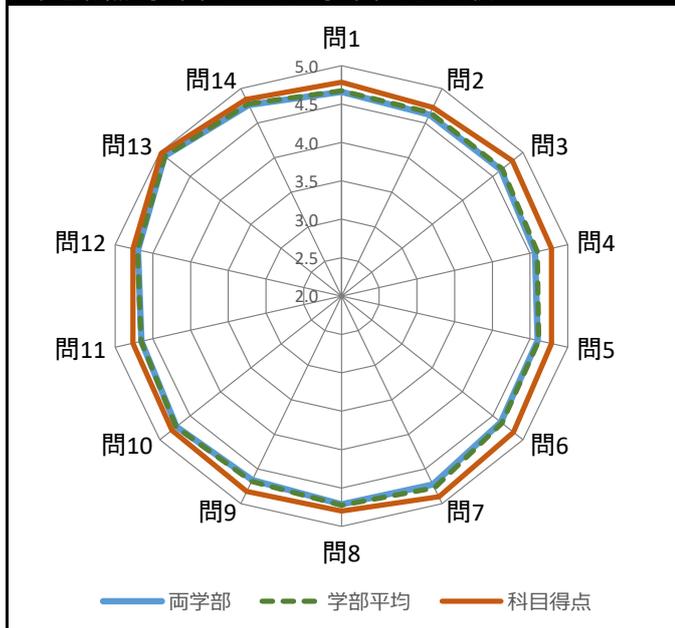


科目名	日本語の表現	[1F0102]	履修者数	59	回答率	
教員名	越後 敬子		回答数	紙	51	86.4%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.78	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.73	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.82	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.78	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.78	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.84	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree' and 5% 'Agree']						4.90	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.80	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.82	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.80	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.76	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.76	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree']						4.98	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.84	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.82	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

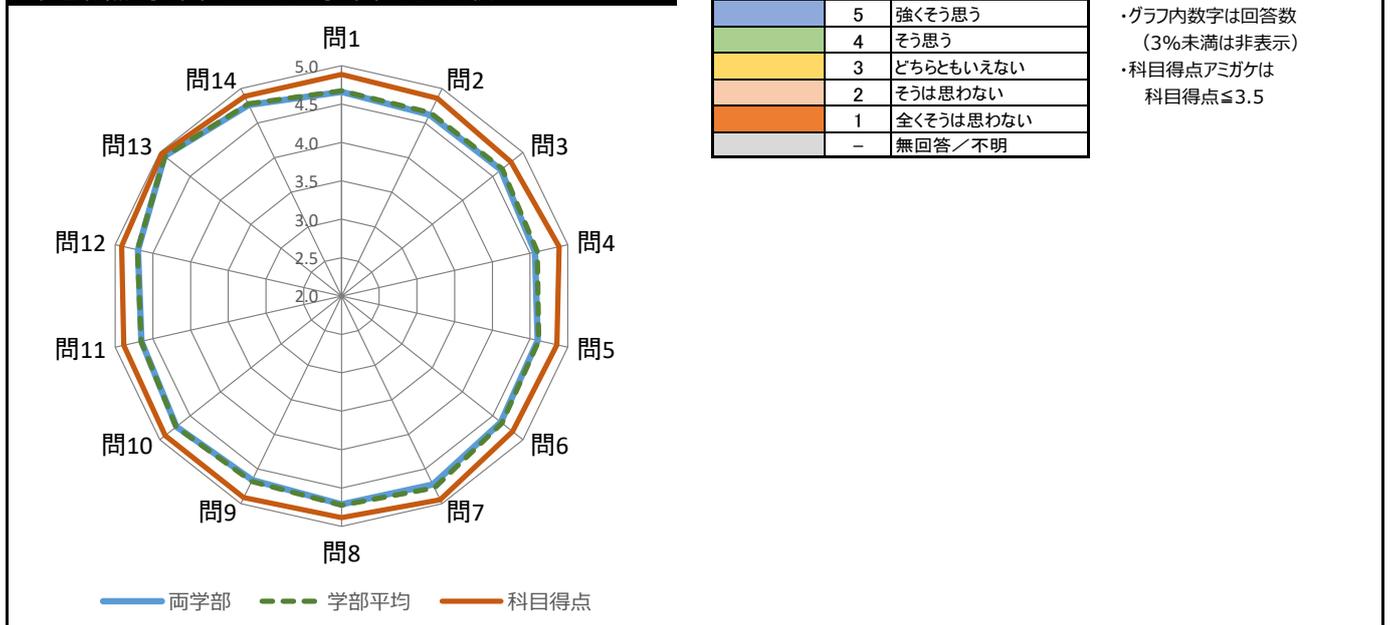
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語R1-1	[1F0201]	履修者数	39	回答率	
教員名	川崎 修一		回答数	紙	35	89.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
89.7%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 31 responses for 'Yes' and 4 for 'No']						4.89	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 30 responses for 'Yes' and 5 for 'No']						4.86	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 30 responses for 'Yes' and 4 for 'No']						4.80	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 31 responses for 'Yes' and 4 for 'No']						4.89	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 30 responses for 'Yes' and 5 for 'No']						4.86	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 29 responses for 'Yes' and 6 for 'No']						4.83	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 33 responses for 'Yes' and 2 for 'No']						4.94	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 31 responses for 'Yes' and 4 for 'No']						4.89	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 32 responses for 'Yes' and 3 for 'No']						4.91	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 32 responses for 'Yes' and 3 for 'No']						4.91	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 31 responses for 'Yes' and 4 for 'No']						4.89	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 32 responses for 'Yes' and 3 for 'No']						4.91	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 34 responses for 'Yes' and 0 for 'No']						4.97	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 31 responses for 'Yes' and 4 for 'No']						4.89	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.89	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

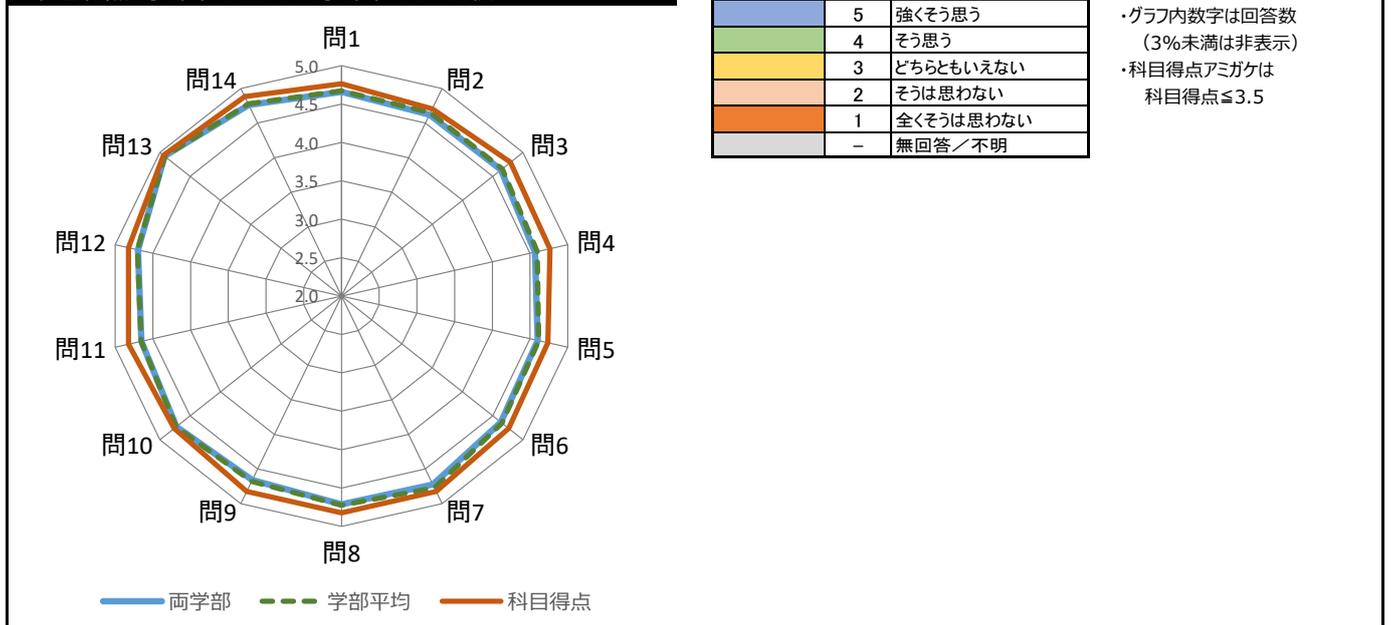


科目名	英語R1-1	[1F0202]	履修者数	38	回答率	
教員名	遠藤 花子		紙	34	89.5%	89.5%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 27 responses for 'Yes' and 6 for 'Somewhat']						4.76	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 24 responses for 'Yes' and 10 for 'Somewhat']						4.71	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 27 responses for 'Yes' and 7 for 'Somewhat']						4.79	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 8 for 'Somewhat']						4.76	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 25 responses for 'Yes' and 9 for 'Somewhat']						4.74	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 8 for 'Somewhat']						4.76	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 28 responses for 'Yes' and 6 for 'Somewhat']						4.82	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 28 responses for 'Yes' and 6 for 'Somewhat']						4.82	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 28 responses for 'Yes' and 6 for 'Somewhat']						4.82	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 8 for 'Somewhat']						4.76	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 28 responses for 'Yes' and 6 for 'Somewhat']						4.82	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 28 responses for 'Yes' and 6 for 'Somewhat']						4.82	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 32 responses for 'Yes' and 2 for 'Somewhat']						4.94	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 30 responses for 'Yes' and 4 for 'Somewhat']						4.88	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.80	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

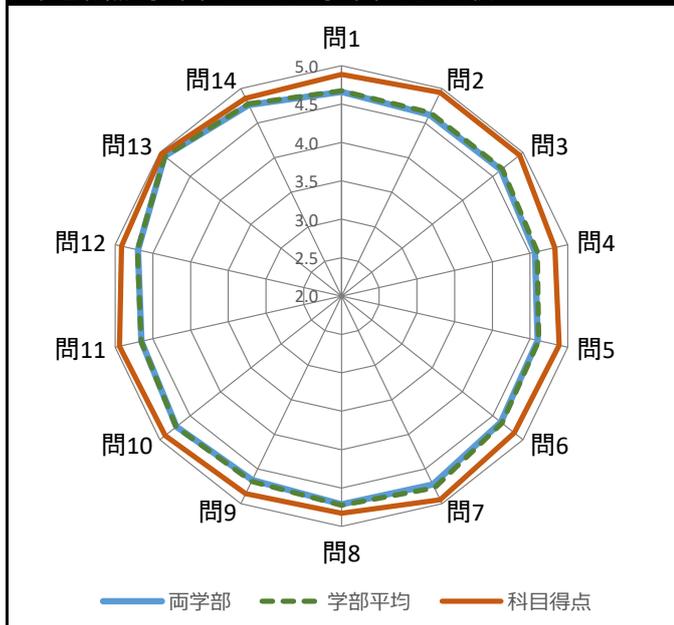


科目名	英語R1-1	[1F0203]	履修者数	39	回答率	
教員名	川崎 修一		回答数	紙	35	89.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
89.7%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 31 blue, 4 green]						4.89	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 33 blue, 2 green]						4.94	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 33 blue, 2 green]						4.94	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 29 blue, 6 green]						4.83	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 31 blue, 4 green]						4.89	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 30 blue, 5 green]						4.86	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 33 blue, 2 green]						4.94	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 30 blue, 4 green, 1 yellow]						4.83	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 30 blue, 5 green]						4.86	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 32 blue, 3 green]						4.91	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 33 blue, 2 green]						4.94	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 32 blue, 3 green]						4.91	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 34 blue, 1 green]						4.97	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 30 blue, 5 green]						4.86	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.90	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

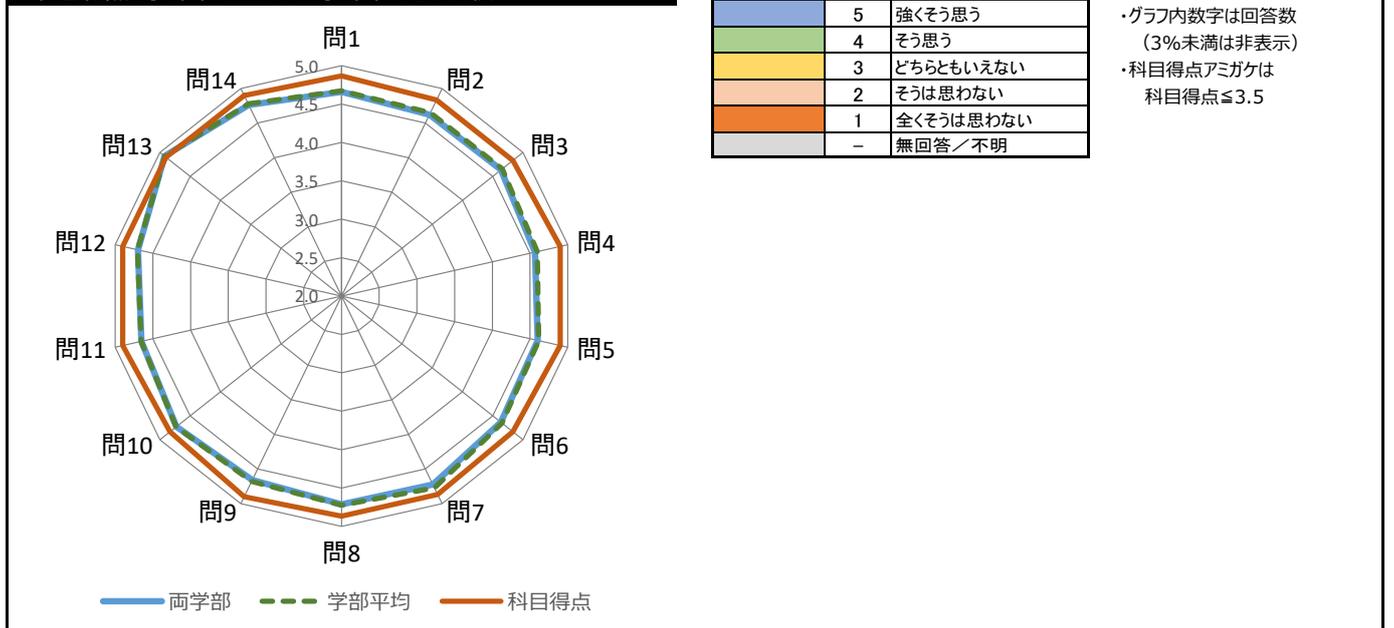
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語R1-1	[1F0204]	履修者数	38	回答率	
教員名	遠藤 花子		紙	30	78.9%	78.9%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 26 responses for 'Strongly agree' and 4 for 'Agree']						4.87	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 25 responses for 'Strongly agree' and 5 for 'Agree']						4.83	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 25 responses for 'Strongly agree' and 5 for 'Agree']						4.83	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 27 responses for 'Strongly agree' and 3 for 'Agree']						4.90	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 27 responses for 'Strongly agree' and 3 for 'Agree']						4.90	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 25 responses for 'Strongly agree' and 5 for 'Agree']						4.83	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 26 responses for 'Strongly agree' and 4 for 'Agree']						4.87	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 26 responses for 'Strongly agree' and 4 for 'Agree']						4.87	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 27 responses for 'Strongly agree' and 3 for 'Agree']						4.90	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 25 responses for 'Strongly agree' and 5 for 'Agree']						4.83	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 27 responses for 'Strongly agree' and 3 for 'Agree']						4.90	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 27 responses for 'Strongly agree' and 3 for 'Agree']						4.90	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 27 responses for 'Strongly agree' and 3 for 'Agree']						4.90	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 26 responses for 'Strongly agree' and 3 for 'Agree']						4.90	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.87	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

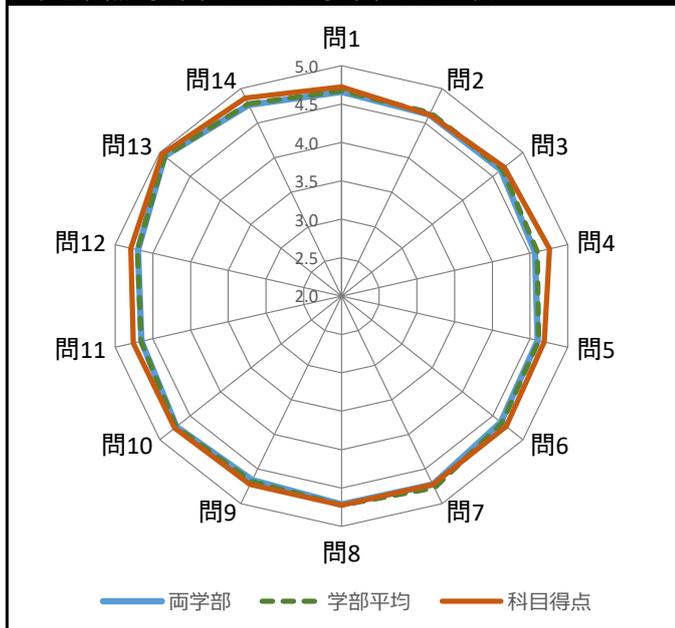


科目名	英語W1-1	[1F0401]	履修者数	32	回答率	
教員名	James Stokes		回 紙	29	90.6%	90.6%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 21 blue, 8 green]						4.72	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 20 blue, 8 green, 1 orange]						4.62	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 20 blue, 9 green]						4.69	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 22 blue, 7 green]						4.76	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 20 blue, 9 green]						4.69	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 21 blue, 8 green]						4.72	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 21 blue, 8 green]						4.72	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 21 blue, 8 green]						4.72	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 21 blue, 8 green]						4.72	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 22 blue, 7 green]						4.76	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 22 blue, 7 green]						4.76	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 23 blue, 6 green]						4.79	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 28 blue, 1 orange]						4.97	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 25 blue, 4 green]						4.86	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.75	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

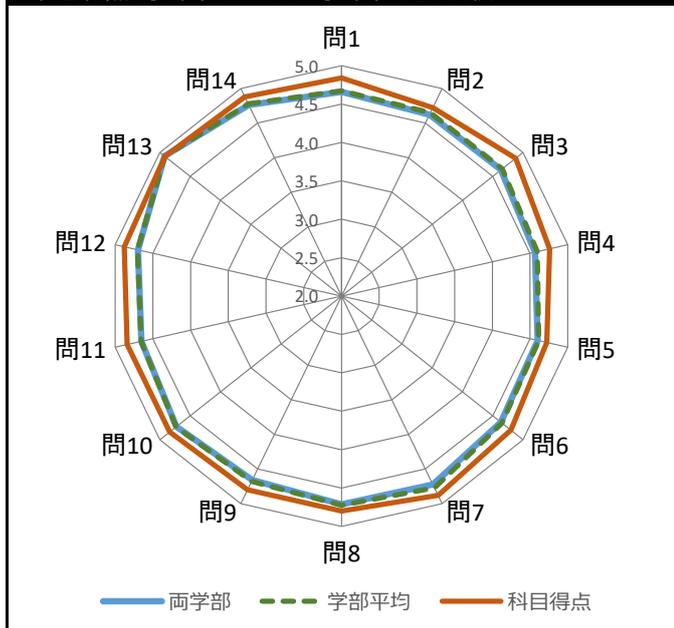
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語W1-1	[1F0402]	履修者数	26	回答率	
教員名	Michelle van Bokhorst		回答数	紙	25	96.2%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 21 responses for 'Yes' and 4 for 'No']						4.84	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 18 responses for 'Yes' and 7 for 'No']						4.72	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 22 responses for 'Yes' and 3 for 'No']						4.88	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 19 responses for 'Yes' and 6 for 'No']						4.76	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 18 responses for 'Yes' and 7 for 'No']						4.72	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 20 responses for 'Yes' and 5 for 'No']						4.80	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 22 responses for 'Yes' and 3 for 'No']						4.88	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 20 responses for 'Yes' and 5 for 'No']						4.80	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 20 responses for 'Yes' and 5 for 'No']						4.80	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 21 responses for 'Yes' and 4 for 'No']						4.84	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 21 responses for 'Yes' and 4 for 'No']						4.84	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 22 responses for 'Yes' and 3 for 'No']						4.88	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 23 responses for 'Yes' and 2 for 'No']						4.92	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 22 responses for 'Yes' and 3 for 'No']						4.88	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.83	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

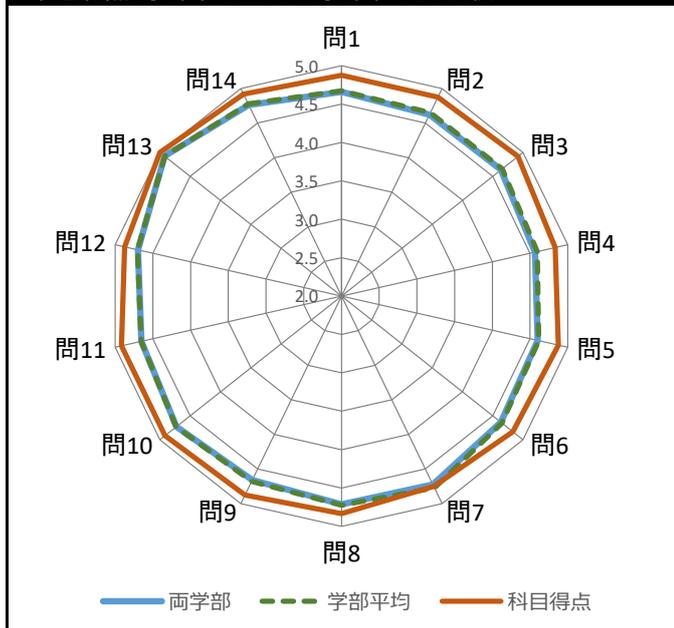
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語W1-1	[1F0403]	履修者数	28	回答率	
教員名	James Stokes		回答数	紙	24	85.7%
学部	看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
85.7%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 21 '4' responses and 3 '5' responses]						4.88	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 21 '4' responses and 3 '5' responses]						4.88	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 22 '4' responses and 2 '5' responses]						4.92	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 20 '4' responses and 4 '5' responses]						4.83	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 21 '4' responses and 3 '5' responses]						4.88	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 20 '4' responses and 4 '5' responses]						4.83	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 19 '4' responses, 4 '5' responses, and 1 '3' response]						4.75	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 20 '4' responses and 4 '5' responses]						4.83	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 21 '4' responses and 3 '5' responses]						4.88	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 22 '4' responses and 2 '5' responses]						4.92	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 22 '4' responses and 2 '5' responses]						4.92	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 21 '4' responses and 3 '5' responses]						4.88	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 24 '5' responses]						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 23 '4' responses and 1 '5' response]						4.92	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.88	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

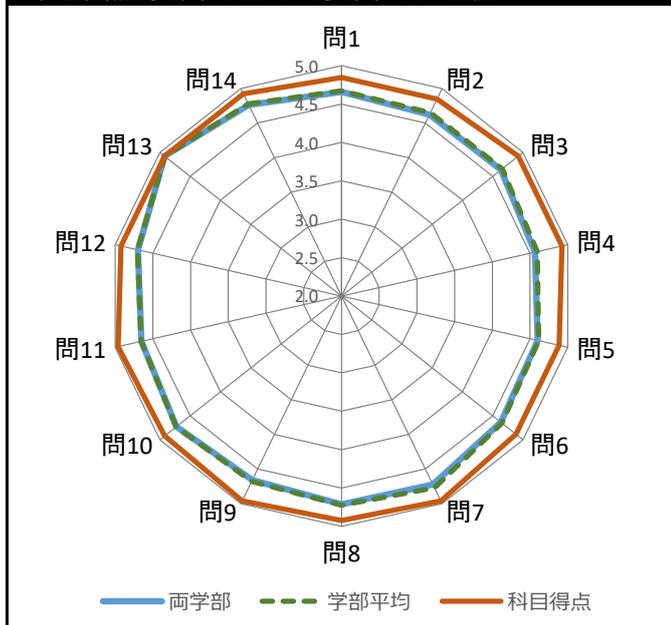
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語W1-1	[1F0404]	履修者数	30	回答率	
教員名	Michelle van Bokhorst		回答数	紙	26	86.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 22 responses for '4' and 4 for '5']						4.85	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 22 responses for '4' and 4 for '5']						4.85	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 24 responses for '4' and 2 for '5']						4.92	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 24 responses for '4' and 2 for '5']						4.92	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 23 responses for '4' and 3 for '5']						4.88	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 23 responses for '4' and 3 for '5']						4.88	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 25 responses for '4' and 1 for '5']						4.96	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 24 responses for '4' and 2 for '5']						4.92	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 25 responses for '4' and 1 for '5']						4.96	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 24 responses for '4' and 2 for '5']						4.92	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 25 responses for '4' and 1 for '5']						4.96	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 24 responses for '4' and 2 for '5']						4.92	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 24 responses for '4' and 2 for '5']						4.92	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 24 responses for '4' and 2 for '5']						4.92	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.91	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

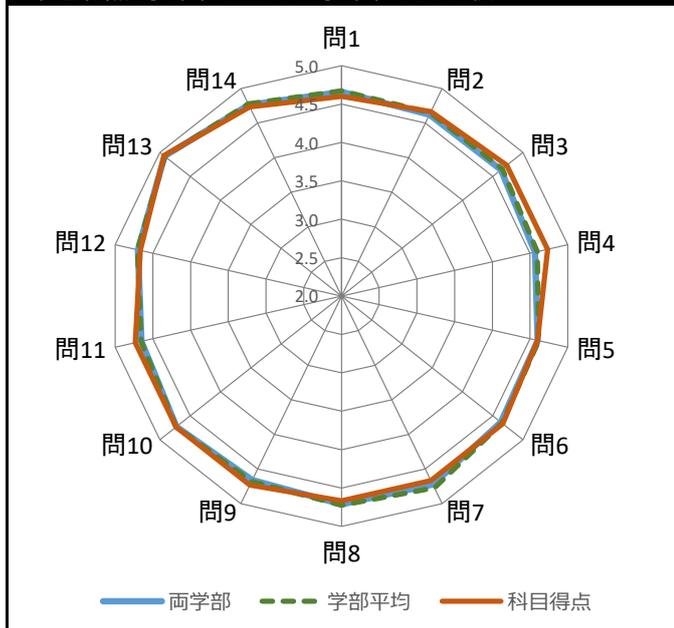
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS1-1	[1F0601]	履修者数	15	回答率	
教員名	Benjamin Tutcher		回答数	紙	15	100.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 9 blue and 6 green segments]						4.60	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 10 blue and 5 green segments]						4.67	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 11 blue and 4 green segments]						4.73	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 11 blue and 4 green segments]						4.73	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 9 blue and 6 green segments]						4.60	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 10 blue and 5 green segments]						4.67	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 10 blue and 5 green segments]						4.67	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 10 blue and 5 green segments]						4.67	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 11 blue and 4 green segments]						4.73	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 11 blue and 4 green segments]						4.73	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 11 blue and 4 green segments]						4.73	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 10 blue and 5 green segments]						4.67	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 14 blue and 1 green segment]						4.93	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 11 blue and 4 green segments]						4.73	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.70	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

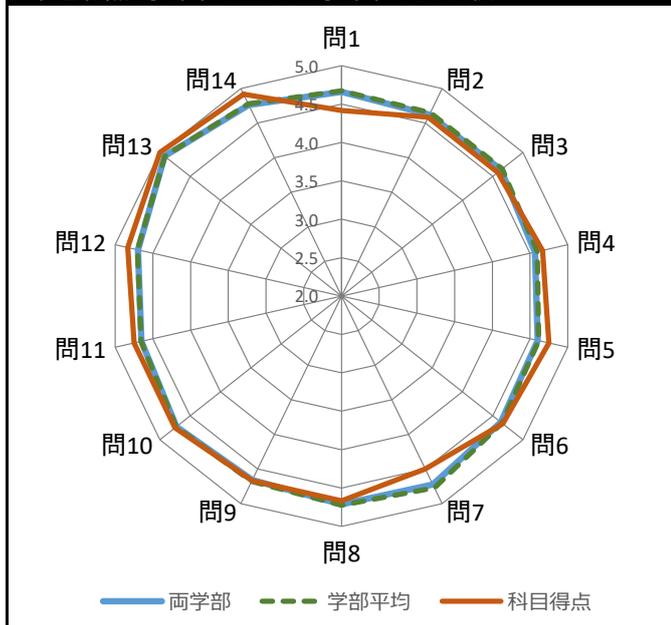
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS1-1	[1F0602]	履修者数	13	回答率	
教員名	James Stokes		回 紙	12	92.3%	92.3%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 6 blue, 5 green, 1 orange]						4.42	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 7 blue, 5 green]						4.58	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 7 blue, 5 green]						4.58	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 8 blue, 4 green]						4.67	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 9 blue, 3 green]						4.75	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 8 blue, 4 green]						4.67	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 6 blue, 6 green]						4.50	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 8 blue, 4 green]						4.67	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 8 blue, 4 green]						4.67	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 9 blue, 3 green]						4.75	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 9 blue, 3 green]						4.75	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart: 10 blue, 2 green]						4.83	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 12 blue]						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 11 blue, 1 orange]						4.92	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.70	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Orange]	3	どちらともいえない
[Light Blue]	2	そうは思わない
[Light Green]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

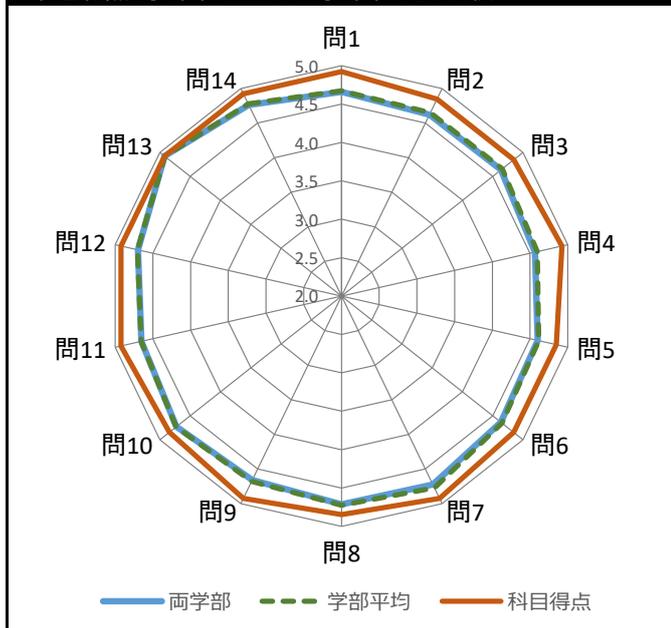
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS1-1	[1F0603]	履修者数	14	回答率	
教員名	Michelle van Bokhorst		回答数	紙	13	92.9%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 12 responses for '役に立った']						1	4.92	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 11 responses for '効果的だった']						2	4.85	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 11 responses for '適切だった']						2	4.85	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 12 responses for 'わかりやすかった']						1	4.92	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 11 responses for '興味のあるものだった']						2	4.85	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 11 responses for '価値があった']						2	4.85	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 12 responses for '正規の時間に始まり、終わった']						1	4.92	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 11 responses for 'シラバスに沿った授業が行われていた']						2	4.85	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 12 responses for '授業の進行速度は適切だった']						1	4.92	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 11 responses for '教員の熱意が伝わってきた']						2	4.85	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 12 responses for '教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった']						1	4.92	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 12 responses for '教員は学生の質問や発言に適切に応答した']						1	4.92	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 12 responses for '私の授業への出席率は...だった']						1	4.92	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 12 responses for '私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ']						1	4.92	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.89	4.70	4.68	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

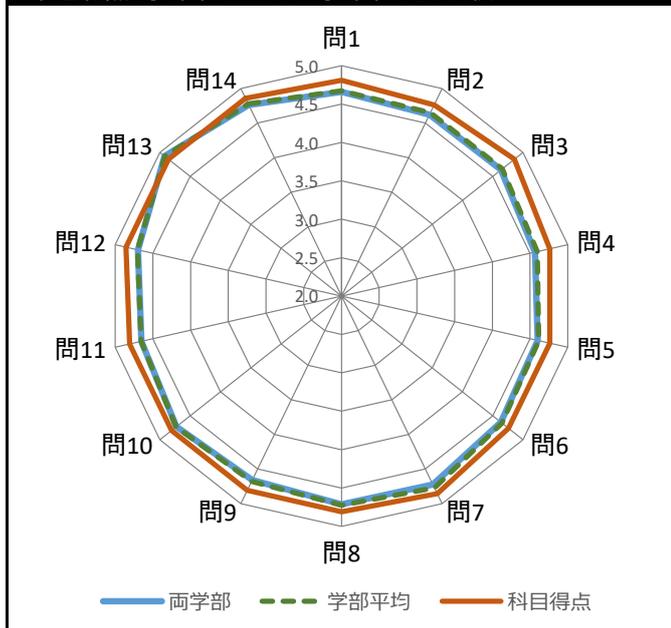
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS1-1	[1F0604]	履修者数	22	回答率	
教員名	Benjamin Tutcher		回答数	紙	21	95.5%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 17 responses for 'Yes' and 4 for 'No']						4.81	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 16 responses for 'Yes' and 5 for 'No']						4.76	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 18 responses for 'Yes' and 3 for 'No']						4.86	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 16 responses for 'Yes' and 5 for 'No']						4.76	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 16 responses for 'Yes' and 5 for 'No']						4.76	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 16 responses for 'Yes' and 5 for 'No']						4.76	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 18 responses for 'Yes' and 3 for 'No']						4.86	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 17 responses for 'Yes' and 4 for 'No']						4.81	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 17 responses for 'Yes' and 4 for 'No']						4.81	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 17 responses for 'Yes' and 4 for 'No']						4.81	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 17 responses for 'Yes' and 4 for 'No']						4.81	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 18 responses for 'Yes' and 3 for 'No']						4.86	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 18 responses for 'Yes' and 3 for 'No']						4.86	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 18 responses for 'Yes' and 3 for 'No']						4.86	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.81	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

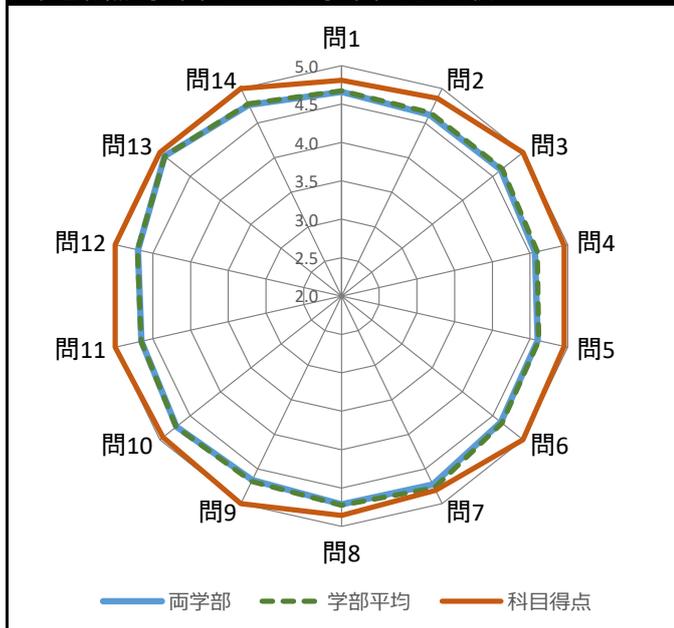
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS1-1	[1F0605]	履修者数	22	回答率	
教員名	James Stokes		回答数	紙	21	95.5%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 17 responses for '4' and 4 for '5']						4.81	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 18 responses for '4' and 3 for '5']						4.86	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 21 responses for '5']						5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 20 responses for '4' and 1 for '5']						4.95	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 20 responses for '4' and 1 for '5']						4.95	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 21 responses for '5']						5.00	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 18 responses for '4', 2 for '5', and 1 for '3']						4.81	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 18 responses for '4' and 3 for '5']						4.86	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 21 responses for '5']						5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 20 responses for '4' and 1 for '5']						4.95	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 21 responses for '5']						5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 21 responses for '5']						5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 21 responses for '5']						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 21 responses for '5']						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.94	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

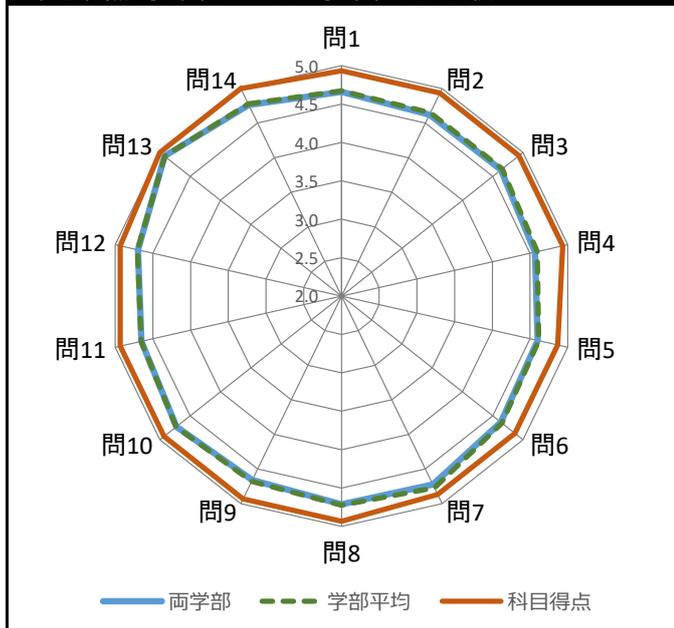
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS1-1	[1F0606]	履修者数	22	回答率	
教員名	Michelle van Bokhorst		回答数	紙	15	68.2%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 14 responses, 1 green segment]						4.93	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 14 responses, 1 green segment]						4.93	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 14 responses, 1 green segment]						4.93	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 14 responses, 1 green segment]						4.93	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 13 responses, 2 green segments]						4.87	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 13 responses, 2 green segments]						4.87	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 13 responses, 2 green segments]						4.87	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 14 responses, 1 green segment]						4.93	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 14 responses, 1 green segment]						4.93	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 14 responses, 1 green segment]						4.93	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 14 responses, 1 green segment]						4.93	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 14 responses, 1 green segment]						4.93	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 15 responses]						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 15 responses]						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.93	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

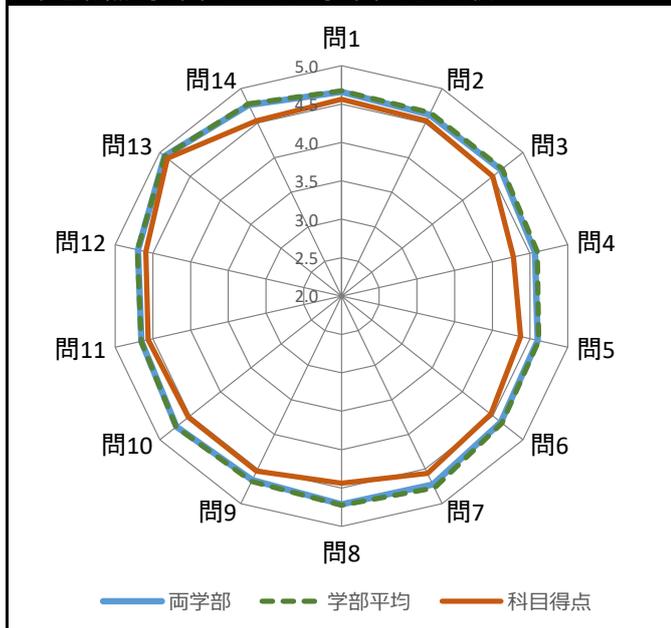
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語R2-1	[1F0801]	履修者数	33	回答率	
教員名	久木田 直江		紙	32	97.0%	97.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 22 (blue), 7 (green), 2 (yellow), 1 (orange)]						4.56	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 20 (blue), 10 (green), 1 (yellow), 1 (orange)]						4.53	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 21 (blue), 7 (green), 3 (yellow), 1 (orange)]						4.50	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 19 (blue), 7 (green), 2 (yellow), 4 (orange)]						4.28	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 19 (blue), 8 (green), 3 (yellow), 2 (orange)]						4.38	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 19 (blue), 10 (green), 2 (yellow), 1 (orange)]						4.47	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 22 (blue), 7 (green), 2 (yellow), 1 (orange)]						4.56	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 20 (blue), 8 (green), 2 (yellow), 2 (orange)]						4.44	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 20 (blue), 10 (green), 1 (yellow), 1 (orange)]						4.53	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 21 (blue), 9 (green), 2 (yellow), 1 (orange)]						4.53	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 22 (blue), 7 (green), 2 (yellow), 1 (orange)]						4.56	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 22 (blue), 8 (green), 1 (yellow), 1 (orange)]						4.59	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 28 (blue), 4 (green)]						4.88	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 20 (blue), 10 (green), 1 (yellow), 1 (orange)]						4.53	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.52	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

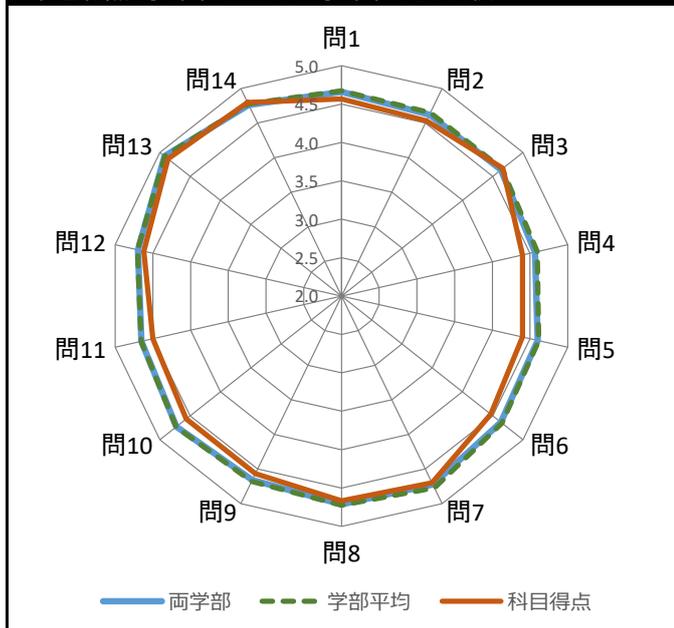
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語R2-1	[1F0802]	履修者数	34	回答率	
教員名	齋 孝則		回 紙	30	88.2%	88.2%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 20% 'Strongly agree', 9% 'Agree', 71% 'Disagree/Strongly disagree']						4.57	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 19% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 71% 'Disagree/Strongly disagree']						4.53	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 22% 'Strongly agree', 7% 'Agree', 71% 'Disagree/Strongly disagree']						4.67	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 19% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 2% 'Disagree', 71% 'Disagree/Strongly disagree']						4.40	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 20% 'Strongly agree', 6% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree', 72% 'Disagree/Strongly disagree']						4.40	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 19% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 2% 'Disagree', 71% 'Disagree/Strongly disagree']						4.47	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 21% 'Strongly agree', 9% 'Agree', 70% 'Disagree/Strongly disagree']						4.70	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 22% 'Strongly agree', 7% 'Agree', 71% 'Disagree/Strongly disagree']						4.67	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 20% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree', 70% 'Disagree/Strongly disagree']						4.57	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 21% 'Strongly agree', 7% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree', 70% 'Disagree/Strongly disagree']						4.57	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 20% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree', 70% 'Disagree/Strongly disagree']						4.50	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 20% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree', 70% 'Disagree/Strongly disagree']						4.62	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 26% 'Strongly agree', 4% 'Agree', 70% 'Disagree/Strongly disagree']						4.87	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 24% 'Strongly agree', 6% 'Agree', 70% 'Disagree/Strongly disagree']						4.80	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.59	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

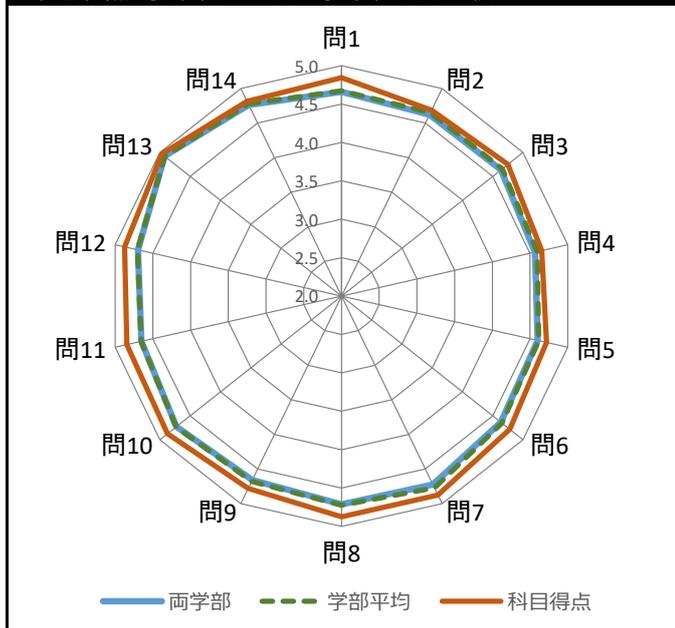
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語R2-1	[1F0803]	履修者数	40	回答率	
教員名	久木田 直江		回 紙	32	80.0%	80.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 27 responses for 'Strongly agree' and 5 for 'Agree']						4.84	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 26 responses for 'Strongly agree', 3 for 'Agree', 2 for 'Neither', and 1 for 'Disagree']						4.69	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 26 responses for 'Strongly agree' and 4 for 'Agree']						4.75	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 25 responses for 'Strongly agree', 3 for 'Agree', and 4 for 'Neither']						4.66	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 25 responses for 'Strongly agree', 5 for 'Agree', and 2 for 'Neither']						4.72	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 26 responses for 'Strongly agree' and 5 for 'Agree']						4.78	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 28 responses for 'Strongly agree' and 4 for 'Agree']						4.88	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 28 responses for 'Strongly agree' and 4 for 'Agree']						4.88	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 27 responses for 'Strongly agree', 3 for 'Agree', and 2 for 'Neither']						4.78	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 28 responses for 'Strongly agree' and 4 for 'Agree']						4.88	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 27 responses for 'Strongly agree' and 5 for 'Agree']						4.84	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 28 responses for 'Strongly agree' and 4 for 'Agree']						4.88	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 31 responses for 'Strongly agree' and 1 for 'Agree']						4.97	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 27 responses for 'Strongly agree', 4 for 'Agree', and 1 for 'Neither']						4.81	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.81	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

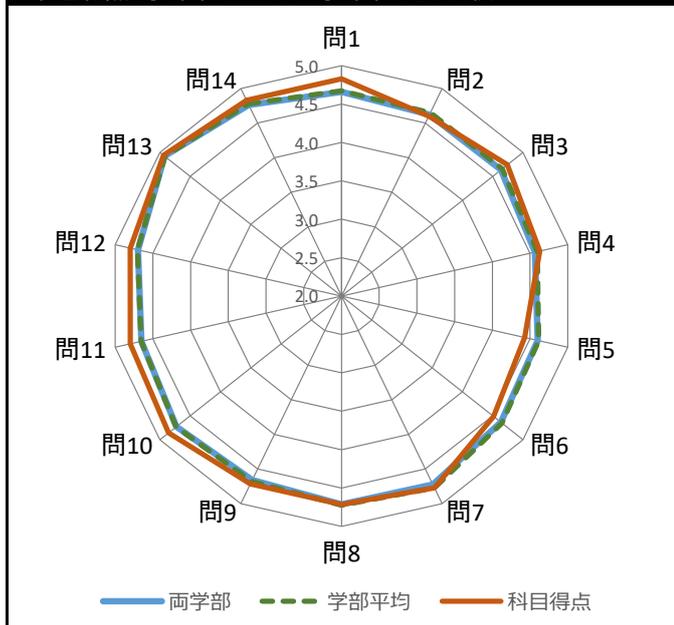
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語R2-1	[1F0804]	履修者数	39	回答率	
教員名	齋 孝則		回答数	紙	35	89.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
89.7%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 30 responses for 'Yes' and 4 for 'Somewhat']						4.83	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes', 5 for 'Somewhat', 3 for 'No']						4.60	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 27 responses for 'Yes' and 7 for 'Somewhat']						4.74	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 25 responses for 'Yes', 7 for 'Somewhat', 3 for 'No']						4.63	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 24 responses for 'Yes', 6 for 'Somewhat', 3 for 'No', 2 for 'Don't know']						4.43	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 24 responses for 'Yes', 7 for 'Somewhat', 2 for 'No', 2 for 'Don't know']						4.51	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 28 responses for 'Yes' and 6 for 'Somewhat']						4.77	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 28 responses for 'Yes' and 5 for 'Somewhat']						4.71	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 28 responses for 'Yes' and 5 for 'Somewhat']						4.71	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 30 responses for 'Yes' and 5 for 'Somewhat']						4.86	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 30 responses for 'Yes' and 4 for 'Somewhat']						4.80	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 30 responses for 'Yes' and 4 for 'Somewhat']						4.80	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 32 responses for 'Yes' and 2 for 'Somewhat']						4.94	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 29 responses for 'Yes' and 6 for 'Somewhat']						4.83	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.73	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

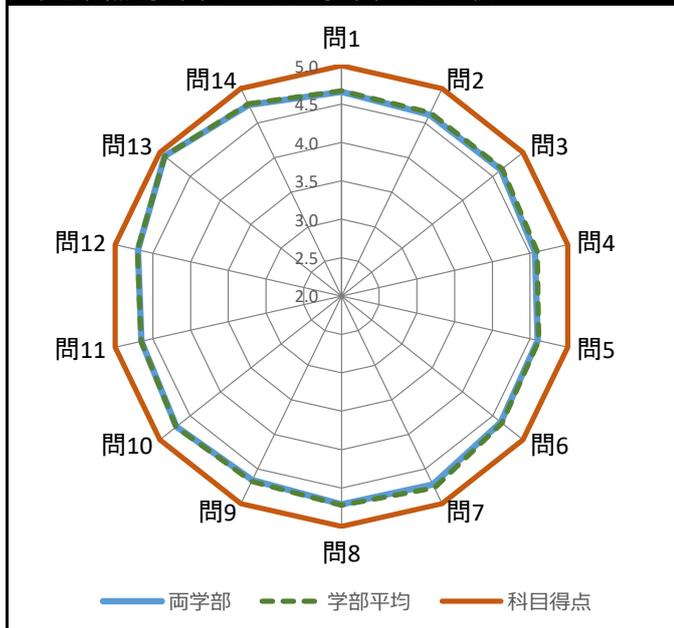
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語W2-1	[1F1001]	履修者数	10	回答率	
教員名	遠藤 花子		紙	9	90.0%	90.0%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 90% response]						5.00	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 90% response]						5.00	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 90% response]						5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 90% response]						5.00	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 90% response]						5.00	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 90% response]						5.00	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 90% response]						5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 90% response]						5.00	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 90% response]						5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 90% response]						5.00	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 90% response]						5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 90% response]						5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 90% response]						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 90% response]						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								5.00	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

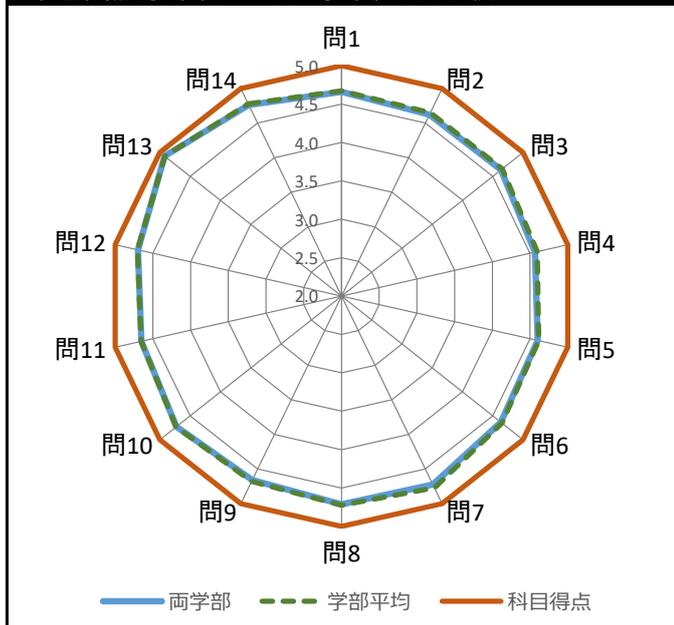
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語W2-1	[1F1002]	履修者数	12	回答率	
教員名	遠藤 花子		回答数	紙	11	91.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	11						5.00	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	11						5.00	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	11						5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	11						5.00	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	11						5.00	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	11						5.00	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	11						5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	11						5.00	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	11						5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	11						5.00	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	11						5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	11						5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	11						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	11						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								5.00	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

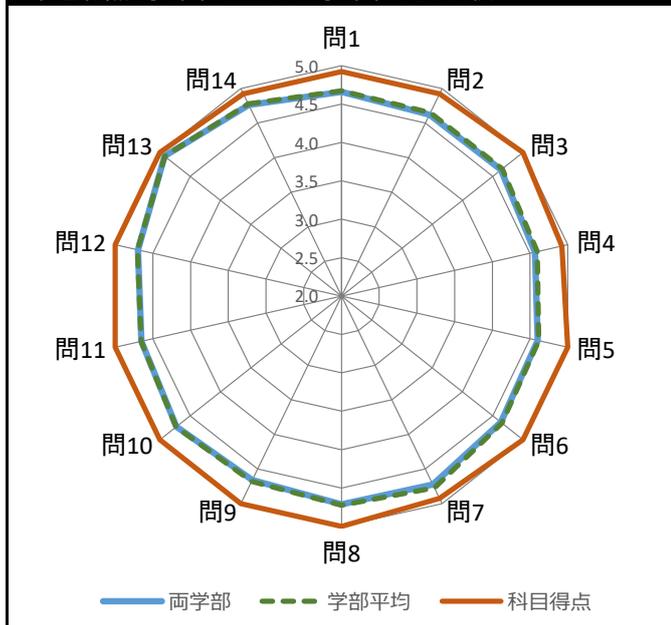
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語W2-1	[1F1003]	履修者数	13	回答率	
教員名	川崎 修一		回答数	紙	13	100.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 12 responses]						1	4.92	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 12 responses]						1	4.92	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 13 responses]							5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 12 responses]						1	4.92	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 13 responses]							5.00	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 13 responses]							5.00	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 12 responses]						1	4.92	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 13 responses]							5.00	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 13 responses]							5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 13 responses]							5.00	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 13 responses]							5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 13 responses]							5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 13 responses]							5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 12 responses]						1	4.92	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.97	4.70	4.68	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

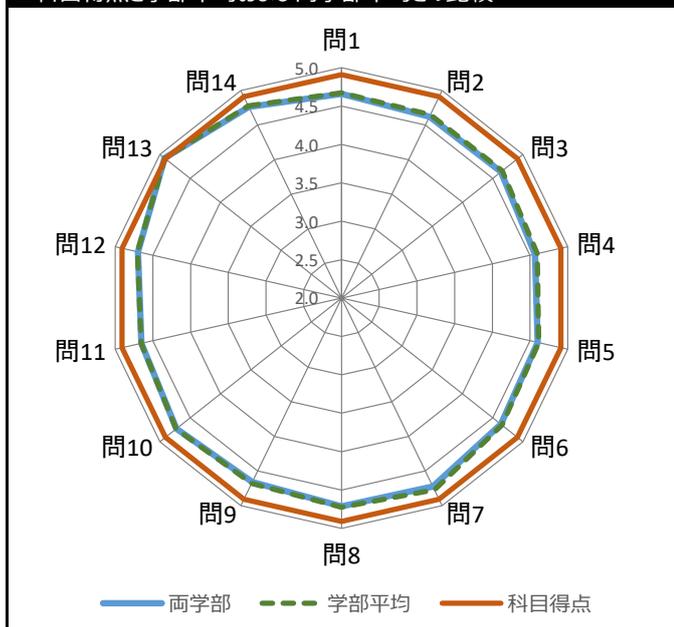
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語文献を読む I	[1F1400]	履修者数	14	回答率		
教員名	遠藤 花子		回答数	紙	11	78.6%	
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0	0.0%
							78.6%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.91	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.91	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.91	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.91	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.91	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.91	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.91	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.91	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.91	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.91	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.91	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.91	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.91	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 100% response]						1	4.91	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.91	4.70	4.68	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

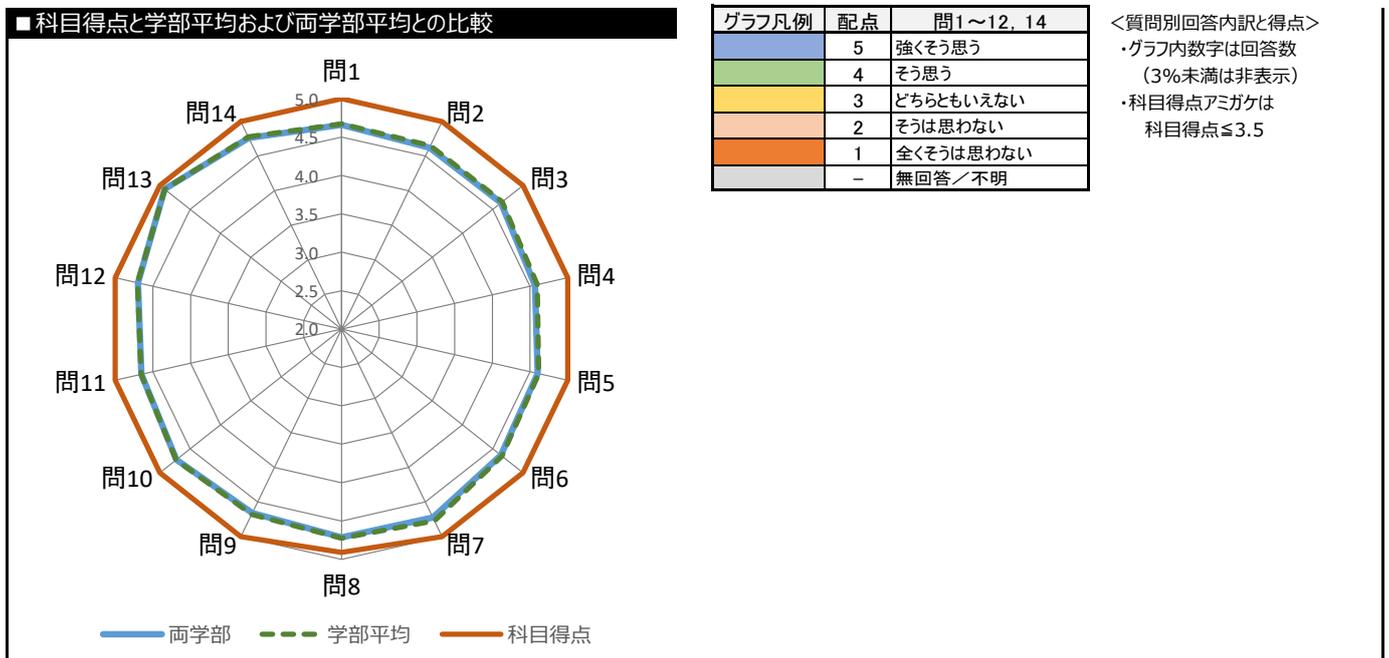
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS2	[1F2700]	履修者数	14	回答率	
教員名	川崎 修一		回答数	紙	11	78.6%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
78.6%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	11						5.00	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	11						5.00	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	11						5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	11						5.00	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	11						5.00	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	11						5.00	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	11						5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	10 1						4.91	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	11						5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	11						5.00	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	11						5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	11						5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	11						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	11						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.99	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

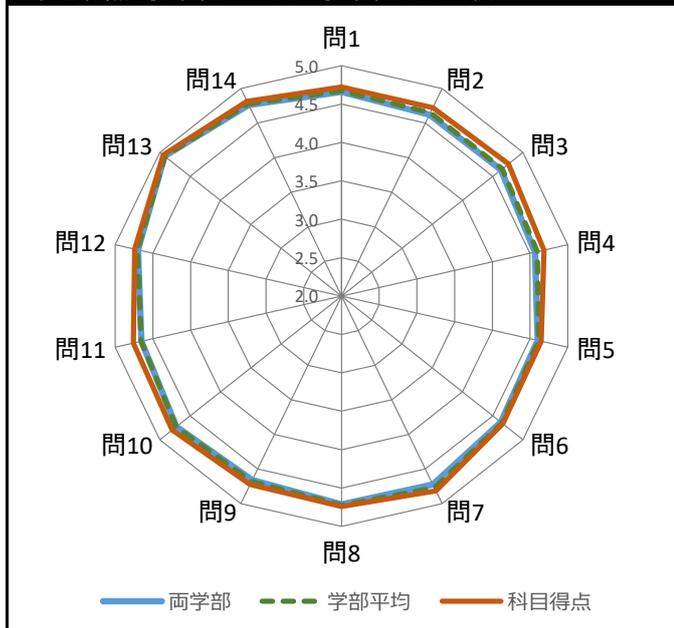


科目名	中国語	[1F2901]	履修者数	61	回答率	
教員名	郭 嘉璋		回 紙	54	88.5%	88.5%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 39 blue, 15 green]						4.72	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 39 blue, 15 green]						4.72	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 41 blue, 13 green]						4.76	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 39 blue, 13 green, 2 yellow]						4.69	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 37 blue, 15 green, 2 yellow]						4.65	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 38 blue, 14 green, 2 yellow]						4.67	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 44 blue, 10 green]						4.81	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 40 blue, 14 green]						4.74	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 40 blue, 13 green]						4.72	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 44 blue, 9 green]						4.80	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 43 blue, 10 green]						4.76	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 42 blue, 11 green]						4.74	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 51 blue, 3 green]						4.94	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 45 blue, 8 green]						4.81	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.75	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

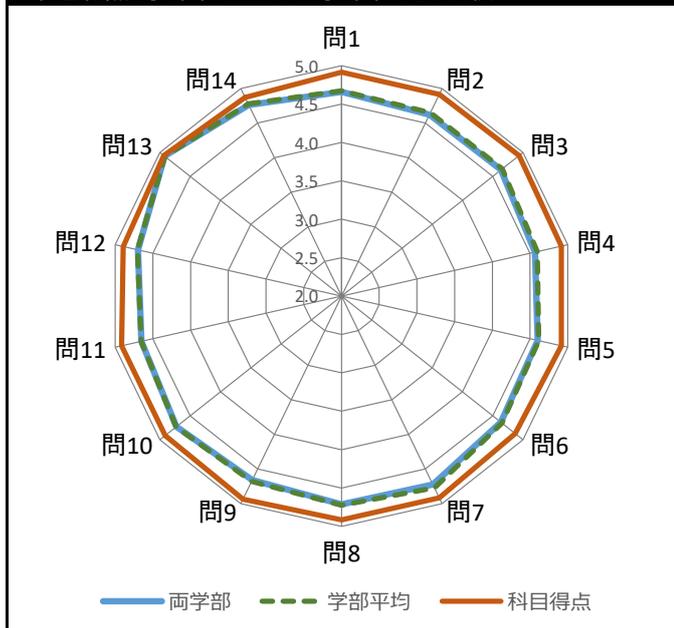
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	中国語	[1F2902]	履修者数	53	回答率	
教員名	郭 嘉璋		回答数	紙	47	88.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 43 responses for '役に立った' and 4 for '役に立たなかった']						4	4.91	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 43 responses for '効果的だった' and 4 for '効果的ではなかった']						4	4.91	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 43 responses for '適切だった' and 3 for '適切ではなかった']						3	4.93	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 43 responses for 'わかりやすかった' and 4 for 'わかりやすくない']						4	4.91	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 43 responses for '興味のあるものだった' and 4 for '興味のないものだった']						4	4.91	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 41 responses for '価値があった' and 6 for '価値がなかった']						6	4.87	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 43 responses for '適切だった' and 4 for '適切ではなかった']						4	4.91	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 43 responses for '適切だった' and 4 for '適切ではなかった']						4	4.91	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 44 responses for '適切だった' and 3 for '適切ではなかった']						3	4.94	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 43 responses for '伝わってきた' and 4 for '伝わってこなかった']						4	4.91	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 43 responses for '適切だった' and 4 for '適切ではなかった']						4	4.91	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 42 responses for '適切だった' and 5 for '適切ではなかった']						5	4.89	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 44 responses for '適切だった' and 3 for '適切ではなかった']						3	4.94	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 42 responses for '積極的に取り組んだ' and 4 for '積極的に取り組まなかった']						4	4.87	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.91	4.70	4.68	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

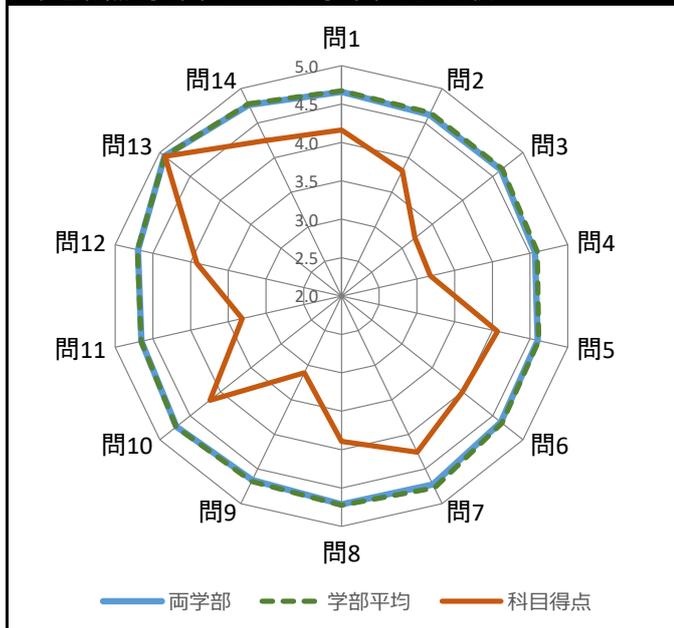
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	人体の構造と機能 I	[1H0101]	履修者数	78	回答率	
教員名	井上 明宏		回答数	紙	74	94.9%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	24	39	10				4.16	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	17	33	17	7			3.81	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	9	23	20	19	3		3.22	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	11	12	31	17			3.18	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	28	26	15	4			4.07	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	24	31	14	5			4.00	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	33	29	10				4.26	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	22	29	17	5			3.89	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	11	14	24	20	4		3.11	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	34	22	15	3			4.18	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	14	18	20	19			3.32	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	19	32	19	3			3.92	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	68				4		4.92	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	33	27	11				4.25	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								<b>3.88</b>	<b>4.70</b>	<b>4.68</b>

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

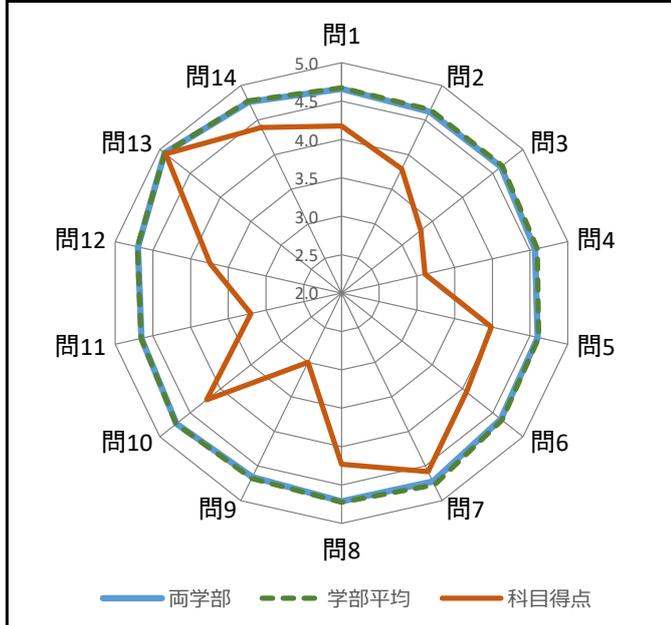
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	人体の構造と機能 I	[1H0102]	履修者数	79	回答率	
教員名	井上 明宏		回答数	紙	74	93.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	24	40	9				4.18	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	16	32	20	4			3.79	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	13	20	22	15	4		3.31	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	5	21	27	19			3.11	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	20	36	16				3.99	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	23	35	15				4.07	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	48	21	5				4.58	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	31	32	8	3			4.23	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	6	18	23	24	3		3.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	35	23	14				4.23	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	9	22	24	13	6		3.20	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	18	26	24	5			3.74	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	68	5					4.91	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	39	26	8				4.39	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								3.91	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
Blue	5	強く思う
Green	4	思う
Yellow	3	どちらともいえない
Orange	2	そうは思わない
Red	1	全くそうは思わない
Grey	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

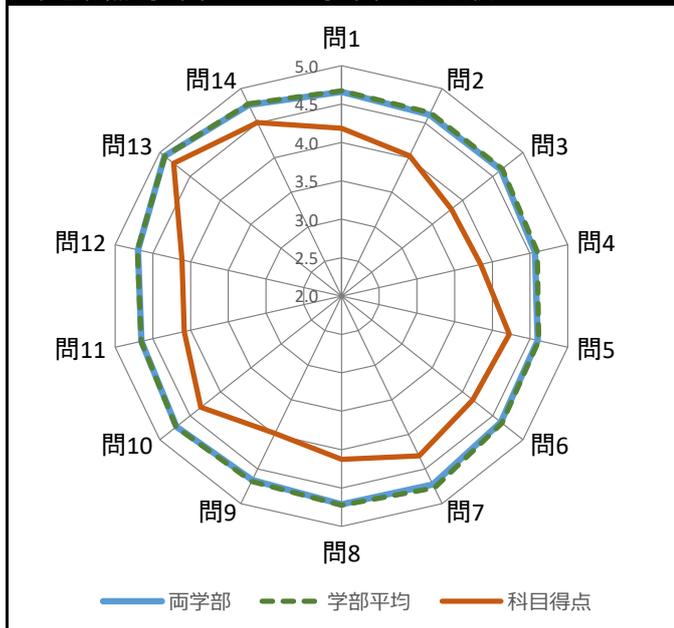
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	人体の構造と機能Ⅱ	[1H0201]	履修者数	81	回答率	
教員名	井上 明宏		回答数	紙	71	87.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	30	29	8	3			4.18	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	26	26	15	3			4.03	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	20	26	16	7			3.81	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	22	26	14	8			3.85	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	31	27	12				4.23	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	29	28	12				4.17	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	33	28	9				4.31	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	28	27	13	3			4.13	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	27	22	17	4			3.99	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	38	21	10				4.32	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	31	23	10	6			4.08	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	30	25	11	4			4.11	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	58	10	3				4.77	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	44	19	8				4.51	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.18	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
<span style="color: blue;">■</span>	5	強く思う
<span style="color: green;">■</span>	4	そう思う
<span style="color: yellow;">■</span>	3	どちらともいえない
<span style="color: orange;">■</span>	2	そうは思わない
<span style="color: red;">■</span>	1	全くそうは思わない
<span style="color: gray;">■</span>	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

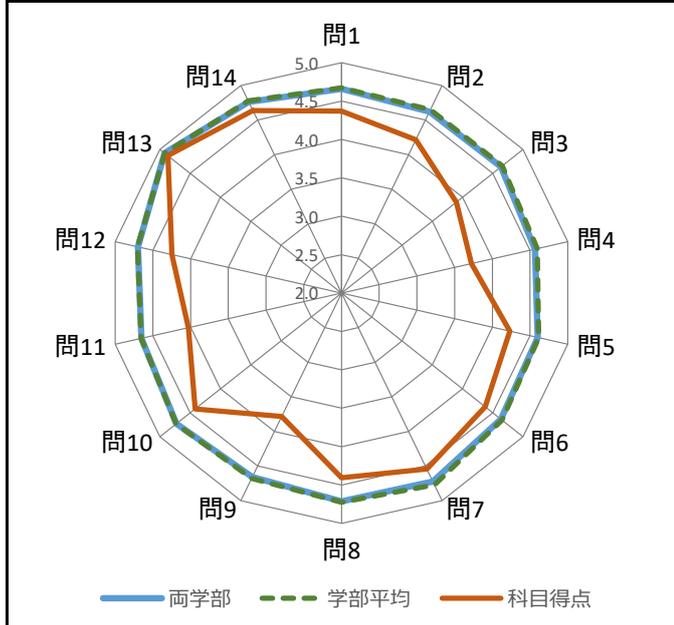
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	人体の構造と機能Ⅱ	[1H0202]	履修者数	79	回答率	
教員名	井上 明宏		回答数	紙	69	87.3%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 33% 'Strongly agree', 28% 'Agree', 6% 'Disagree', 3% 'Strongly disagree']						4.37	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 33% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 12% 'Disagree', 3% 'Strongly disagree']						4.22	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 28% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 13% 'Disagree', 11% 'Strongly disagree']						3.90	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 25% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 18% 'Disagree', 13% 'Strongly disagree']						3.72	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 35% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 9% 'Disagree', 5% 'Strongly disagree']						4.23	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 35% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 7% 'Disagree', 3% 'Strongly disagree']						4.38	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 5% 'Disagree', 3% 'Strongly disagree']						4.54	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 4% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.41	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 28% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 9% 'Disagree', 17% 'Strongly disagree']						3.78	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 8% 'Disagree', 3% 'Strongly disagree']						4.42	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 30% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 14% 'Disagree', 7% 'Strongly disagree']						4.03	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 34% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 15% 'Disagree', 3% 'Strongly disagree']						4.25	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree', 9% 'Agree', 3% 'Disagree', 2% 'Strongly disagree']						4.87	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 4% 'Disagree', 3% 'Strongly disagree']						4.64	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.27	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

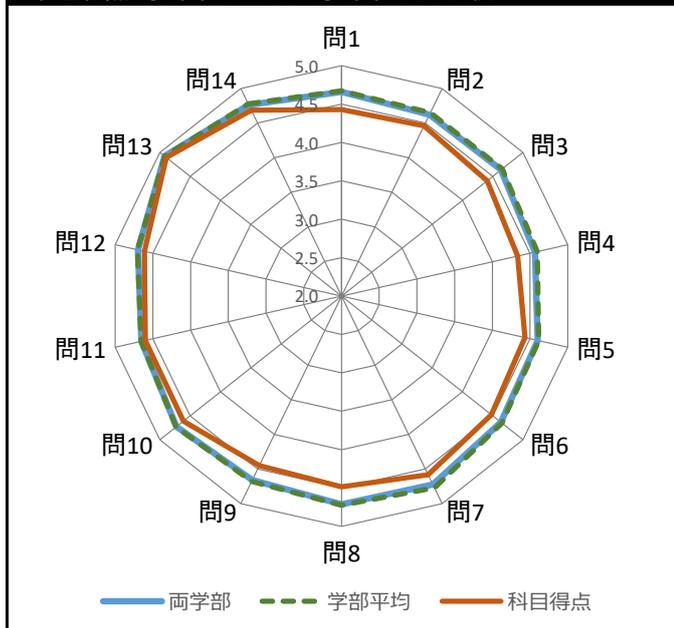
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	リハビリテーション医学	[1H1100]	履修者数	140	回答率	
教員名	田中 清和		紙	98	70.0%	70.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree', 33% 'Agree', 8% 'Disagree', 4% 'Strongly disagree']						4.43	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree', 32% 'Agree', 9% 'Disagree', 3% 'Strongly disagree']						4.46	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 28% 'Agree', 9% 'Disagree', 4% 'Strongly disagree']						4.41	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree', 35% 'Agree', 10% 'Disagree', 5% 'Strongly disagree']						4.34	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 30% 'Agree', 6% 'Disagree', 3% 'Strongly disagree']						4.43	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 32% 'Agree', 6% 'Disagree', 4% 'Strongly disagree']						4.48	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree', 29% 'Agree', 6% 'Disagree', 2% 'Strongly disagree']						4.58	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree', 28% 'Agree', 3% 'Disagree', 4% 'Strongly disagree']						4.48	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree', 28% 'Agree', 7% 'Disagree', 4% 'Strongly disagree']						4.45	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree', 28% 'Agree', 3% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.61	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 68% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 7% 'Disagree', 3% 'Strongly disagree']						4.60	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 67% 'Strongly agree', 25% 'Agree', 5% 'Disagree', 2% 'Strongly disagree']						4.61	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 87% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 3% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.90	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 69% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 3% 'Disagree', 2% 'Strongly disagree']						4.69	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.53	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

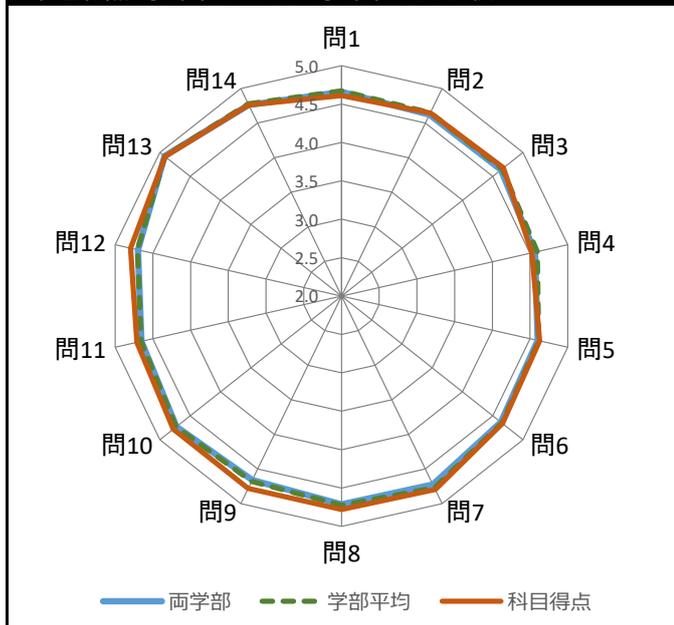
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	遺伝と遺伝カウンセリング	[1H1200]	履修者数	124	回答率	
教員名	守田 美奈子		回答数	紙	59	47.6%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 2% 'Disagree', 42% 'No opinion']						4.61	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 12% 'Agree', 3% 'Disagree', 42% 'No opinion']						4.64	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 3% 'Disagree', 41% 'No opinion']						4.68	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 7% 'Disagree', 42% 'No opinion']						4.53	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree', 12% 'Agree', 5% 'Disagree', 41% 'No opinion']						4.63	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 12% 'Agree', 4% 'Disagree', 41% 'No opinion']						4.66	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 42% 'No opinion']						4.80	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 42% 'No opinion']						4.78	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 42% 'No opinion']						4.78	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 41% 'No opinion']						4.78	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 42% 'No opinion']						4.71	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 42% 'No opinion']						4.80	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree', 5% 'Agree', 41% 'No opinion']						4.92	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 2% 'Disagree', 41% 'No opinion']						4.76	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.72	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

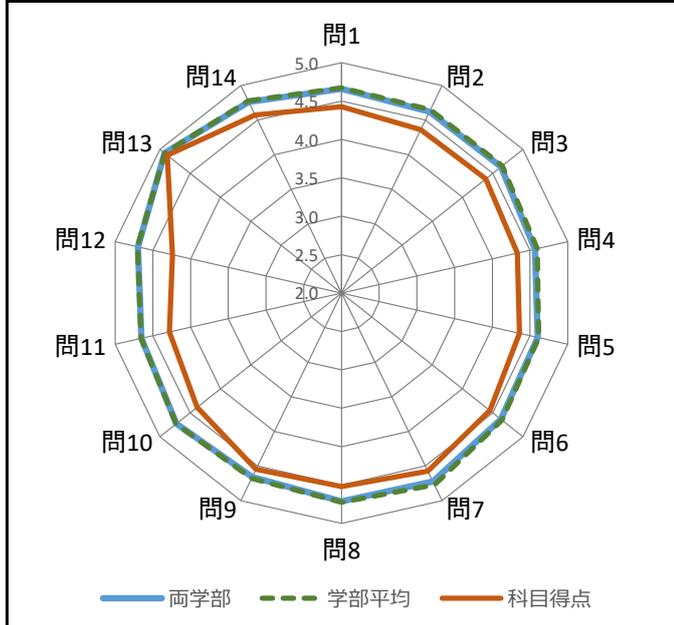
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護学概論 I	[110101]	履修者数	77	回答率	
教員名	川原 由佳里		回答数	紙	75	97.4%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
97.4%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 36% 'Strongly agree', 35% 'Agree', 4% 'Disagree', 25% 'No answer/Unknown']						4.43	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 33% 'Strongly agree', 38% 'Agree', 1% 'Disagree', 28% 'No answer/Unknown']						4.36	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 35% 'Strongly agree', 35% 'Agree', 4% 'Disagree', 26% 'No answer/Unknown']						4.39	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 34% 'Strongly agree', 32% 'Agree', 9% 'Disagree', 25% 'No answer/Unknown']						4.33	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 34% 'Strongly agree', 34% 'Agree', 7% 'Disagree', 25% 'No answer/Unknown']						4.36	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree', 33% 'Agree', 4% 'Disagree', 25% 'No answer/Unknown']						4.45	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree', 28% 'Agree', 1% 'Disagree', 26% 'No answer/Unknown']						4.57	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree', 30% 'Agree', 3% 'Disagree', 25% 'No answer/Unknown']						4.52	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 30% 'Agree', 1% 'Disagree', 26% 'No answer/Unknown']						4.55	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree', 31% 'Agree', 6% 'Disagree', 26% 'No answer/Unknown']						4.39	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 32% 'Strongly agree', 34% 'Agree', 8% 'Disagree', 26% 'No answer/Unknown']						4.28	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 32% 'Strongly agree', 31% 'Agree', 11% 'Disagree', 26% 'No answer/Unknown']						4.24	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 67% 'Strongly agree', 7% 'Disagree', 26% 'No answer/Unknown']						4.88	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 3% 'Disagree', 25% 'No answer/Unknown']						4.57	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.45	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

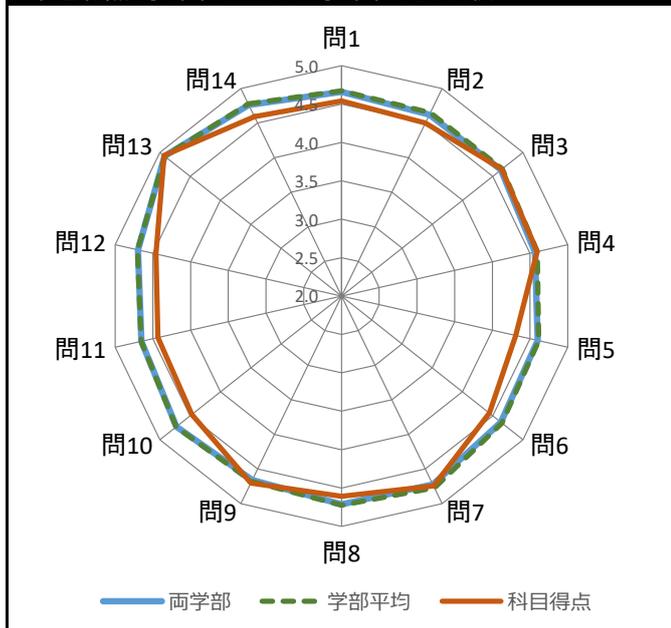
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護学概論 I	[110102]	履修者数	77	回答率	
教員名	川原 由佳里		回答数	紙	74	96.1%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree' and 34% 'Agree']						4.54	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 30% 'Agree']						4.50	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.65	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree' and 26% 'Agree']						4.59	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 34% 'Strongly agree' and 31% 'Agree']						4.31	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree' and 29% 'Agree']						4.45	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.74	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 23% 'Agree']						4.61	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.70	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree' and 31% 'Agree']						4.47	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree' and 29% 'Agree']						4.43	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree' and 30% 'Agree']						4.46	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 69% 'Strongly agree' and 5% 'Agree']						4.93	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 24% 'Agree']						4.59	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.57	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

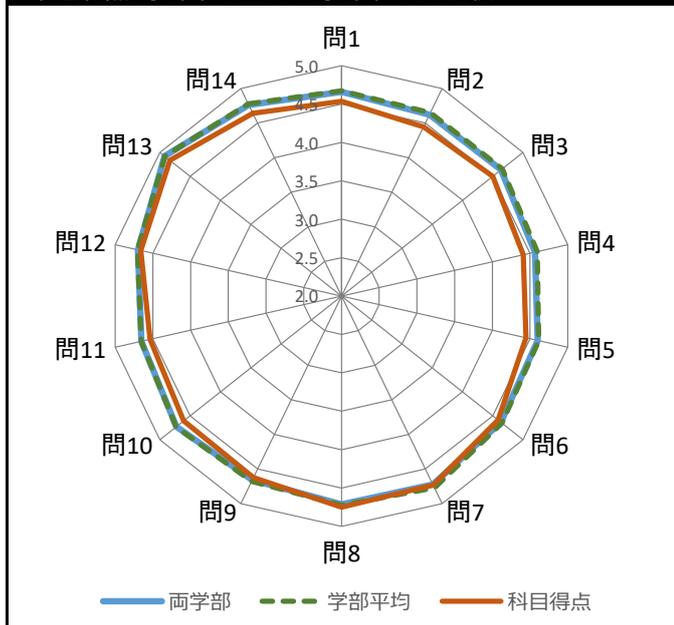
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護関係法規	[110300]	履修者数	134	回答率	
教員名	安部 陽子		紙	56	41.8%	41.8%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 36% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 4% 'Disagree', 45% 'No answer/Unknown']						4.54	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 34% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 7% 'Disagree', 45% 'No answer/Unknown']						4.45	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 35% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 5% 'Disagree', 45% 'No answer/Unknown']						4.50	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 32% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 3% 'Disagree', 47% 'No answer/Unknown']						4.41	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 31% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 4% 'Disagree', 45% 'No answer/Unknown']						4.45	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 36% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 3% 'Disagree', 44% 'No answer/Unknown']						4.59	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 45% 'No answer/Unknown']						4.73	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 12% 'Agree', 45% 'No answer/Unknown']						4.75	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 2% 'Disagree', 45% 'No answer/Unknown']						4.63	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 36% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 2% 'Disagree', 44% 'No answer/Unknown']						4.61	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 36% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 4% 'Disagree', 45% 'No answer/Unknown']						4.54	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 45% 'No answer/Unknown']						4.66	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree', 7% 'Agree', 46% 'No answer/Unknown']						4.84	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 3% 'Disagree', 44% 'No answer/Unknown']						4.64	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.59	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

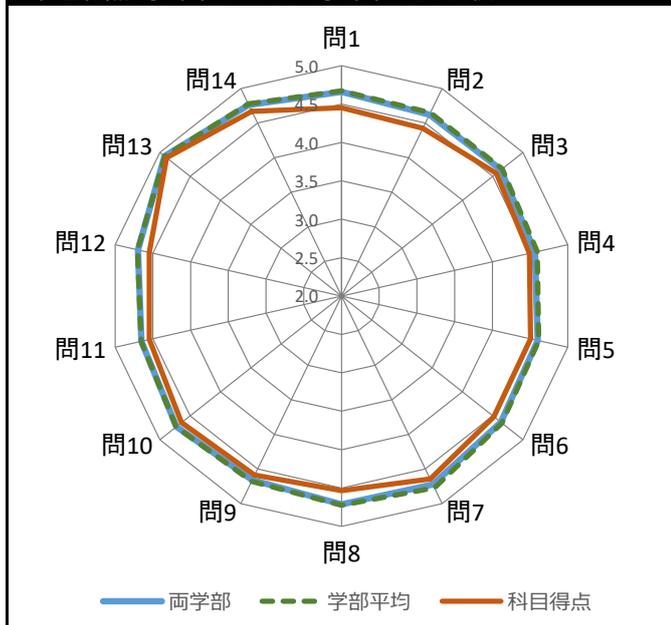
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基盤臨床看護論 I	[1J0701]	履修者数	75	回答率	
教員名	堀井 湖浪		紙	73	97.3%	97.3%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 34% 'Strongly agree' and 38% 'Agree']							4.45	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 35% 'Strongly agree' and 34% 'Agree', 4% 'Disagree']							4.42	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 28% 'Agree']							4.56	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree' and 33% 'Agree']							4.49	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree' and 30% 'Agree', 3% 'Disagree']							4.51	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree' and 31% 'Agree']							4.52	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 23% 'Agree']							4.64	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree' and 28% 'Agree', 3% 'Disagree']							4.53	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree' and 26% 'Agree']							4.59	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 24% 'Agree']							4.64	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 27% 'Agree', 3% 'Disagree']							4.55	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree' and 26% 'Agree']							4.55	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree' and 8% 'Disagree']							4.89	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']							4.67	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.57	4.70	4.68	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

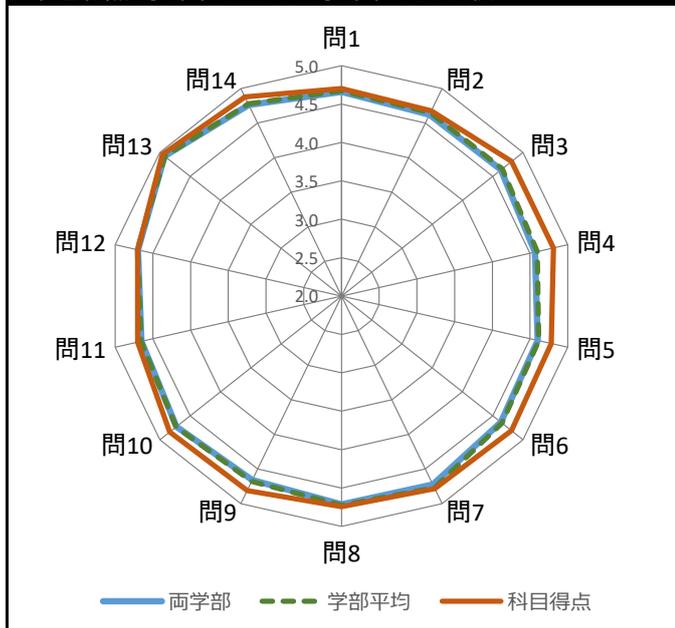
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基盤臨床看護論 I	[1J0702]	履修者数	77	回答率	
教員名	堀井 湖浪		紙	74	96.1%	96.1%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.70	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.68	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.81	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.81	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.78	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.81	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.78	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.74	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.81	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.84	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.70	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree', 16% 'Agree', and 3% 'Disagree']						4.70	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree' and 3% 'Disagree']						4.96	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree' and 9% 'Disagree']						4.88	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.79	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

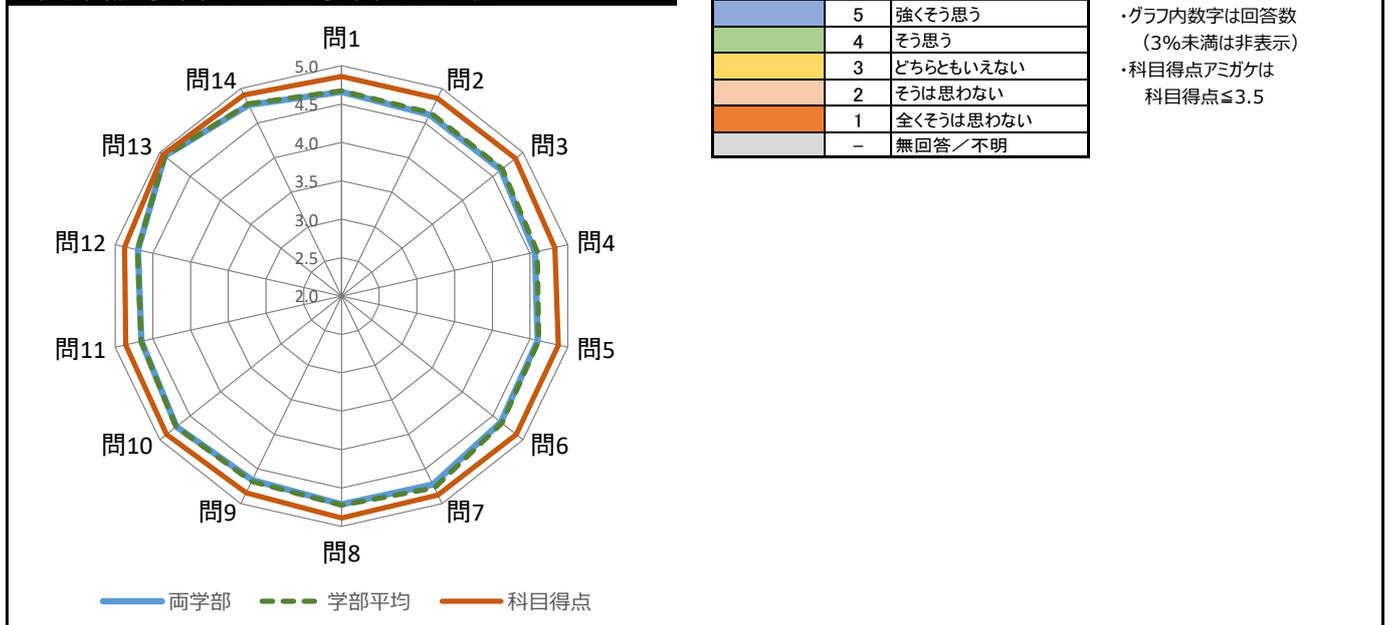
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論 I	[1K0101]	履修者数	65	回答率	
教員名	細野 知子		回 紙	64	98.5%	98.5%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 55% blue, 9% green]						4.86	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 55% blue, 9% green]						4.86	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 56% blue, 8% green]						4.88	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 54% blue, 9% green]						4.83	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 56% blue, 8% green]						4.88	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 57% blue, 7% green]						4.89	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 56% blue, 8% green]						4.88	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 57% blue, 7% green]						4.89	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 56% blue, 7% green]						4.84	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 57% blue, 7% green]						4.89	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 55% blue, 9% green]						4.86	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 56% blue, 8% green]						4.88	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 60% blue, 3% green]						4.95	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 57% blue, 6% green]						4.90	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.88	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

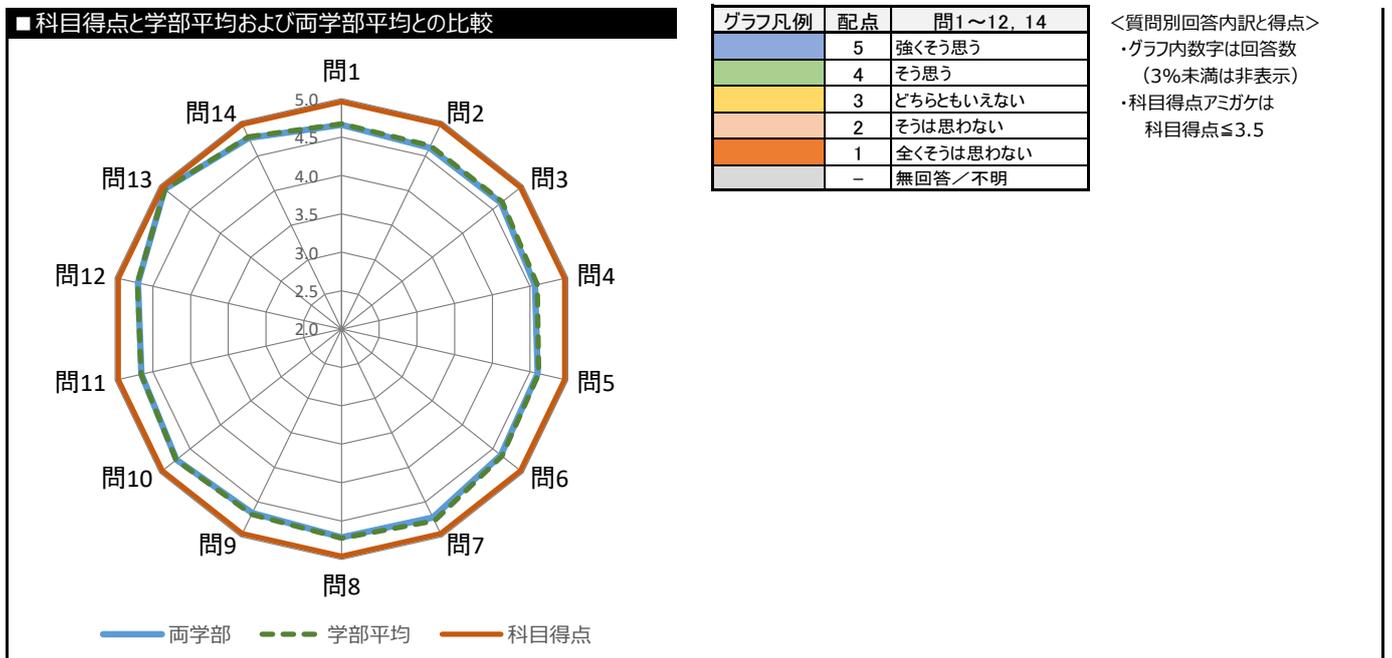


科目名	看護援助論 I	[1K0102]	履修者数	66	回答率	
教員名	細野 知子		回答数	紙	48	72.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 46 responses]						2	4.96	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 46 responses]						2	4.96	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 46 responses]						2	4.96	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 46 responses]						2	4.96	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 46 responses]						2	4.96	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 46 responses]						2	4.96	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 46 responses]						2	4.96	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 46 responses]						2	4.96	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 46 responses]						2	4.96	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 46 responses]						2	4.96	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 46 responses]						2	4.96	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 46 responses]						2	4.96	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 46 responses]						2	4.96	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 46 responses]						2	4.96	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.96	4.70	4.68	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

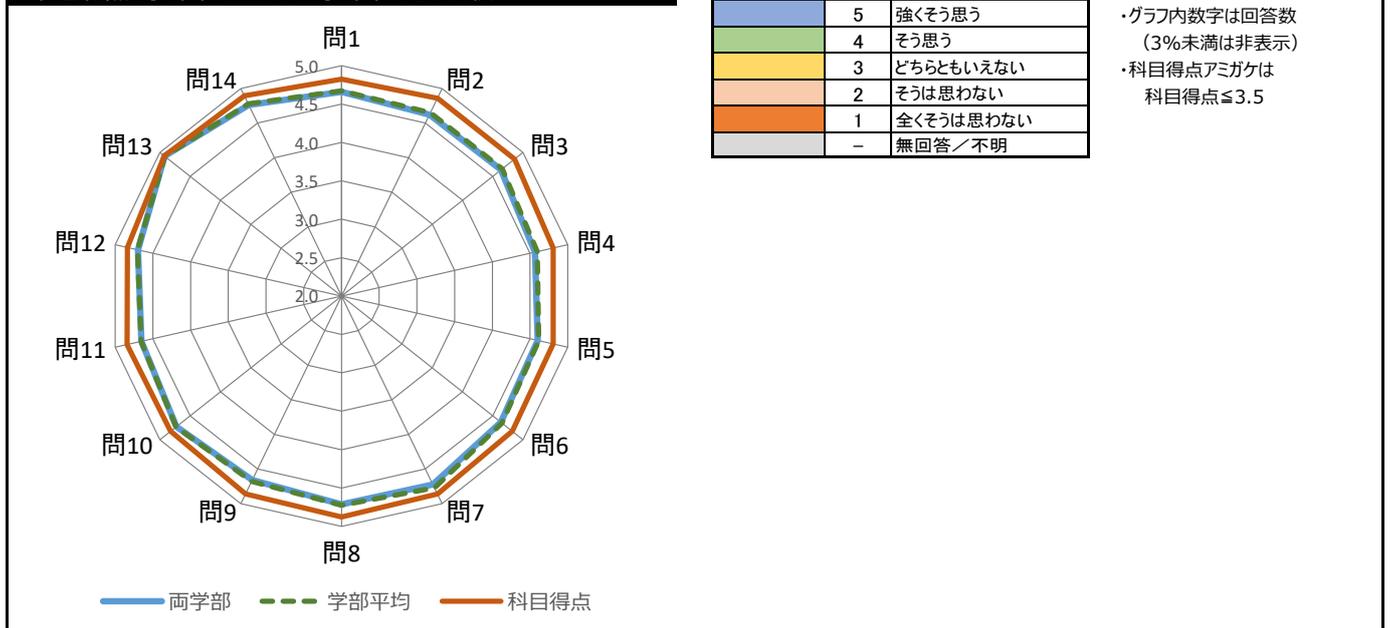


科目名	看護援助論Ⅱ	[1K0201]	履修者数	66	回答率	
教員名	山田 絵美		紙	57	86.4%	86.4%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 49 responses for '役に立った' and 7 for '役に立たなかった']						4.82	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 49 responses for '効果的だった' and 8 for '効果的ではなかった']						4.86	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 49 responses for '適切だった' and 8 for '適切ではなかった']						4.86	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 47 responses for 'わかりやすかった' and 9 for 'わかりやすくない']						4.81	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 47 responses for '興味のあるものだった' and 9 for '興味のないものだった']						4.81	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 48 responses for '価値があった' and 8 for '価値がなかった']						4.82	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 49 responses for '適切だった' and 8 for '適切ではなかった']						4.86	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 50 responses for '適切だった' and 7 for '適切ではなかった']						4.88	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 49 responses for '適切だった' and 8 for '適切ではなかった']						4.86	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 48 responses for '伝わってきた' and 8 for '伝わってこなかった']						4.82	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 48 responses for '適切だった' and 9 for '適切ではなかった']						4.84	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 47 responses for '適切だった' and 9 for '適切ではなかった']						4.84	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 53 responses for '出席率が高い' and 4 for '出席率が低い']						4.93	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 50 responses for '意欲的・積極的に取り組んだ' and 6 for '意欲的・積極的に取り組まなかった']						4.89	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.85	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

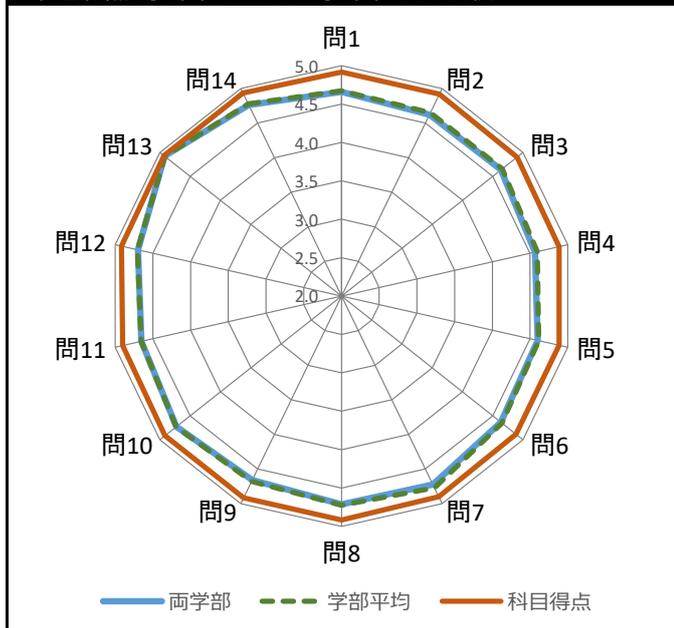


科目名	看護援助論Ⅱ	[1K0202]	履修者数	66	回答率	
教員名	山田 絵美		紙	61	92.4%	92.4%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 55 blue, 5 green]						4.92	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 55 blue, 5 green]						4.92	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 55 blue, 6 green]						4.90	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 53 blue, 7 green]						4.88	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 54 blue, 7 green]						4.89	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 53 blue, 7 green]						4.88	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 54 blue, 6 green]						4.90	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 55 blue, 5 green]						4.92	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 55 blue, 5 green]						4.92	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 55 blue, 5 green]						4.92	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 54 blue, 6 green]						4.90	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 55 blue, 5 green]						4.92	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 56 blue, 4 green]						4.93	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 56 blue, 4 green]						4.93	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.91	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

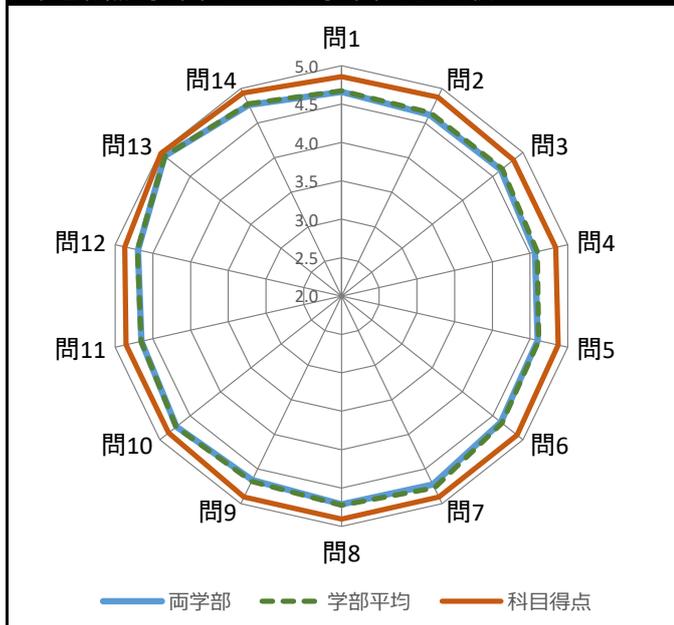
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅳ	[1K0401]	履修者数	65	回答率	
教員名	清田 明美		回 紙	63	96.9%	96.9%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 54% blue, 9% green]						4.86	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 56% blue, 6% green]						4.87	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 55% blue, 7% green]						4.84	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 54% blue, 8% green]						4.84	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 55% blue, 8% green]						4.87	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 57% blue, 6% green]						4.90	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 57% blue, 6% green]						4.90	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 57% blue, 6% green]						4.90	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 57% blue, 6% green]						4.90	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 54% blue, 9% green]						4.86	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 54% blue, 7% green]						4.85	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 55% blue, 8% green]						4.87	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 61% blue]						4.98	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 59% blue, 4% green]						4.94	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.89	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

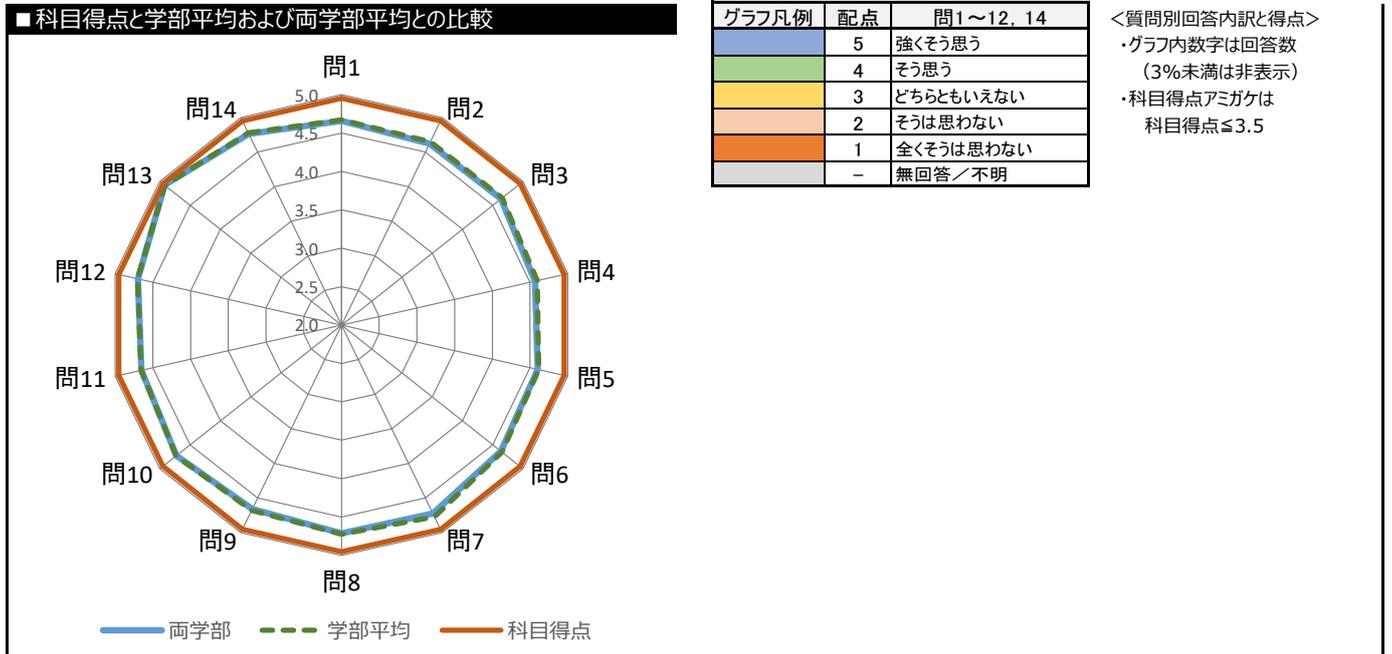
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅳ	[1K0402]	履修者数	66	回答率	
教員名	清田 明美		回 紙	63	95.5%	95.5%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 60% response]						3	4.95	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 60% response]						3	4.95	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 60% response]						3	4.95	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 60% response]						3	4.95	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 60% response]						3	4.95	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 60% response]						3	4.95	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 60% response]						3	4.95	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 60% response]						3	4.95	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 60% response]						3	4.95	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 60% response]						3	4.95	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 60% response]						3	4.95	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 60% response]						3	4.95	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 60% response]						3	4.95	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 60% response]						3	4.95	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.95	4.70	4.68	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

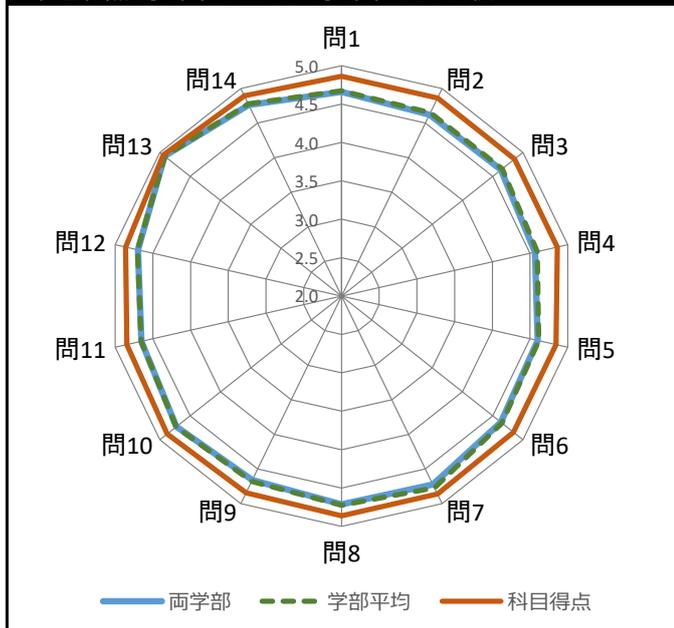


科目名	看護援助論Ⅴ	[1K0501]	履修者数	65	回答率	
教員名	山内 朋子		回答数	紙	58	89.2%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 50% blue, 8% green]						4.86	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 50% blue, 8% green]						4.86	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 50% blue, 8% green]						4.86	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 50% blue, 8% green]						4.86	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 49% blue, 9% green]						4.84	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 49% blue, 9% green]						4.84	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 50% blue, 8% green]						4.86	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 50% blue, 8% green]						4.86	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 49% blue, 9% green]						4.84	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 51% blue, 7% green]						4.88	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 50% blue, 7% green]						4.84	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 50% blue, 8% green]						4.86	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 55% blue, 3% green]						4.95	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 51% blue, 6% green]						4.89	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.87	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

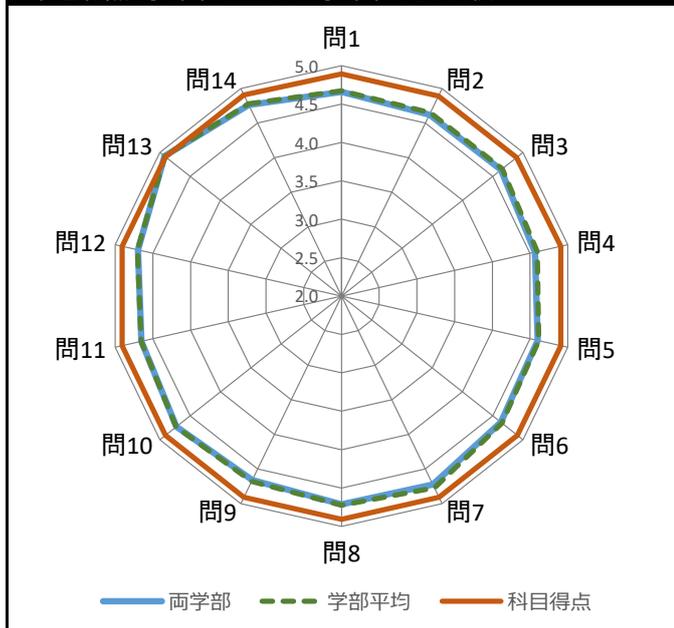
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅴ	[1K0502]	履修者数	66	回答率	
教員名	山内 朋子		回答数	紙	65	98.5%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 58 responses for '役に立った' and 7 for '役に立たなかった']						4.89	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 58 responses for '効果的だった' and 7 for '効果的ではなかった']						4.89	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 58 responses for '適切だった' and 7 for '適切ではなかった']						4.89	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 59 responses for 'わかりやすかった' and 6 for 'わかりやすくない']						4.91	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 59 responses for '興味のあるものだった' and 6 for '興味のないものだった']						4.91	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 59 responses for '価値があった' and 6 for '価値がなかった']						4.91	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 59 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						4.91	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 59 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						4.91	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 59 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						4.91	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 59 responses for '伝わってきた' and 6 for '伝わってこなかった']						4.91	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 59 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						4.91	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 59 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						4.91	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 59 responses for '出席率が高い' and 6 for '出席率が低い']						4.91	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 59 responses for '意欲的・積極的に取り組んだ' and 6 for '意欲的・積極的に取り組まなかった']						4.91	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.90	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

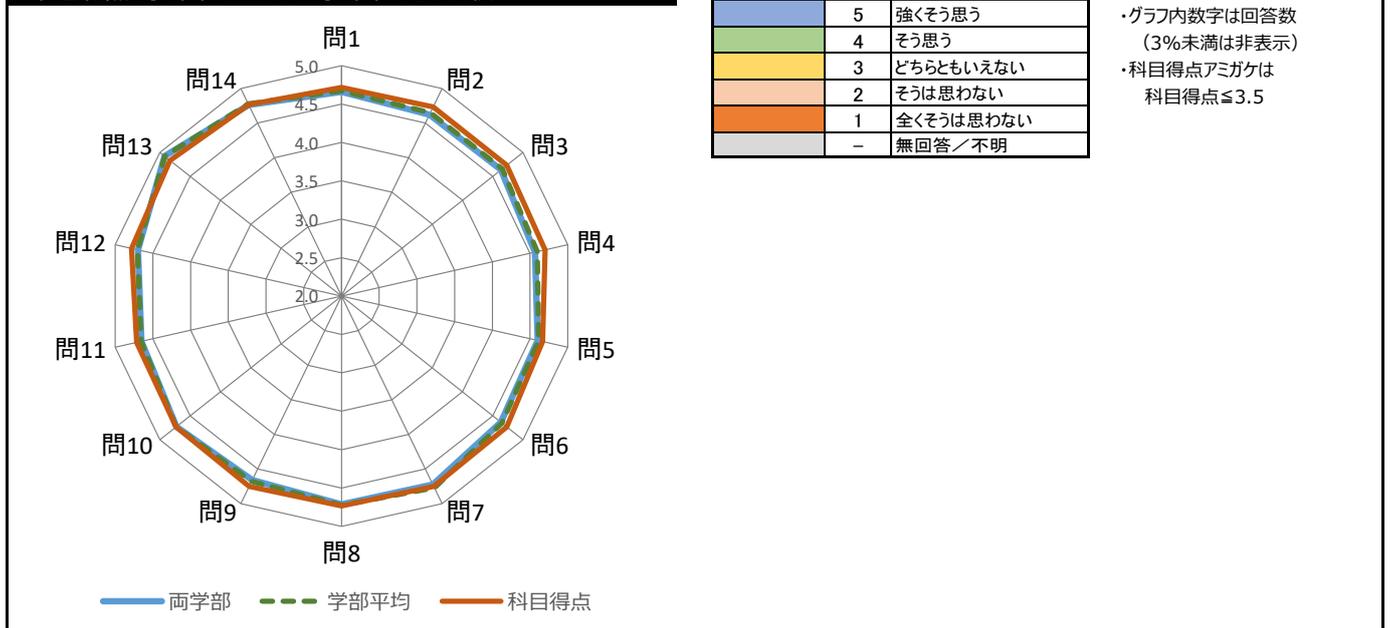
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論VI	[1K0601]	履修者数	74	回答率	
教員名	新田 真弓		紙	60	81.1%	81.1%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.72	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.73	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.73	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.70	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.67	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.73	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.75	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.73	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.75	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.73	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.72	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.78	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.83	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.77	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.74	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

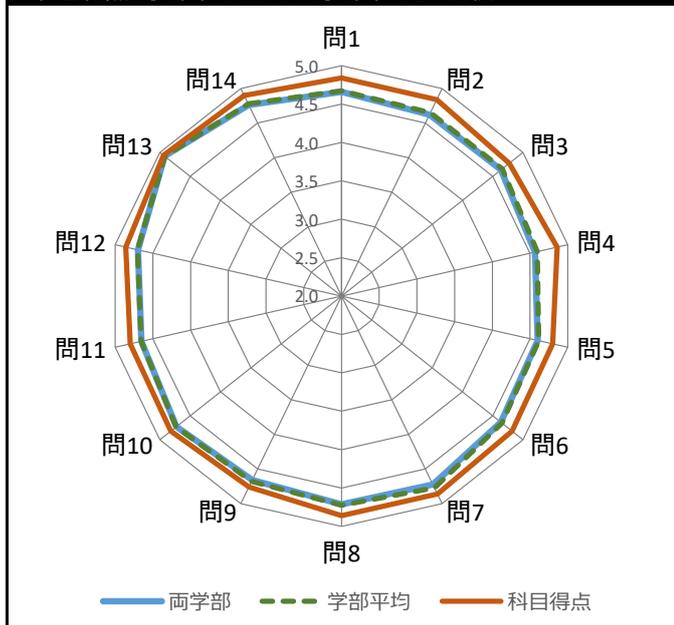


科目名	看護援助論VI	[1K0602]	履修者数	70	回答率	
教員名	新田 真弓		紙	50	71.4%	71.4%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 42% for 'Strongly agree' and 8% for 'Agree']						4.84	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 42% for 'Strongly agree' and 8% for 'Agree']						4.84	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 41% for 'Strongly agree' and 7% for 'Agree']						4.78	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 43% for 'Strongly agree' and 7% for 'Agree']						4.86	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 41% for 'Strongly agree' and 8% for 'Agree']						4.80	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 41% for 'Strongly agree' and 9% for 'Agree']						4.82	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 43% for 'Strongly agree' and 7% for 'Agree']						4.86	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 43% for 'Strongly agree' and 7% for 'Agree']						4.86	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 41% for 'Strongly agree' and 8% for 'Agree']						4.76	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 43% for 'Strongly agree' and 6% for 'Agree']						4.82	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 43% for 'Strongly agree' and 6% for 'Agree']						4.80	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 43% for 'Strongly agree' and 7% for 'Agree']						4.86	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 47% for 'Strongly agree' and 3% for 'Agree']						4.94	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 45% for 'Strongly agree' and 5% for 'Agree']						4.90	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.84	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

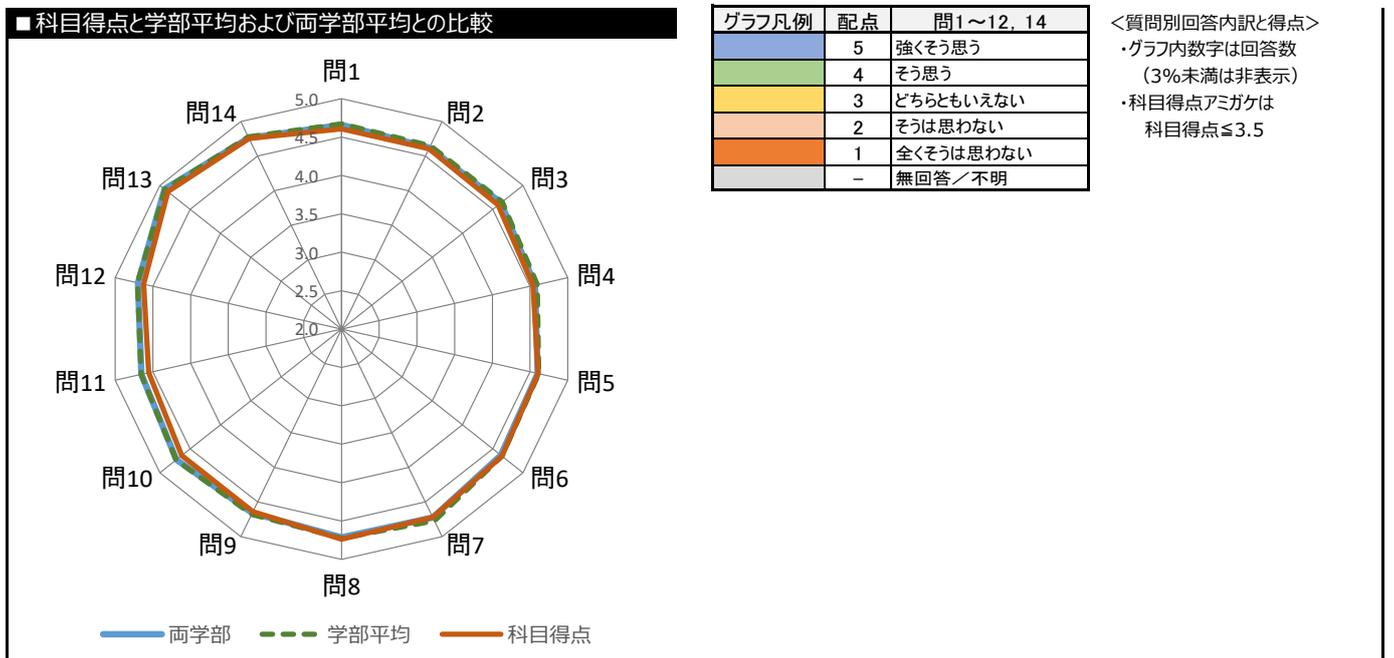
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅶ	[1K0701]	履修者数	66	回答率	
教員名	古城門 靖子		回答数	紙	61	92.4%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
92.4%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 39 'Strongly agree' and 21 'Agree']						4.61	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 39 'Strongly agree' and 21 'Agree']						4.61	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 39 'Strongly agree', 19 'Agree', 3 'Disagree']						4.59	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 38 'Strongly agree', 18 'Agree', 5 'Disagree']						4.54	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 39 'Strongly agree', 20 'Agree', 2 'Disagree']						4.61	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 41 'Strongly agree', 19 'Agree']						4.66	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 44 'Strongly agree', 17 'Agree']						4.72	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 45 'Strongly agree', 16 'Agree']						4.74	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 41 'Strongly agree', 18 'Agree', 2 'Disagree']						4.64	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 40 'Strongly agree', 20 'Agree']						4.64	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 38 'Strongly agree', 19 'Agree', 4 'Disagree']						4.56	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 39 'Strongly agree', 21 'Agree']						4.62	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 53 'Strongly agree', 8 'Disagree']						4.87	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 46 'Strongly agree', 15 'Agree']						4.75	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.65	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

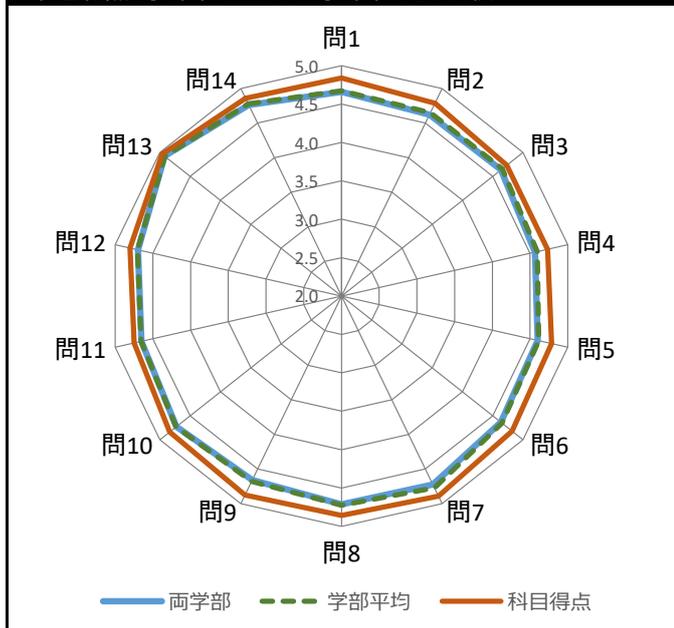


科目名	看護援助論Ⅶ	[1K0702]	履修者数	66	回答率	
教員名	古城門 靖子		回答数	紙	56	84.8%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
84.8%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 49 responses for '役に立った' and 6 for '役に立たなかった']						4.84	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 47 responses for '効果的だった' and 7 for '効果的ではなかった']						4.79	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 45 responses for '適切だった' and 8 for '適切ではなかった'] and 2 for '不明']						4.73	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 45 responses for 'わかりやすかった' and 8 for 'わかりやすくない'] and 2 for '不明']						4.73	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 47 responses for '興味のあるものだった' and 6 for '興味のないものだった'] and 3 for '不明']						4.79	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 49 responses for '価値があった' and 4 for '価値がなかった'] and 3 for '不明']						4.82	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 51 responses for '適切だった' and 4 for '適切ではなかった']						4.89	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 49 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						4.86	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 50 responses for '適切だった' and 5 for '適切ではなかった']						4.88	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 48 responses for '伝わってきた' and 7 for '伝わってこなかった']						4.84	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 45 responses for '適切だった' and 8 for '適切ではなかった'] and 3 for '不明']						4.75	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 47 responses for '適切だった' and 8 for '適切ではなかった']						4.80	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 54 responses for '出席率が高い' and 2 for '出席率が低い']						4.96	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 48 responses for '積極的に取り組んだ' and 8 for '積極的に取り組まなかった']						4.86	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.82	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

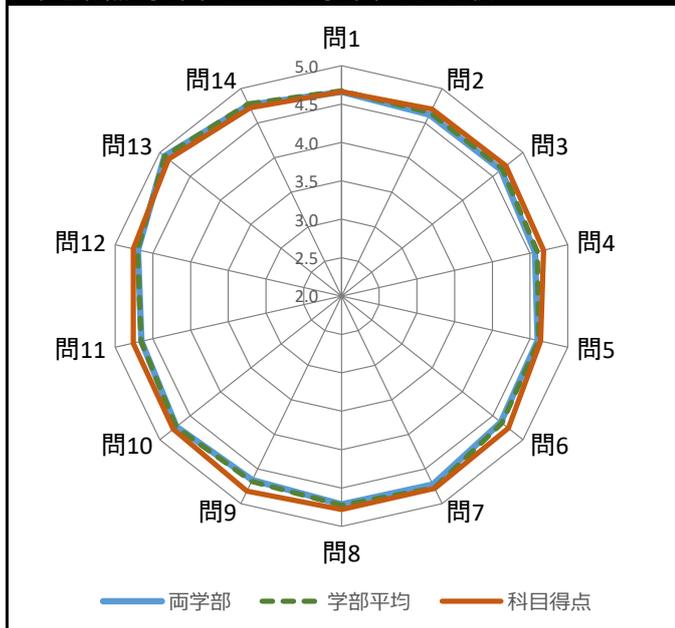
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	精神保健看護学・方法論	[1L0401]	履修者数	74	回答率	
教員名	堀井 湖浪		紙	50	67.6%	67.6%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 33% Blue, 17% Green]						4.66	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 35% Blue, 15% Green]						4.70	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 36% Blue, 14% Green]						4.72	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 34% Blue, 16% Green]						4.68	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 32% Blue, 18% Green]						4.64	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 38% Blue, 12% Green]						4.76	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 39% Blue, 11% Green]						4.78	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 39% Blue, 11% Green]						4.78	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 41% Blue, 9% Green]						4.82	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 39% Blue, 11% Green]						4.78	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 38% Blue, 12% Green]						4.76	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 38% Blue, 12% Green]						4.76	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 43% Blue, 7% Green]						4.86	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 37% Blue, 12% Green]						4.72	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.74	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

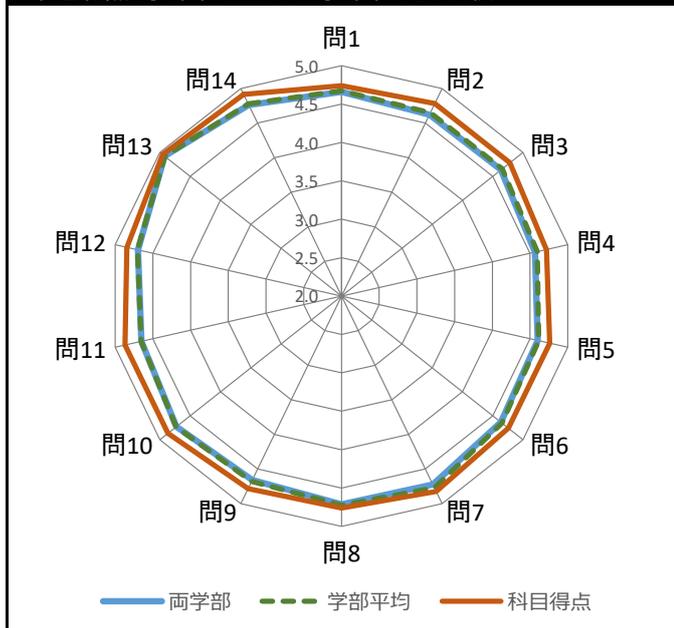
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	精神保健看護学・方法論	[1L0402]	履修者数	71	回答率	
教員名	堀井 湖浪		回答数	紙	47	66.2%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 35% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.74	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 36% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.78	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 36% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.78	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 36% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.72	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.76	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.76	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.83	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.76	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.78	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.87	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.87	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree', 5% 'Agree', and 2% 'Disagree']						4.84	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree' and 2% 'Disagree']						4.96	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree' and 4% 'Disagree']						4.91	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.81	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

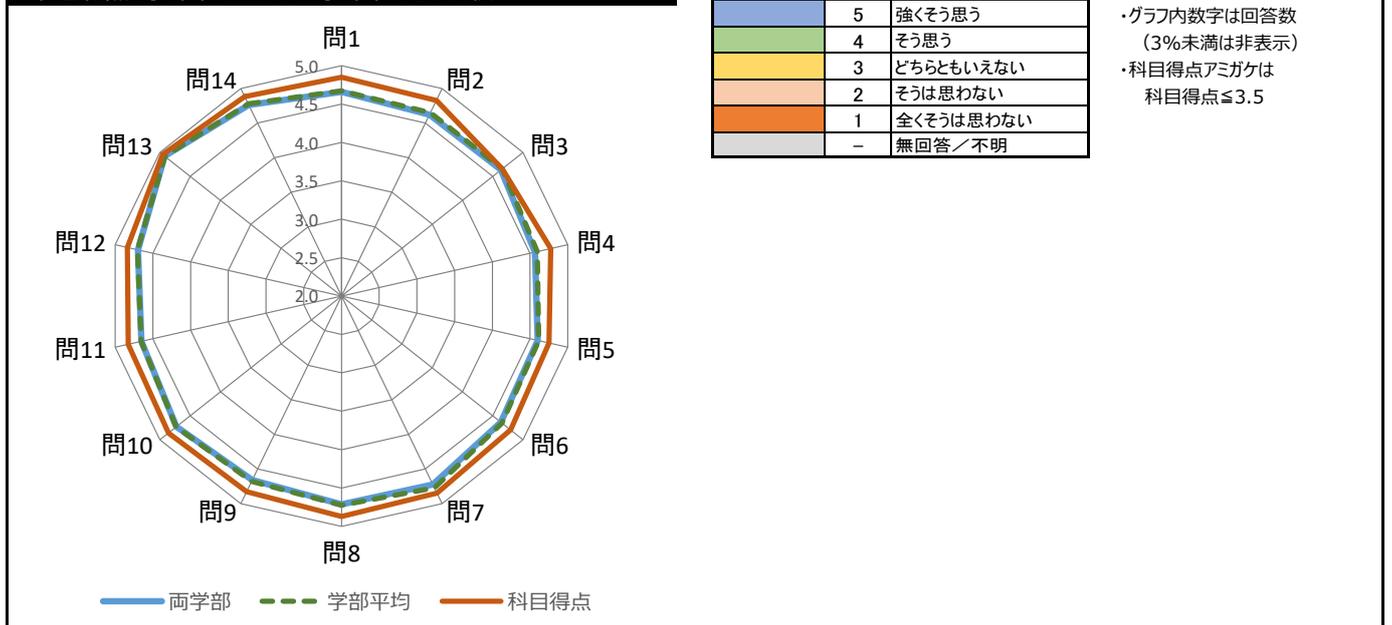
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	精神病態学	[1L0500]	履修者数	144	回答率	
教員名	梅野 充		回 紙	93	64.6%	64.6%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 79% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.85	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 78% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.83	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 72% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 4% 'Disagree', 4% 'Strongly disagree']						4.66	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 74% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.77	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 73% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 3% 'Disagree', 3% 'Strongly disagree']						4.75	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 77% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.80	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 81% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.85	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 82% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.87	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 79% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.83	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 82% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.86	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 80% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 3% 'Disagree', 3% 'Strongly disagree']						4.83	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 80% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.84	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 89% 'Strongly agree' and 4% 'Disagree']						4.96	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 82% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.88	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.83	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

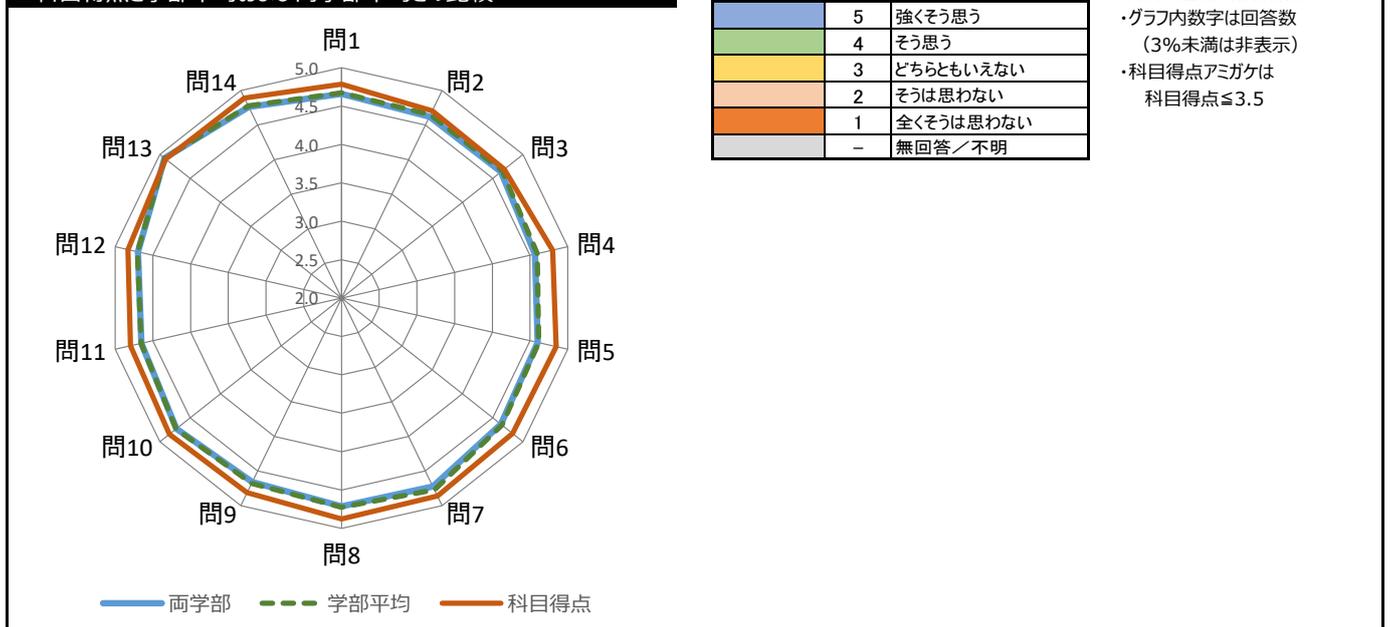


科目名	発達看護学概論	[1M0101]	履修者数	68	回答率	
教員名	江本 リナ		回答数	紙	65	95.6%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
95.6%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.78	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.71	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 22% 'Disagree']						4.69	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.80	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.85	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.83	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.86	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.88	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.81	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.84	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.80	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.83	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.91	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.89	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.82	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

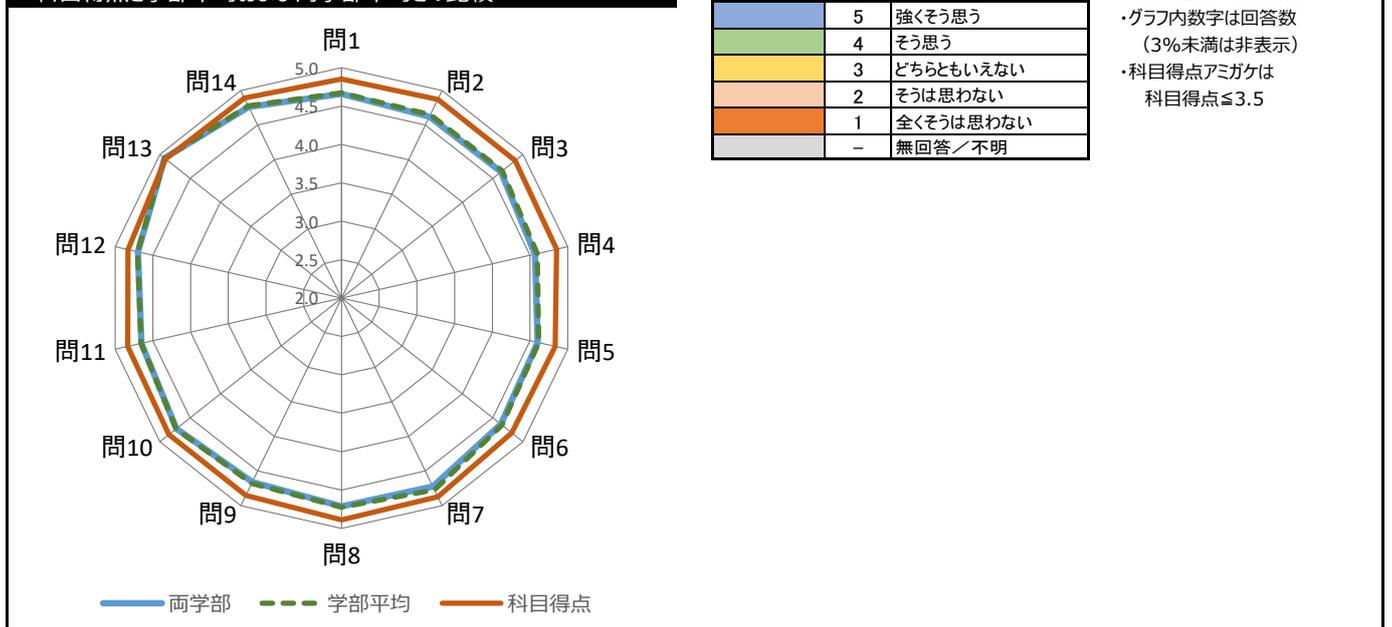


科目名	発達看護学概論	[1M0102]	履修者数	66	回答率	
教員名	江本 リナ		回答数	紙	54	81.8%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
81.8%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 46% for 'Strongly agree' and 8% for 'Agree']						4.85	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 47% for 'Strongly agree' and 7% for 'Agree']						4.87	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 47% for 'Strongly agree' and 7% for 'Agree']						4.87	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 46% for 'Strongly agree' and 8% for 'Agree']						4.85	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 45% for 'Strongly agree' and 9% for 'Agree']						4.83	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 44% for 'Strongly agree' and 10% for 'Agree']						4.81	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 47% for 'Strongly agree' and 7% for 'Agree']						4.87	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 48% for 'Strongly agree' and 6% for 'Agree']						4.89	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 47% for 'Strongly agree' and 6% for 'Agree']						4.85	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 46% for 'Strongly agree' and 8% for 'Agree']						4.85	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 45% for 'Strongly agree' and 9% for 'Agree']						4.83	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 44% for 'Strongly agree' and 9% for 'Agree']						4.83	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 49% for 'Strongly agree' and 5% for 'Agree']						4.91	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 48% for 'Strongly agree' and 6% for 'Agree']						4.89	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.86	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

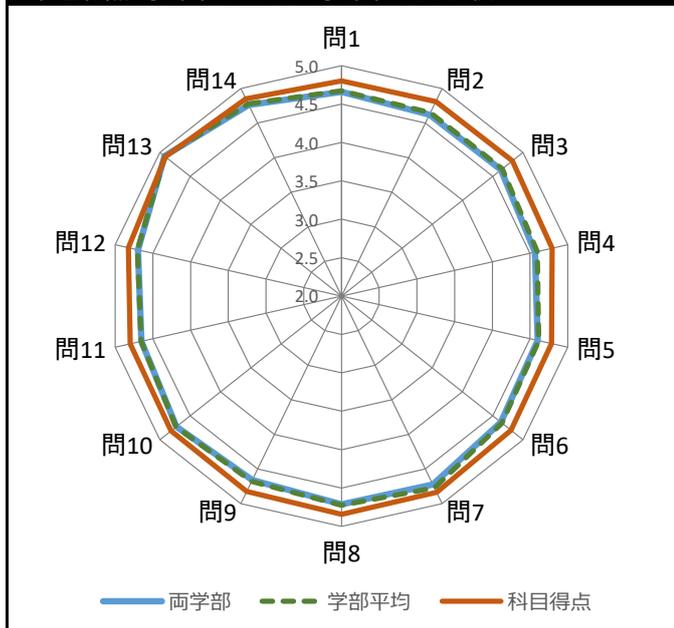


科目名	発達看護学(成人期の看護)	[1M0200]	履修者数	131	回答率	
教員名	本庄 恵子		回答数	紙	121	92.4%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 98% blue, 2% green]						98	22	4.80	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 99% blue, 1% green]						99	21	4.81	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 100% blue]						100	21	4.83	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 97% blue, 3% green]						97	23	4.79	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 97% blue, 2% green]						97	22	4.79	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 99% blue, 1% green]						99	20	4.80	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 102% blue, 18% green]						102	18	4.83	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 102% blue, 19% green]						102	19	4.84	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 99% blue, 21% green]						99	21	4.83	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 98% blue, 22% green]						98	22	4.82	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 96% blue, 24% green]						96	24	4.80	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 100% blue, 19% green]						100	19	4.83	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 110% blue, 11% green]						110	11	4.91	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 102% blue, 18% green]						102	18	4.85	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.82	4.70	4.68		

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

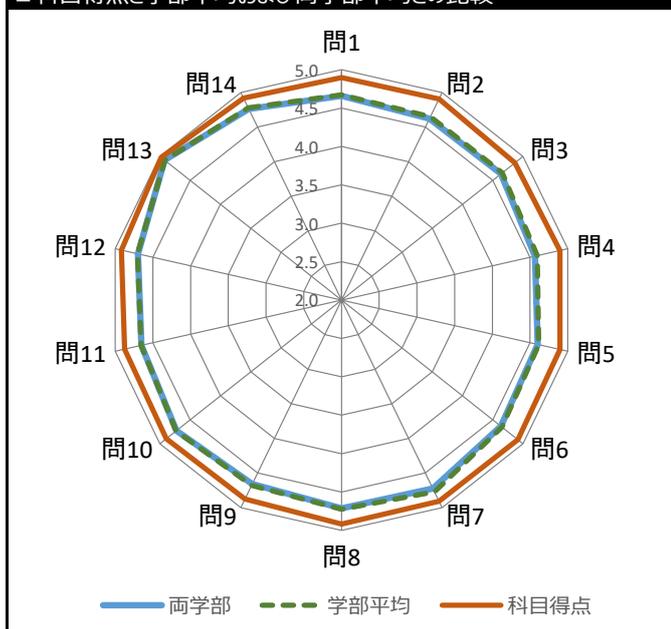
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学 I ②	[1M0400]	履修者数	144	回答率	
教員名	新田 真弓		回答数	紙	97	67.4%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 87% blue, 10% green]						4.90	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 88% blue, 9% green]						4.91	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 88% blue, 7% green]						4.87	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 88% blue, 8% green]						4.90	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 87% blue, 10% green]						4.90	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 89% blue, 8% green]						4.92	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 88% blue, 9% green]						4.91	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 89% blue, 8% green]						4.92	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 88% blue, 8% green]						4.88	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 88% blue, 8% green]						4.90	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 88% blue, 8% green]						4.88	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 89% blue, 8% green]						4.92	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 95% blue]						4.98	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 89% blue, 8% green]						4.92	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.91	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

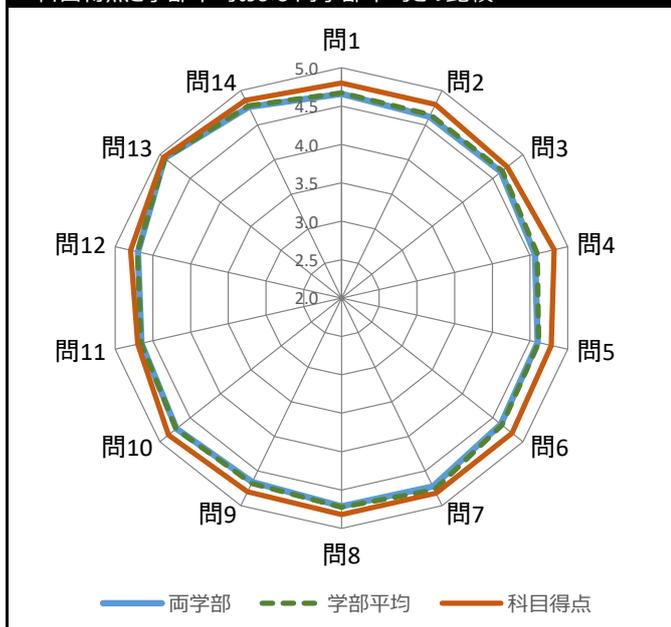
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学Ⅱ②	[1M0601]	履修者数	74	回答率	
教員名	江本 リナ		回答数	紙	50	67.6%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.80	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.80	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.74	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.82	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.78	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.82	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.82	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.82	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.80	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.86	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.70	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.80	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 3% 'Agree']						4.94	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.86	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.81	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

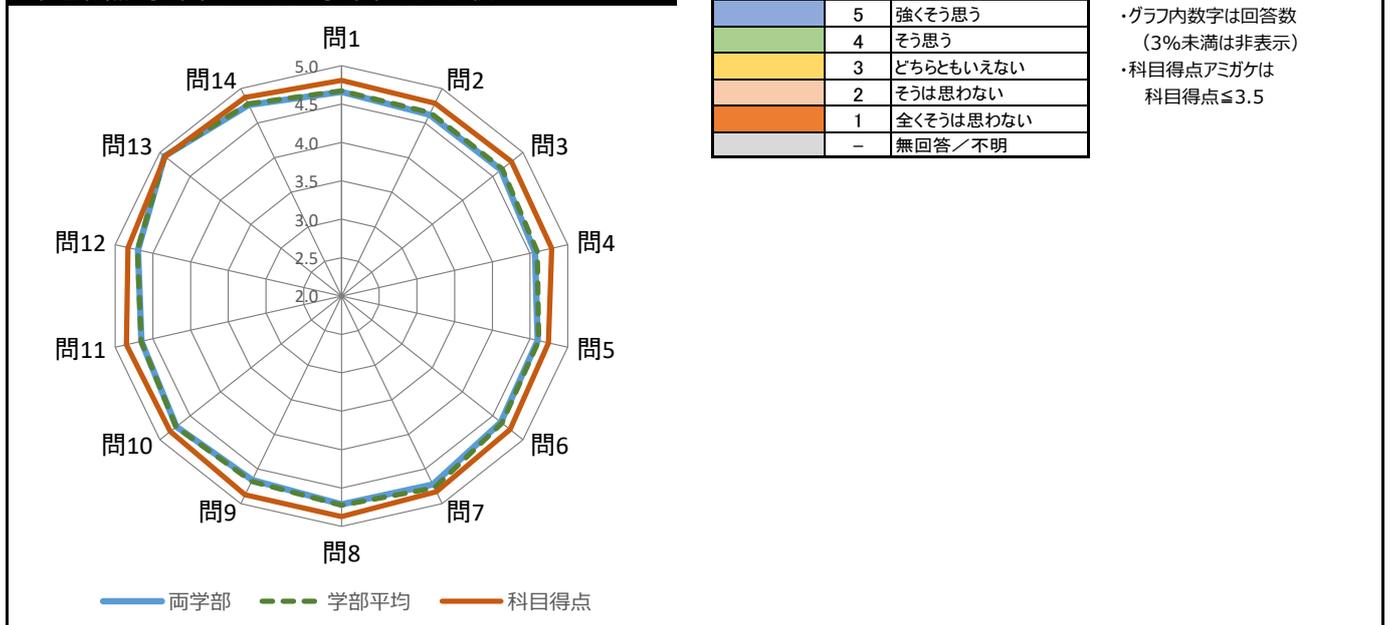
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学Ⅱ②	[1M0602]	履修者数	70	回答率	
教員名	江本 リナ		回答数	紙	47	67.1%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
67.1%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.81	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.79	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.81	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.79	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 35% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.74	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.79	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.83	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.87	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.87	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.83	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.85	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.83	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 4% 'Agree']						4.91	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.87	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.83	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

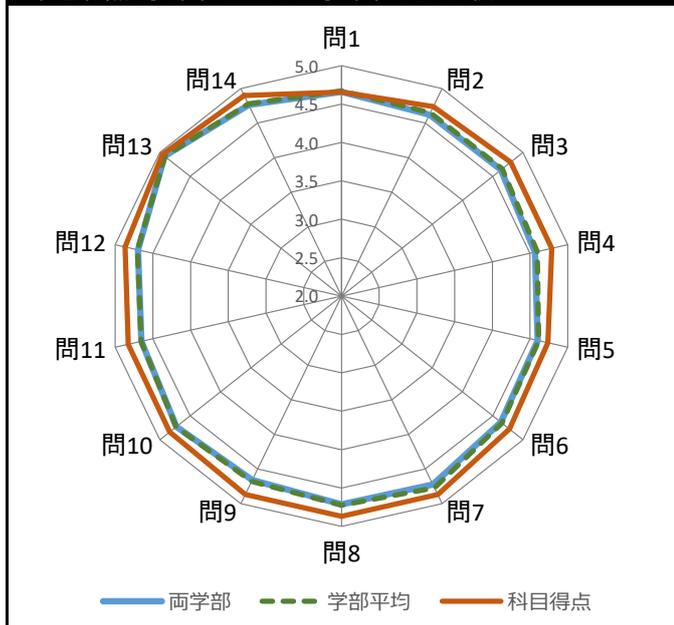


科目名	発達看護学Ⅲ②	[1M0800]	履修者数	144	回答率	
教員名	清田 明美		回 紙	99	68.8%	68.8%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 75% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 4% 'Disagree', 3% 'Strongly disagree']						4.66	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 79% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 3% 'Disagree', 2% 'Strongly disagree']						4.74	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 82% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 3% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.80	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 80% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 3% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.79	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 77% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 3% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.74	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 79% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 3% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.78	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 86% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.87	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 86% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.87	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 86% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.87	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 84% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 2% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.84	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 84% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 3% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.83	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 86% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.87	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 95% 'Strongly agree', 4% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.96	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 89% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.90	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.82	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

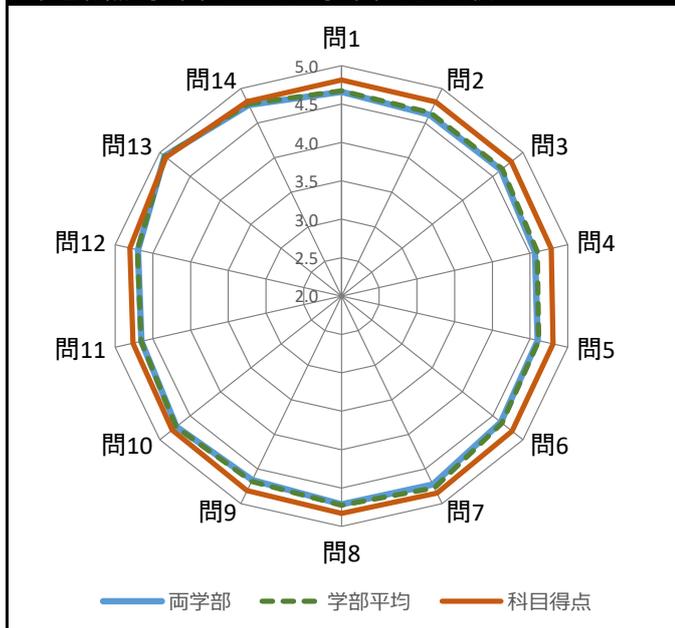
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	慢性期ケア	[1N0200]	履修者数	134	回答率	
教員名	河田 照絵		回答数	紙	118	88.1%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
88.1%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 97% blue, 20% green]						4.81	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 96% blue, 21% green]						4.81	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 96% blue, 21% green]						4.81	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 94% blue, 22% green]						4.78	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 96% blue, 21% green]						4.81	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 98% blue, 19% green]						4.82	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 101% blue, 16% green]						4.85	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 99% blue, 18% green]						4.83	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 97% blue, 20% green]						4.81	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 95% blue, 22% green]						4.80	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 94% blue, 22% green]						4.76	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 96% blue, 21% green]						4.81	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 107% blue, 10% green]						4.90	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 98% blue, 17% green]						4.81	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.81	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

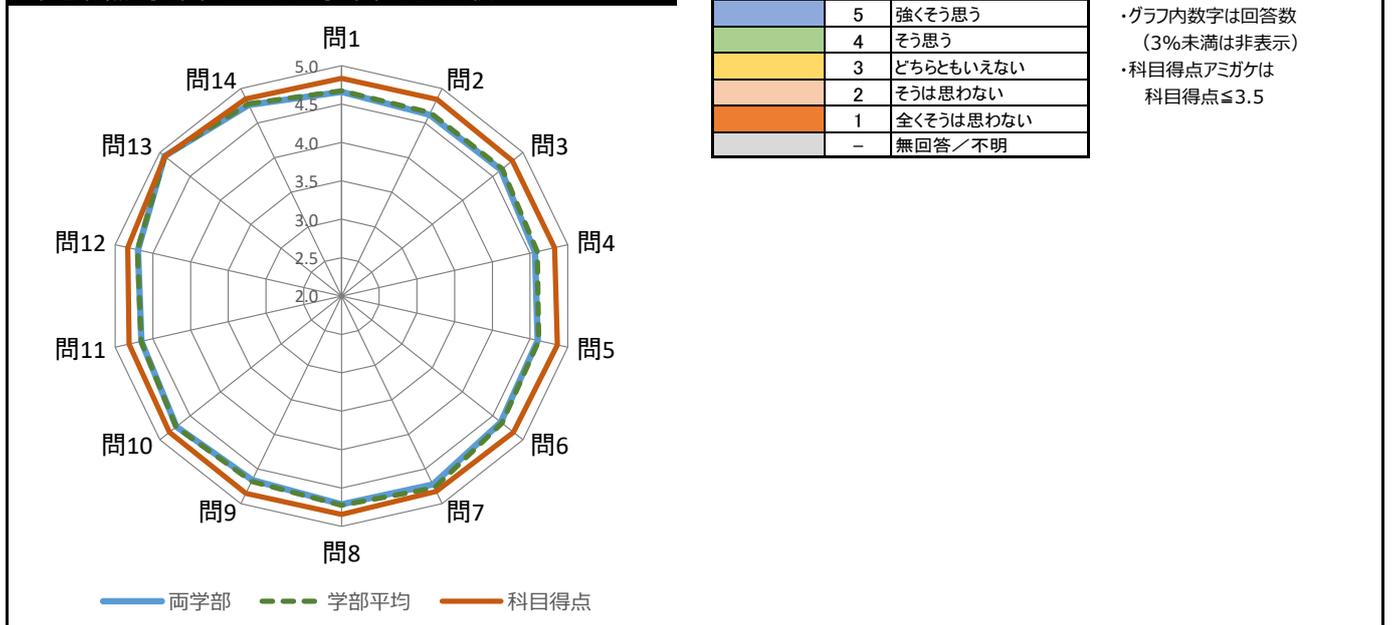
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	急性期ケア	[1N0300]	履修者数	132	回答率	
教員名	三浦 英恵		回答数	紙	109	82.6%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
82.6%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 93% blue, 14% green]						4.83	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 93% blue, 15% green]						4.84	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 92% blue, 15% green]						4.83	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 92% blue, 15% green]						4.83	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 95% blue, 13% green]						4.86	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 94% blue, 13% green]						4.84	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 92% blue, 15% green]						4.83	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 93% blue, 15% green]						4.84	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 93% blue, 14% green]						4.85	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 92% blue, 15% green]						4.84	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 89% blue, 18% green]						4.81	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 91% blue, 16% green]						4.83	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 100% blue, 7% green]						4.92	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 94% blue, 12% green]						4.85	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.84	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

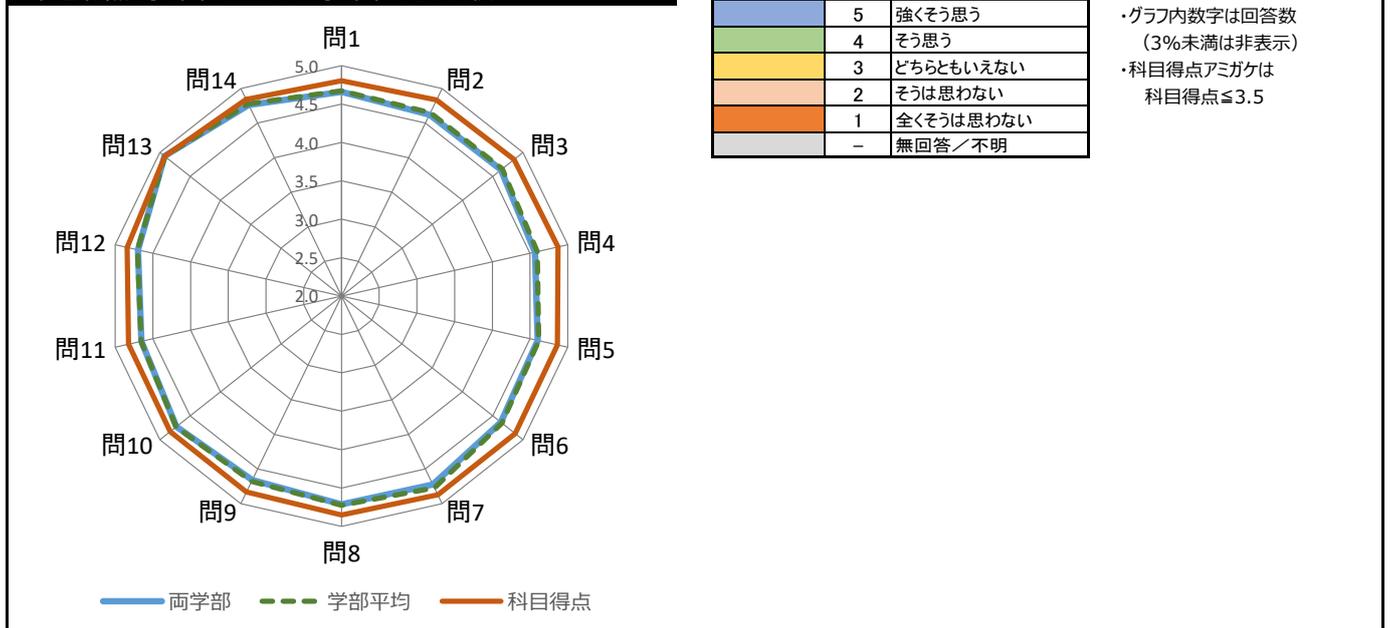


科目名	緩和・終末期ケア	[1N0400]	履修者数	146	回答率	
教員名	田中 孝美		回答数	紙	102	69.9%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 83% blue, 18% green]						4.80	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 86% blue, 15% green]						4.83	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 86% blue, 15% green]						4.85	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 88% blue, 13% green]						4.87	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 87% blue, 14% green]						4.86	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 88% blue, 13% green]						4.87	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 88% blue, 13% green]						4.87	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 86% blue, 15% green]						4.85	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 85% blue, 15% green]						4.83	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 84% blue, 17% green]						4.83	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 83% blue, 18% green]						4.82	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 85% blue, 16% green]						4.84	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 93% blue, 8% green]						4.92	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 85% blue, 16% green]						4.84	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.85	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

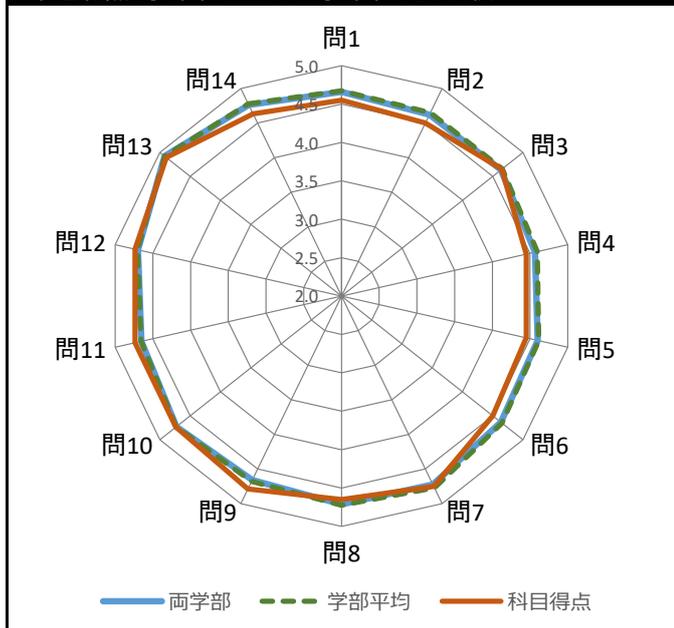


科目名	保健福祉行政論	[100300]	履修者数	20	回答率	
教員名	渡邊 洋子		回 紙	20	100.0%	100.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 12 blue, 7 green, 1 orange]						4.55	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 12 blue, 6 green, 2 orange]						4.50	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 13 blue, 7 green]						4.65	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 12 blue, 5 green, 3 orange]						4.45	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 11 blue, 7 green, 2 orange]						4.45	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 11 blue, 8 green, 1 orange]						4.50	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 15 blue, 5 green]						4.75	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 14 blue, 5 green, 1 orange]						4.65	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 15 blue, 4 green, 1 orange]						4.79	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 14 blue, 5 green, 1 orange]						4.74	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 14 blue, 5 green, 1 orange]						4.74	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 14 blue, 5 green, 1 orange]						4.74	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 17 blue, 2 green, 1 orange]						4.89	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 12 blue, 7 green, 1 orange]						4.63	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.64	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

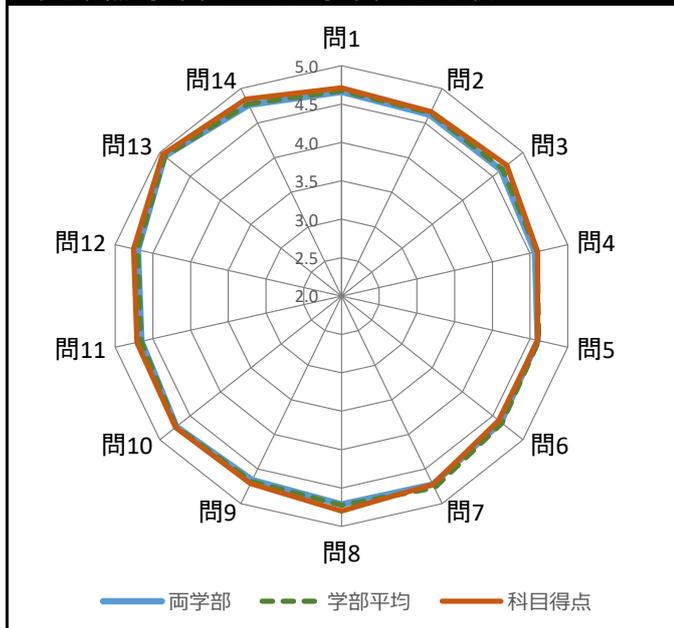
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	在宅看護学	[100500]	履修者数	157	回答率	
教員名	石田 千絵		回答数	紙	90	57.3%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree' and 23% 'Agree']						4.71	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.67	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 70% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.73	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.60	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 3% 'Disagree', 4% 'Strongly disagree']						4.60	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 5% 'Disagree', 3% 'Strongly disagree']						4.60	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.72	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 75% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.80	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 72% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.71	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 74% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.74	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree', 15% 'Agree']						4.71	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 73% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.76	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 86% 'Strongly agree' and 4% 'Disagree']						4.96	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 76% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.84	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.73	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

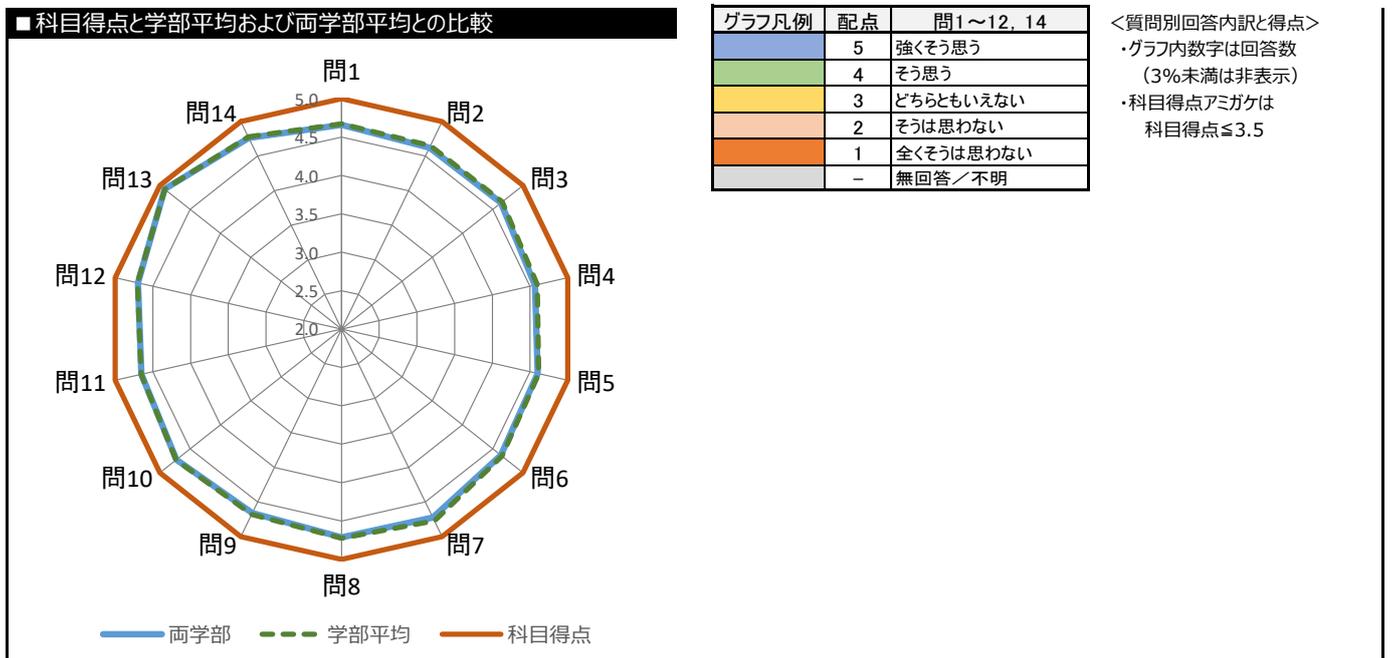
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護管理学Ⅱ	[1P0200]	履修者数	2	回答率	
教員名	安部 陽子		回 紙	2	100.0%	100.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								5.00	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

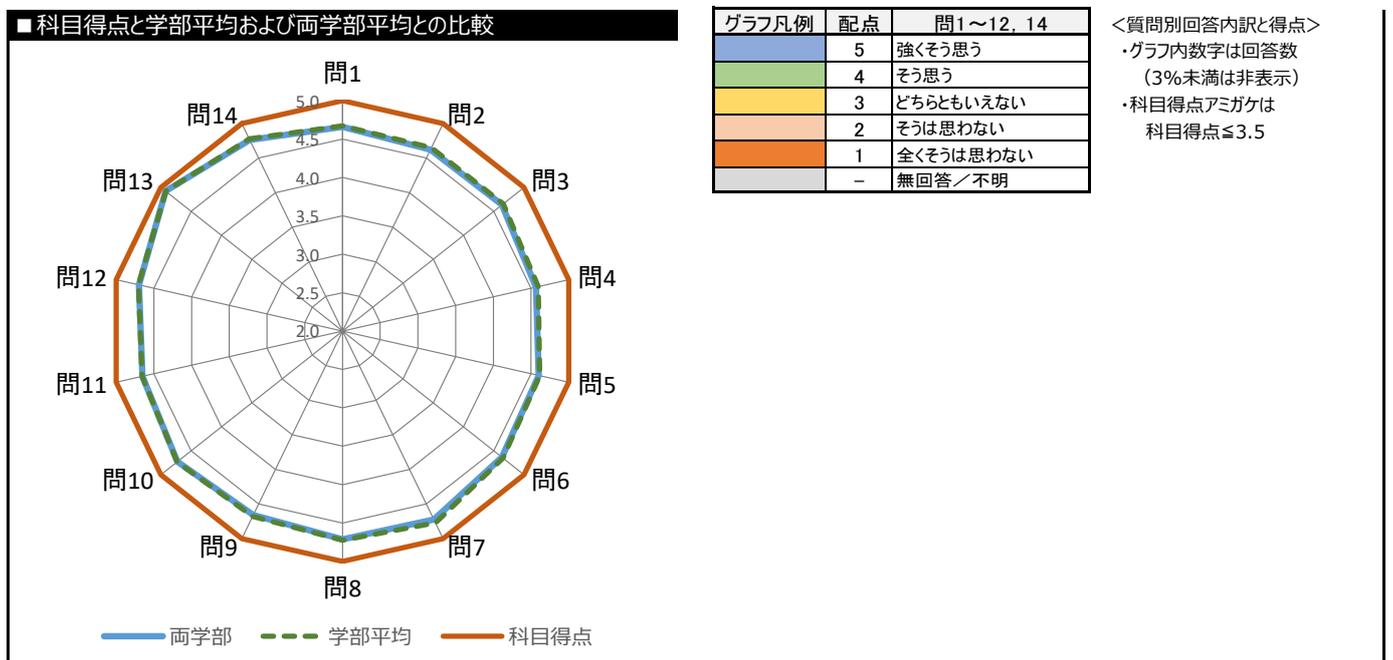


科目名	看護教育方法	[1P0500]	履修者数	7	回答率	
教員名	西田 朋子		回答数	紙	7	100.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 7 responses]						5.00	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 7 responses]						5.00	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 7 responses]						5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 7 responses]						5.00	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 7 responses]						5.00	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 7 responses]						5.00	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 7 responses]						5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 7 responses]						5.00	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 7 responses]						5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 7 responses]						5.00	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 7 responses]						5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 7 responses]						5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 7 responses]						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 7 responses]						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								5.00	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

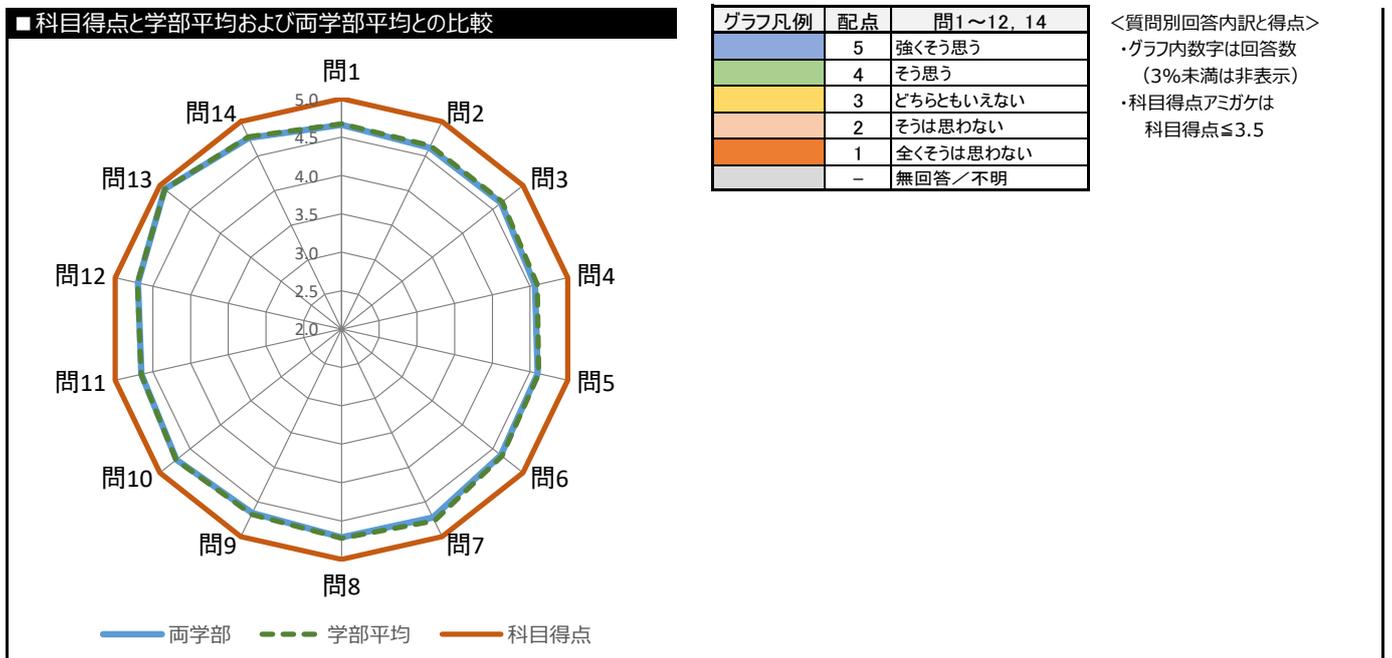


科目名	応用看護学特論 I ①	[1Q0100]	履修者数	2	回答率	
教員名	安部 陽子		回答数	紙	2	100.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	2						5.00	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	2						5.00	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	2						5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	2						5.00	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	2						5.00	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	2						5.00	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	2						5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	2						5.00	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	2						5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	2						5.00	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	2						5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	2						5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	2						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	2						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								5.00	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

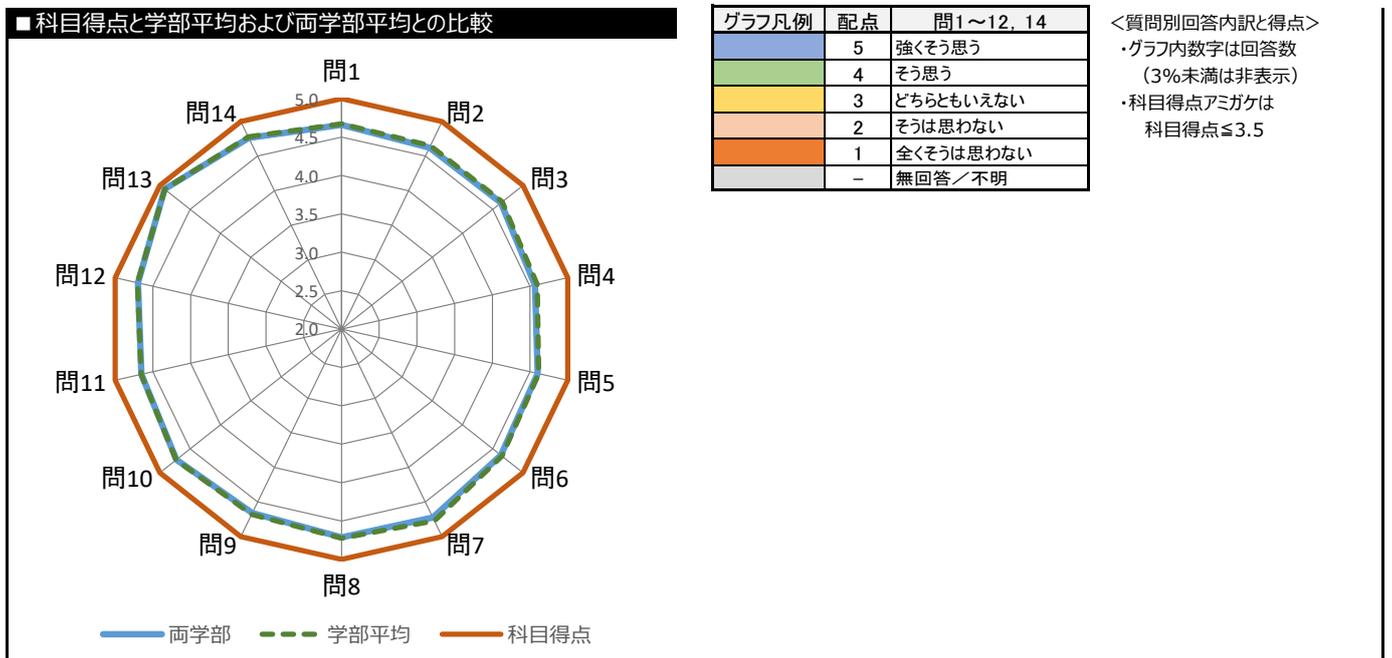


科目名	応用看護学特論 I ②	[1Q0200]	履修者数	1	回答率	
教員名	東 園子		回答数	紙	1	100.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								5.00	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

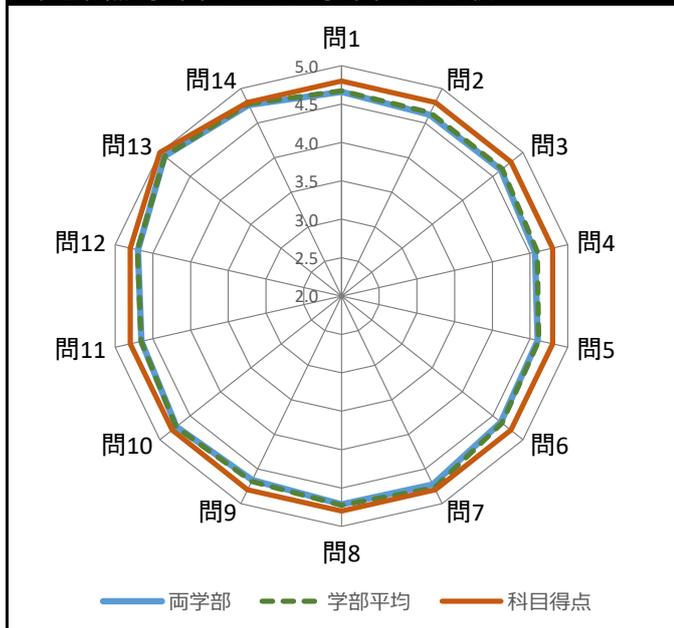


科目名	応用看護学特論 I ③	[1Q0300]	履修者数	5	回答率	
教員名	江本 リナ		回答数	紙	5	100.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 4 responses for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.80	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 4 responses for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.80	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 4 responses for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.80	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 4 responses for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.80	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 4 responses for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.80	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 4 responses for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.80	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 4 responses for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.80	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 4 responses for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.80	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 4 responses for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.80	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 4 responses for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.80	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 4 responses for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.80	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 4 responses for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.80	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 5 responses for 'strongly agree']						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 4 responses for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.80	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.81	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

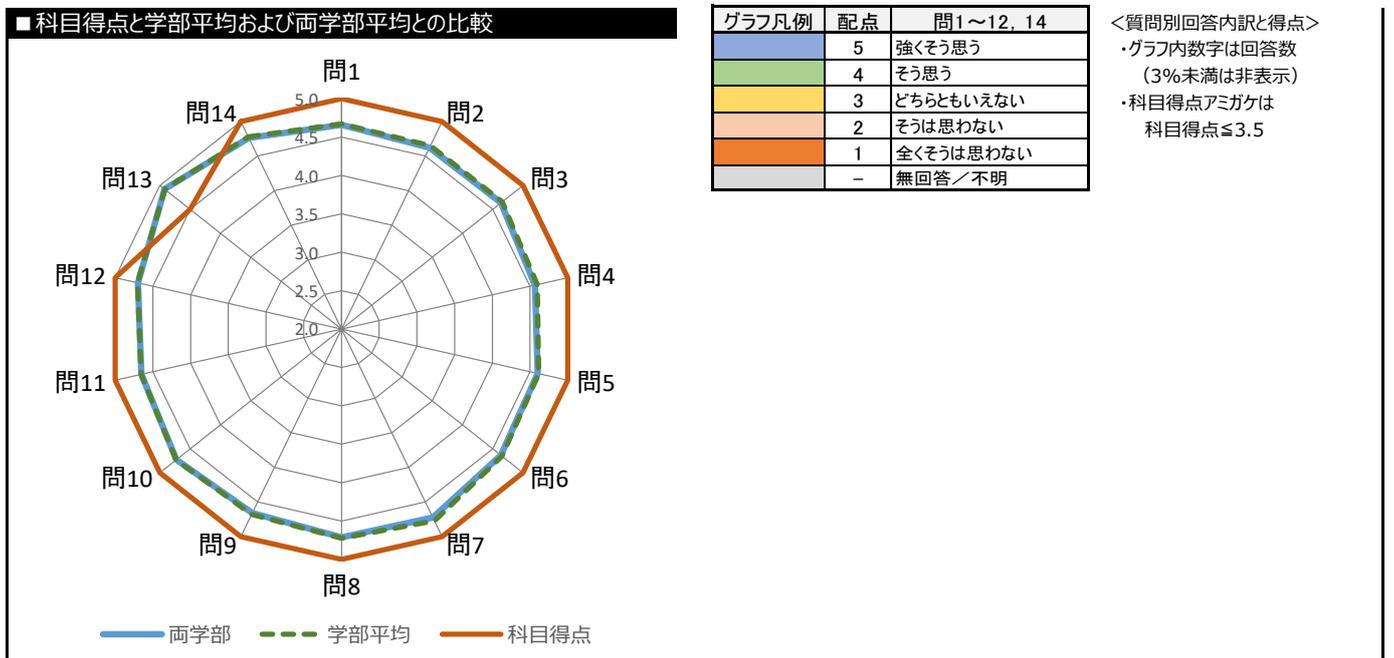
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	応用看護学特論 I ④	[1Q0400]	履修者数	3	回答率	
教員名	佐々木 幾美		回答数	紙	2	66.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	2						5.00	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	2						5.00	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	2						5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	2						5.00	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	2						5.00	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	2						5.00	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	2						5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	2						5.00	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	2						5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	2						5.00	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	2						5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	2						5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	1		1				4.50	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	2						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.96	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

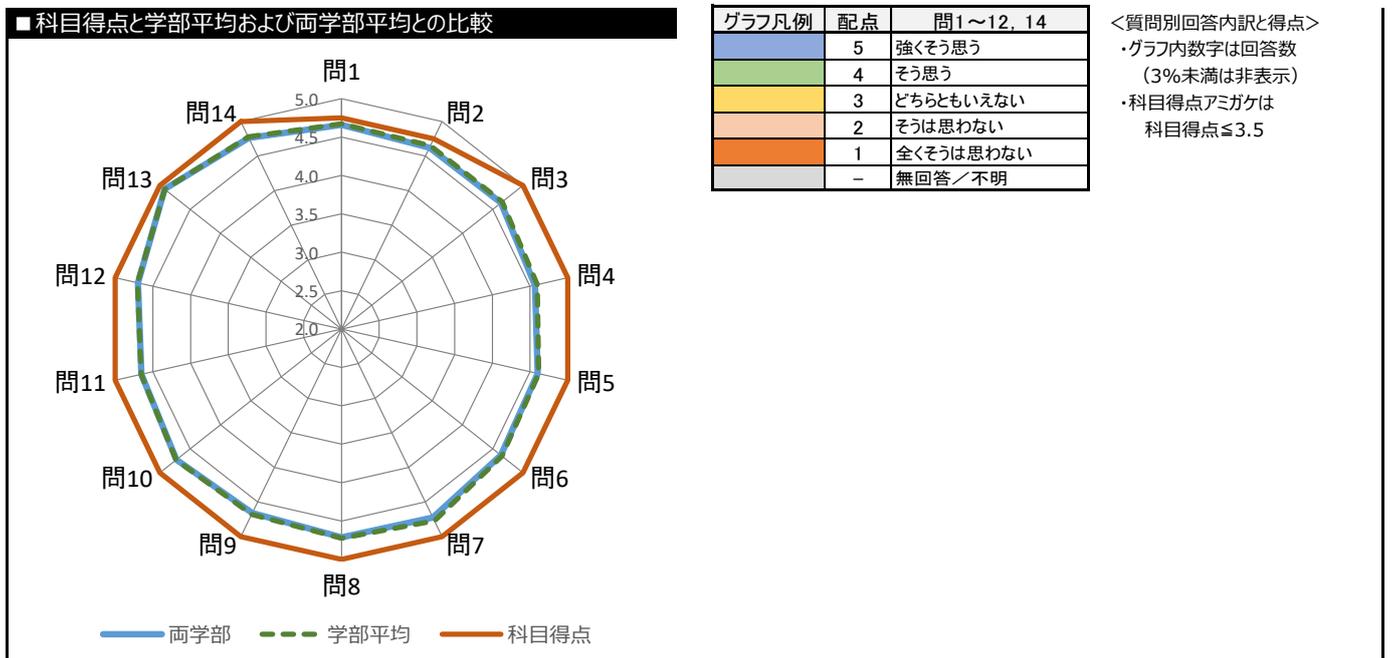


科目名	応用看護学特論Ⅱ①	[1Q0500]	履修者数	4	回答率	
教員名	古城門 靖子		回答数	紙	4	100.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 3 responses for '3' and 1 for '4']						4.75	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 3 responses for '3' and 1 for '4']						4.75	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 4 responses for '4']						5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 4 responses for '4']						5.00	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 4 responses for '4']						5.00	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 4 responses for '4']						5.00	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 4 responses for '4']						5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 4 responses for '4']						5.00	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 4 responses for '4']						5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 4 responses for '4']						5.00	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 4 responses for '4']						5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 4 responses for '4']						5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 4 responses for '4']						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 4 responses for '4']						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.96	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

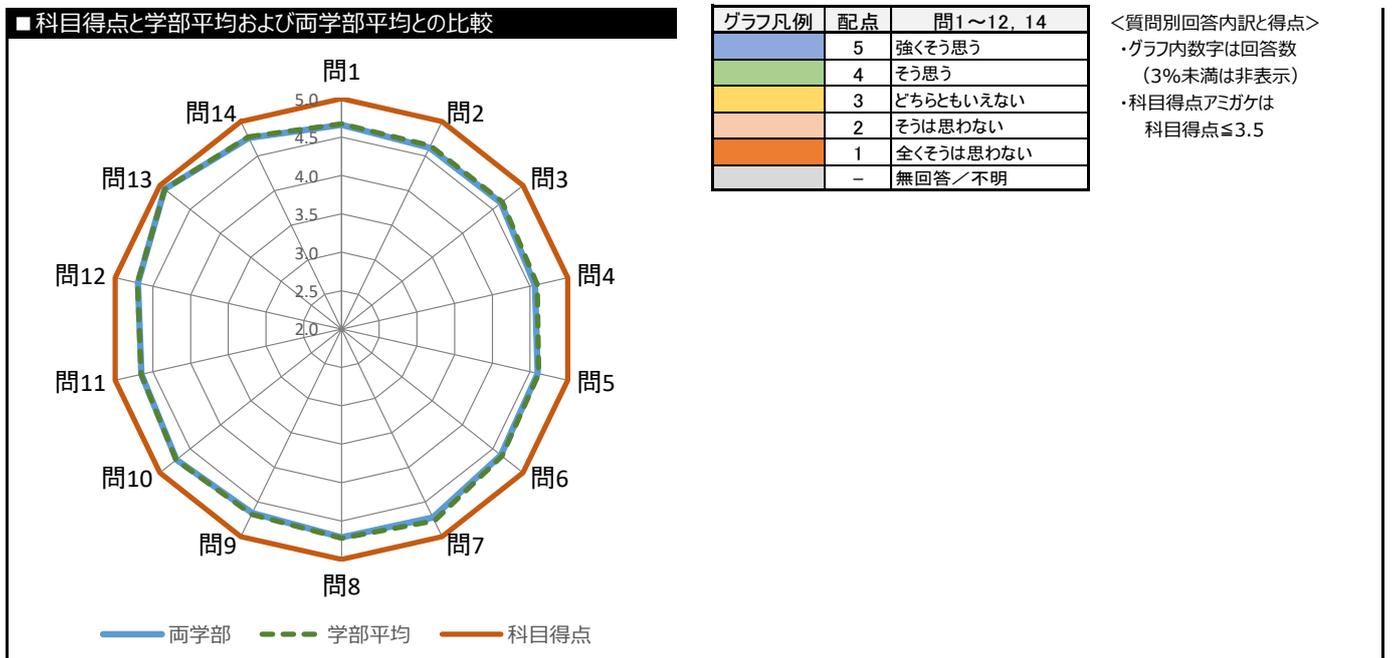


科目名	応用看護学特論Ⅱ②	[1Q0600]	履修者数	6	回答率	
教員名	田中 孝美		回 紙	6	100.0%	100.0%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	6						5.00	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	6						5.00	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	6						5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	6						5.00	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	6						5.00	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	6						5.00	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	6						5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	6						5.00	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	6						5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	6						5.00	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	6						5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	6						5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	6						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	6						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								5.00	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

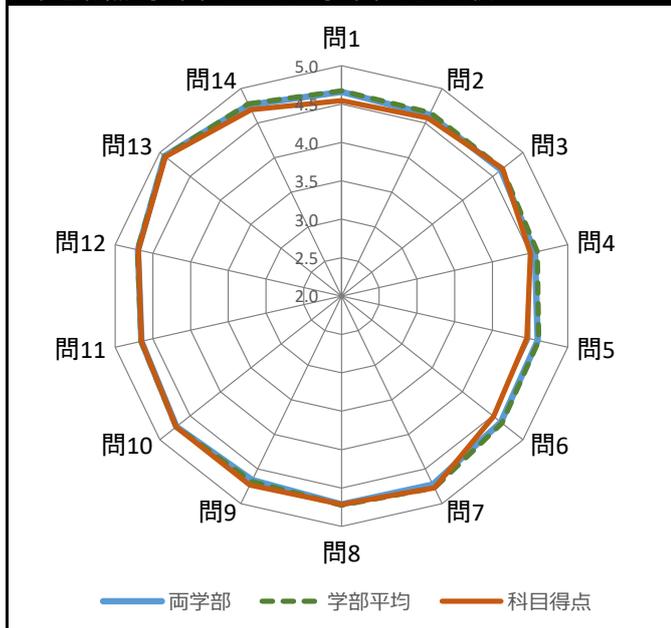


科目名	国際看護学 I	[1R0100]	履修者数	157	回答率	
教員名	織方 愛		回答数	紙	101	64.3%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
64.3%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 57% Blue, 42% Green]							4.54	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 59% Blue, 41% Green]							4.57	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 68% Blue, 32% Green]							4.66	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 59% Blue, 34% Green, 8% Yellow]							4.50	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 56% Blue, 37% Green, 5% Yellow]							4.46	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 58% Blue, 38% Green, 4% Yellow]							4.51	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 79% Blue, 21% Green]							4.77	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 74% Blue, 25% Green]							4.71	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 75% Blue, 25% Green]							4.73	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 75% Blue, 25% Green]							4.73	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 69% Blue, 29% Green]							4.65	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 71% Blue, 29% Green]							4.69	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 93% Blue, 7% Yellow]							4.91	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 73% Blue, 25% Green]							4.69	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.65	4.70	4.68	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

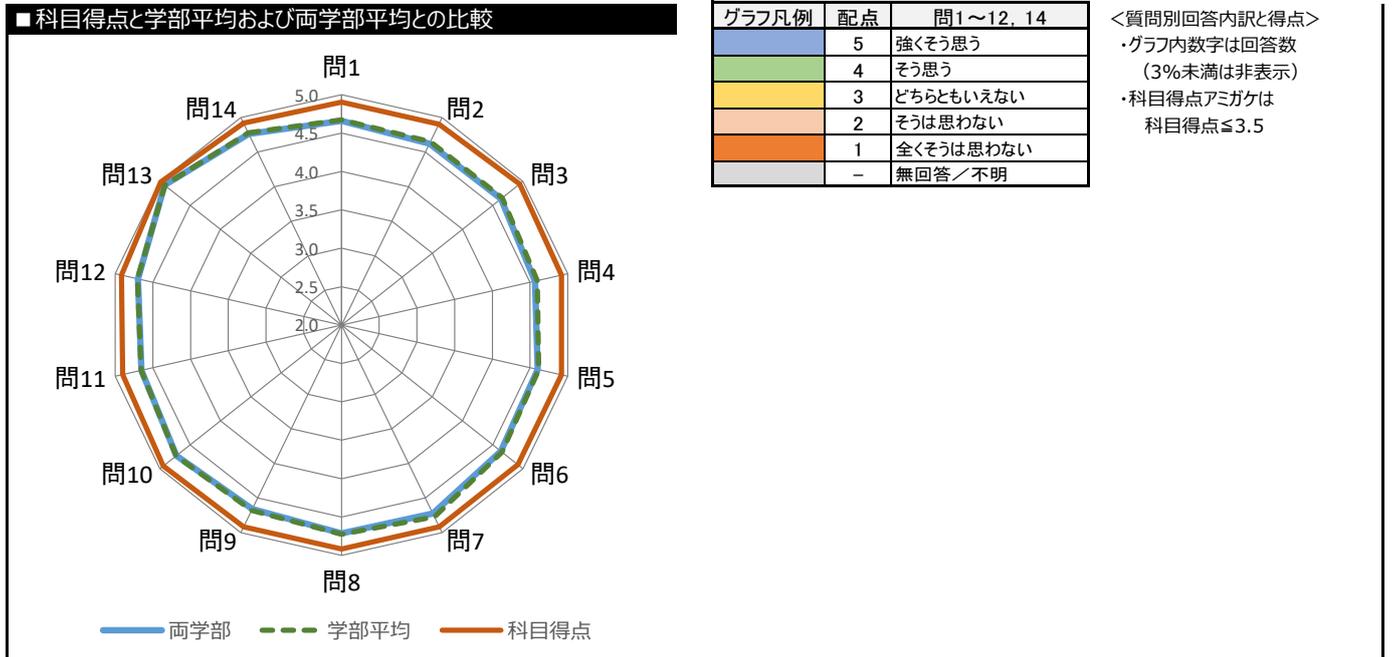
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	災害看護論Ⅱ	[1R0500]	履修者数	124	回答率	
教員名	橋爪 朋子		紙	72	58.1%	58.1%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 65% blue, 7% green]						4.90	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 65% blue, 7% green]						4.90	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 68% blue, 4% green]						4.94	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 66% blue, 6% green]						4.92	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 66% blue, 6% green]						4.92	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 66% blue, 6% green]						4.92	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 66% blue, 6% green]						4.92	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 66% blue, 6% green]						4.92	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 66% blue, 6% green]						4.92	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 68% blue, 4% green]						4.94	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 65% blue, 7% green]						4.90	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 66% blue, 6% green]						4.92	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 71% blue]						4.99	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 66% blue, 6% green]						4.92	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.92	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

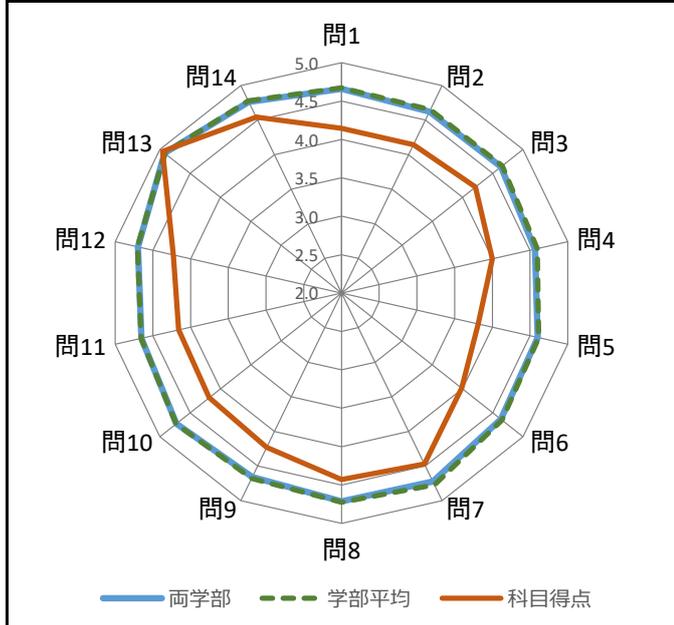


科目名	研究方法論 I	[1T0102]	履修者数	157	回答率	
教員名	江本 リナ		回答数	紙	70	44.6%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
44.6%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing distribution: 37 (blue), 16 (green), 8 (yellow), 5 (orange), 3 (red)]						4.14	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing distribution: 37 (blue), 17 (green), 8 (yellow), 5 (orange), 3 (red)]						4.14	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing distribution: 39 (blue), 17 (green), 8 (yellow), 4 (orange), 3 (red)]						4.21	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing distribution: 34 (blue), 17 (green), 9 (yellow), 5 (orange), 5 (red)]						4.00	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing distribution: 32 (blue), 15 (green), 8 (yellow), 8 (orange), 7 (red)]						3.81	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing distribution: 35 (blue), 15 (green), 9 (yellow), 6 (orange), 5 (red)]						3.99	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing distribution: 47 (blue), 15 (green), 5 (yellow), 3 (orange), 3 (red)]						4.47	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing distribution: 44 (blue), 18 (green), 5 (yellow), 3 (orange), 3 (red)]						4.43	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing distribution: 40 (blue), 19 (green), 4 (yellow), 6 (orange), 6 (red)]						4.23	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing distribution: 42 (blue), 12 (green), 8 (yellow), 3 (orange), 5 (red)]						4.19	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing distribution: 42 (blue), 12 (green), 7 (yellow), 3 (orange), 6 (red)]						4.16	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing distribution: 41 (blue), 17 (green), 4 (yellow), 3 (orange), 5 (red)]						4.23	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing distribution: 68 (blue), 1 (green), 1 (yellow), 1 (orange), 1 (red)]						4.96	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing distribution: 50 (blue), 13 (green), 3 (yellow), 3 (orange), 3 (red)]						4.54	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.25	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

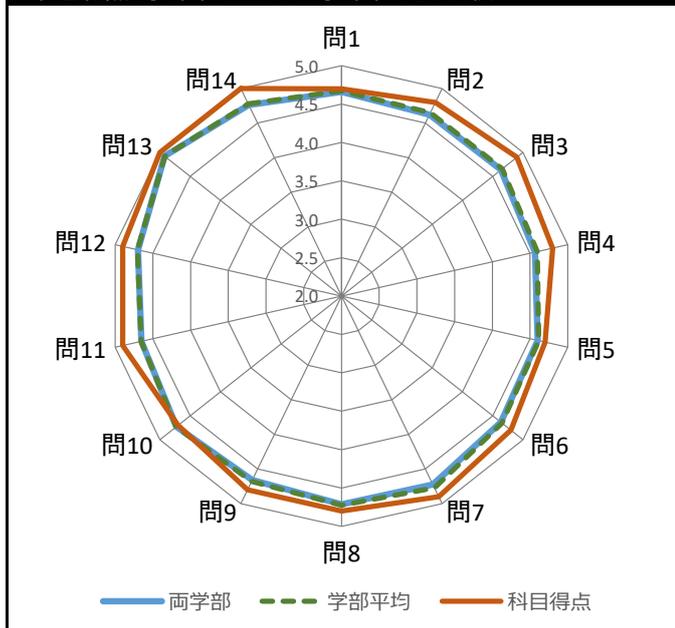
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0601]	履修者数	16	回答率	
教員名	角田 敦彦		回答数	紙	10	62.5%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 7 'Strongly agree' and 3 'Agree']						4.70	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree' and 2 'Agree']						4.80	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 9 'Strongly agree' and 1 'Agree']						4.90	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree' and 2 'Agree']						4.80	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 7 'Strongly agree' and 3 'Agree']						4.70	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree' and 2 'Agree']						4.80	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 9 'Strongly agree' and 1 'Agree']						4.90	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree' and 2 'Agree']						4.80	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree' and 2 'Agree']						4.80	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 7 'Strongly agree' and 3 'Agree']						4.70	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 9 'Strongly agree' and 1 'Agree']						4.90	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 9 'Strongly agree' and 1 'Agree']						4.90	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree']						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree']						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.84	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

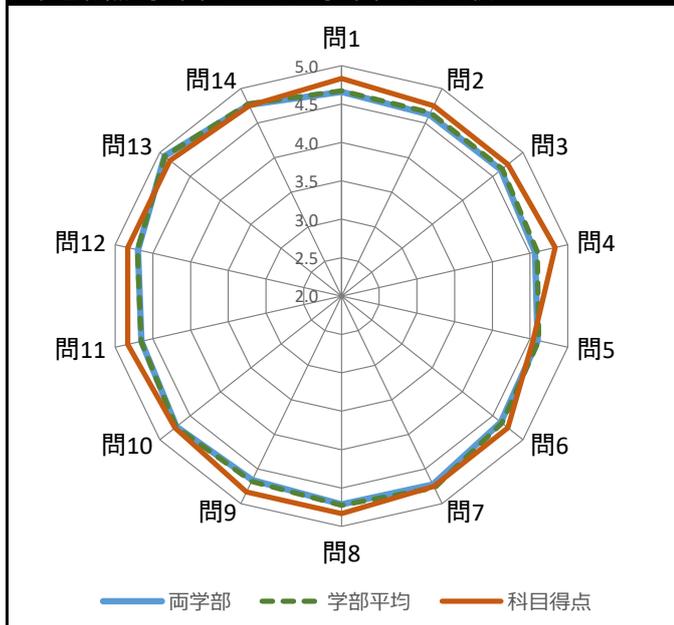
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0602]	履修者数	16	回答率	
教員名	川崎 修一		回答数	紙	12	75.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 10 '4' responses and 2 '5' responses]						4.83	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 9 '4' responses and 3 '5' responses]						4.75	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 9 '4' responses and 3 '5' responses]						4.75	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 10 '4' responses and 2 '5' responses]						4.83	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 8 '4' responses, 2 '5' responses, 1 '3' response, 1 '1' response]						4.55	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 9 '4' responses and 3 '5' responses]						4.75	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 9 '4' responses and 3 '5' responses]						4.75	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 10 '4' responses and 2 '5' responses]						4.83	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 10 '4' responses and 2 '5' responses]						4.83	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 9 '4' responses and 3 '5' responses]						4.75	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 10 '4' responses and 2 '5' responses]						4.83	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 10 '4' responses and 2 '5' responses]						4.83	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 10 '4' responses and 2 '5' responses]						4.83	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 9 '4' responses and 3 '5' responses]						4.75	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.78	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

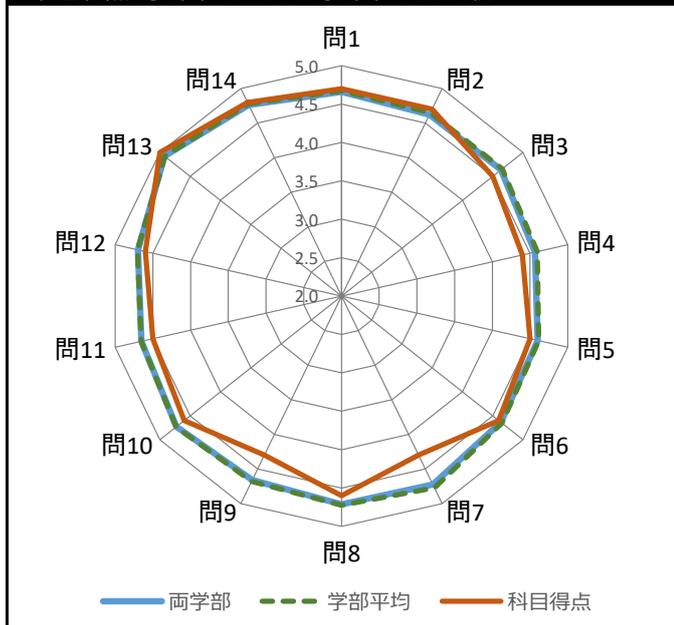
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0603]	履修者数	16	回答率	
教員名	井上 明宏		回答数	紙	10	62.5%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 7 blue, 3 green]						4.70	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 7 blue, 3 green]						4.70	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 5 blue, 5 green]						4.50	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 4 blue, 6 green]						4.40	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 5 blue, 5 green]						4.50	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 6 blue, 4 green]						4.60	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 5 blue, 3 green, 2 yellow]						4.30	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 6 blue, 4 green]						4.60	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 5 blue, 3 green, 2 yellow]						4.30	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 6 blue, 4 green]						4.60	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 5 blue, 5 green]						4.50	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart: 6 blue, 4 green]						4.60	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 10 blue]						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 8 blue, 2 green]						4.80	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.58	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

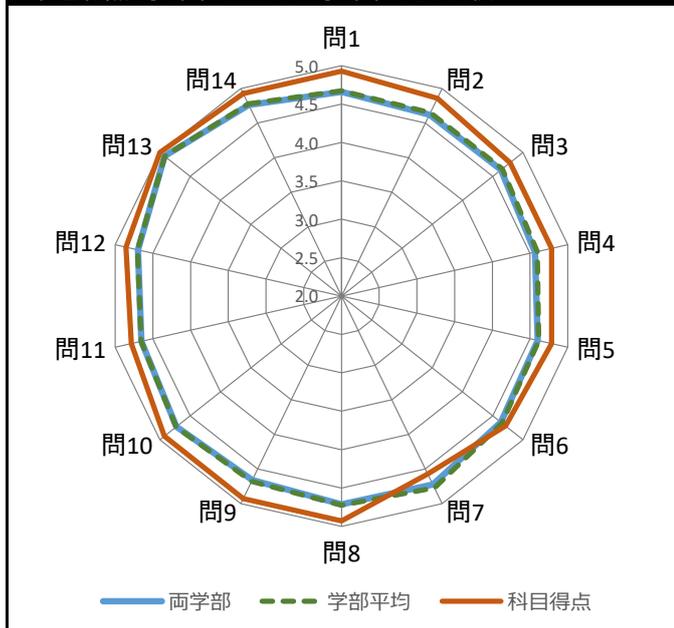
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0604]	履修者数	15	回答率	
教員名	遠藤 公久		紙	14	93.3%	93.3%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 13 blue, 1 green]						4.93	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 12 blue, 2 green]						4.86	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 12 blue, 1 green, 1 yellow]						4.79	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 12 blue, 1 green, 1 yellow]						4.79	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 11 blue, 3 green]						4.79	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 12 blue, 1 green, 1 orange]						4.71	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 11 blue, 2 green, 1 orange]						4.57	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 13 blue, 1 green]						4.93	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 13 blue, 1 green]						4.93	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 13 blue, 1 green]						4.93	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 12 blue, 1 green, 1 yellow]						4.79	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 12 blue, 2 green]						4.86	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 14 blue]						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 13 blue, 1 green]						4.93	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.84	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

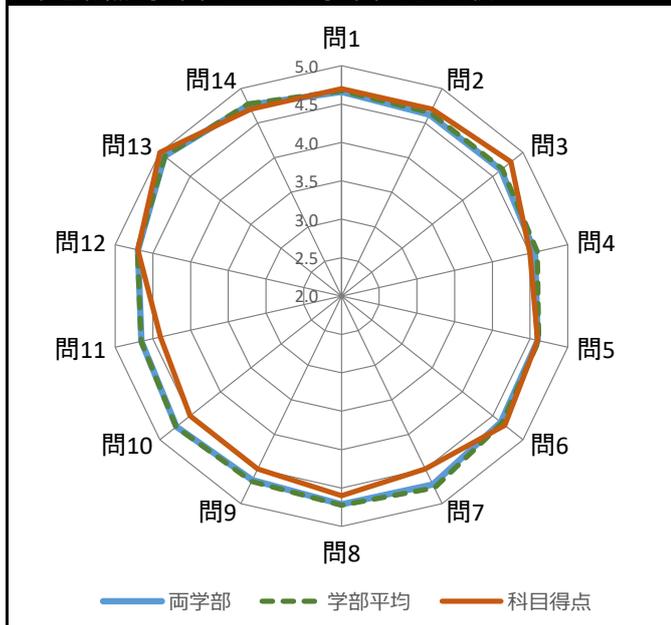
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0605]	履修者数	15	回答率	
教員名	鷹田 佳典		回答数	紙	10	66.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
66.7%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree' responses]							4.70	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree' responses]							4.70	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree' responses]							4.80	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 6 'Strongly agree', 3 'Agree', 1 'Disagree']							4.50	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 7 'Strongly agree', 2 'Agree', 1 'Disagree']							4.60	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree' responses]							4.70	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 6 'Strongly agree', 3 'Agree', 1 'Disagree']							4.50	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 6 'Strongly agree', 4 'Agree']							4.60	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 6 'Strongly agree', 3 'Agree', 1 'Disagree']							4.50	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 6 'Strongly agree', 3 'Agree', 1 'Disagree']							4.50	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 6 'Strongly agree', 2 'Agree', 2 'Disagree']							4.40	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 7 'Strongly agree', 3 'Agree']							4.70	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' responses]							5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 7 'Strongly agree', 3 'Agree']							4.70	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.64	4.70	4.68	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

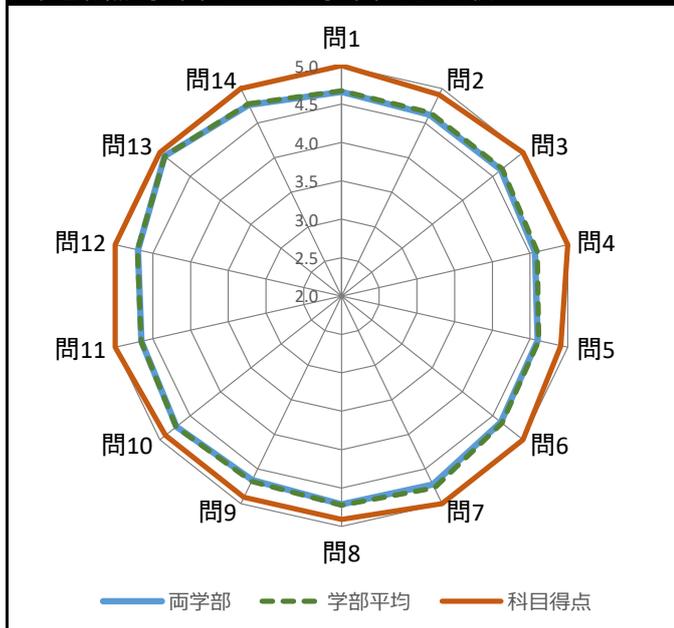
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0606]	履修者数	16	回答率	
教員名	遠藤 花子		回 紙	11	68.8%	68.8%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	11							5.00	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	10						1	4.91	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	11							5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	11							5.00	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	10						1	4.91	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	11							5.00	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	11							5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	10						1	4.91	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	10						1	4.91	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	10						1	4.91	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	11							5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	11							5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	11							5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	11							5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.97	4.70	4.68	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
<span style="color:blue">■</span>	5	強く思う
<span style="color:green">■</span>	4	そう思う
<span style="color:yellow">■</span>	3	どちらともいえない
<span style="color:orange">■</span>	2	そうは思わない
<span style="color:red">■</span>	1	全くそうは思わない
<span style="color:gray">■</span>	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

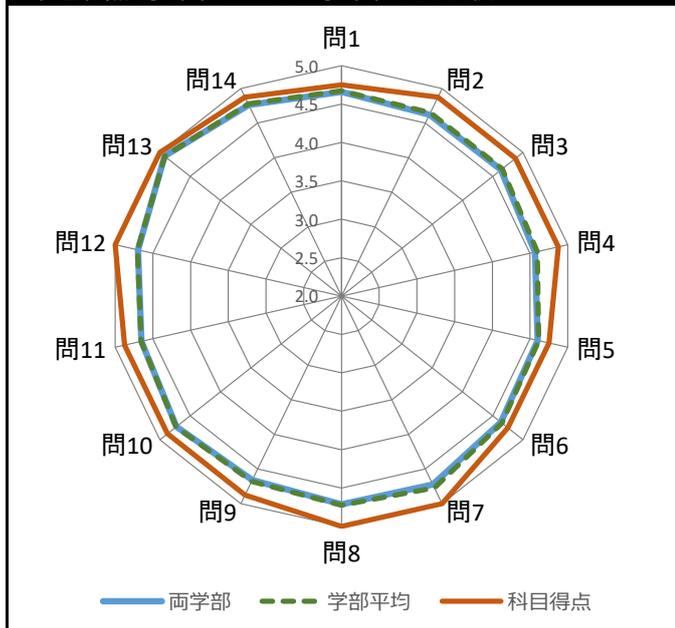
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0607]	履修者数	15	回答率	
教員名	越後 敬子		回 紙	8	53.3%	53.3%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 6 blue and 2 green segments]						4.75	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 8 blue segments]						5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 8 blue segments]						5.00	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 8 blue segments]						5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 8 blue segments]						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 7 blue and 1 green segment]						4.88	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.88	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

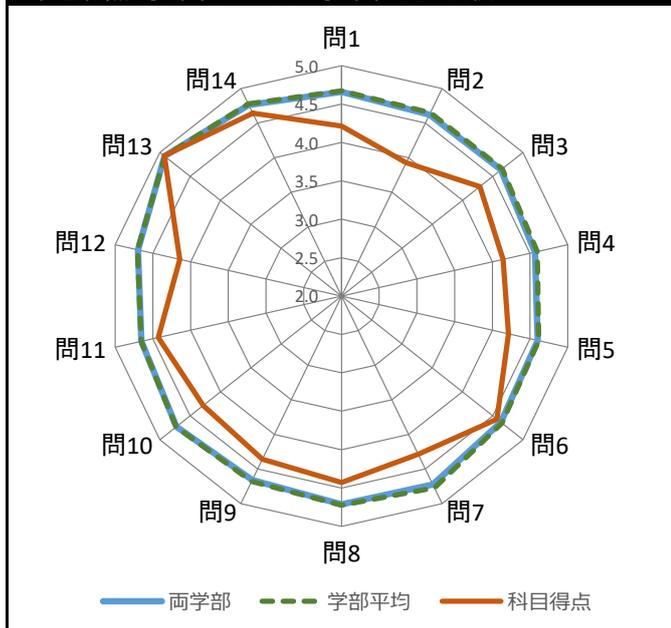
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0608]	履修者数	15	回答率	
教員名	趙 秋華		回答数	紙	14	93.3%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0
93.3%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5	8	1				4.21	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5	4	4	1			3.93	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5	8	1				4.29	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	5	7	1	1			4.14	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4	9	1				4.21	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	8	6					4.57	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	6	6	2				4.29	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	6	8					4.43	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	6	7	1				4.36	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	6	7	1				4.29	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	7	6	1				4.43	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	6	5	2	1			4.14	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	13	1					4.93	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	9	5					4.64	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.35	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
Blue	5	強く思う
Green	4	そう思う
Yellow	3	どちらともいえない
Orange	2	そうは思わない
Red	1	全くそうは思わない
Grey	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

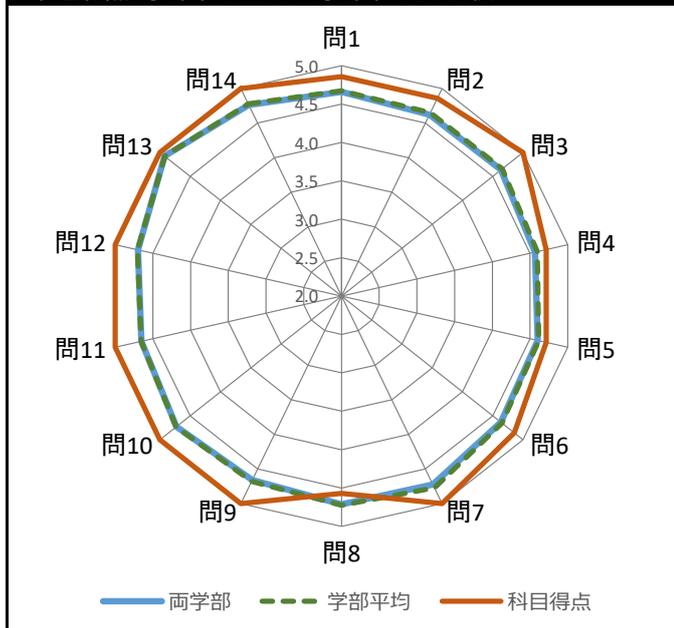
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0609]	履修者数	15	回答率	
教員名	鈴木 勝己		回答数	紙	7	46.7%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 6 blue bars and 1 green bar]						4.86	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 6 blue bars and 1 green bar]						4.86	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 7 blue bars]						5.00	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 5 blue bars and 2 green bars]						4.71	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 5 blue bars and 2 green bars]						4.71	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 6 blue bars and 1 green bar]						4.86	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 7 blue bars]						5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 5 blue bars, 1 green bar, and 1 yellow bar]						4.57	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 7 blue bars]						5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 7 blue bars]						5.00	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 7 blue bars]						5.00	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 7 blue bars]						5.00	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 7 blue bars]						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 7 blue bars]						5.00	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.90	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

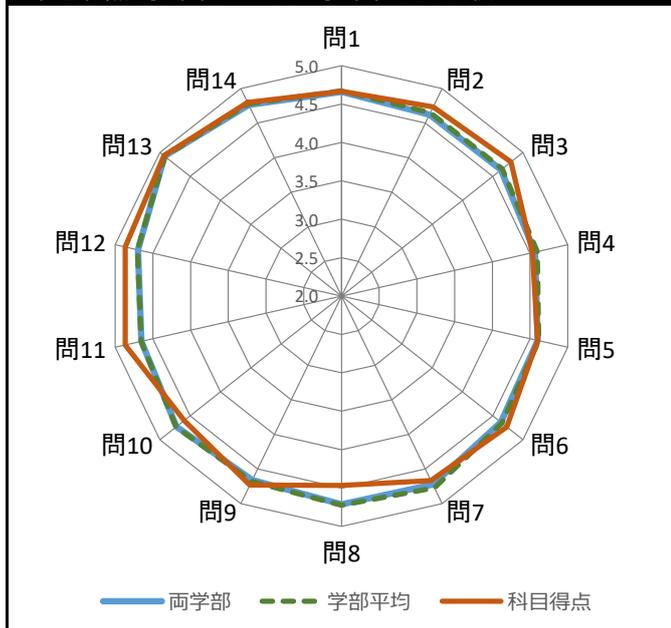
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0610]	履修者数	15	回答率	
教員名	長嶺 慶隆		回答数	紙	15	100.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 11 '5' responses, 3 '4' responses, 1 '3' response]						4.67	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 11 '5' responses, 4 '4' responses]						4.73	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 13 '5' responses, 1 '4' response, 1 '3' response]						4.80	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 11 '5' responses, 2 '4' responses, 1 '3' response, 1 '2' response]						4.53	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 12 '5' responses, 1 '4' response, 1 '3' response, 1 '2' response]						4.60	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 12 '5' responses, 2 '4' responses, 1 '3' response]						4.73	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 12 '5' responses, 2 '4' responses, 1 '3' response]						4.67	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 10 '5' responses, 2 '4' responses, 3 '3' responses]						4.47	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 12 '5' responses, 2 '4' responses, 1 '3' response]						4.73	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 10 '5' responses, 4 '4' responses, 1 '3' response]						4.60	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 13 '5' responses, 2 '4' responses]						4.87	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 13 '5' responses, 2 '4' responses]						4.87	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 14 '5' responses, 1 '4' response]						4.93	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 13 '5' responses, 1 '4' response, 1 '3' response]						4.80	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.71	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

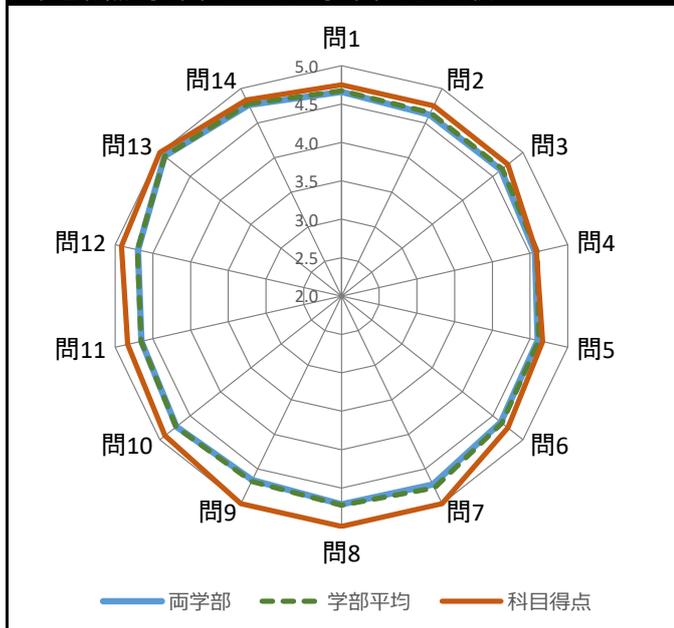
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎 I	[1T0630]	履修者数	13	回答率	
教員名	渋谷 真樹		回 紙	12	92.3%	92.3%
学部	看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 9 blue, 3 green]						4.75	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 9 blue, 3 green]						4.75	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 10 blue, 1 green, 1 yellow]						4.75	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 9 blue, 1 green, 2 yellow]						4.58	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 9 blue, 2 green, 1 yellow]						4.67	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 10 blue, 1 green, 1 yellow]						4.75	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 12 blue]						5.00	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 12 blue]						5.00	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 12 blue]						5.00	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 11 blue, 1 green]						4.92	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 11 blue, 1 yellow]						4.83	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 11 blue, 1 green]						4.92	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 12 blue]						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 10 blue, 2 green]						4.83	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.84	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

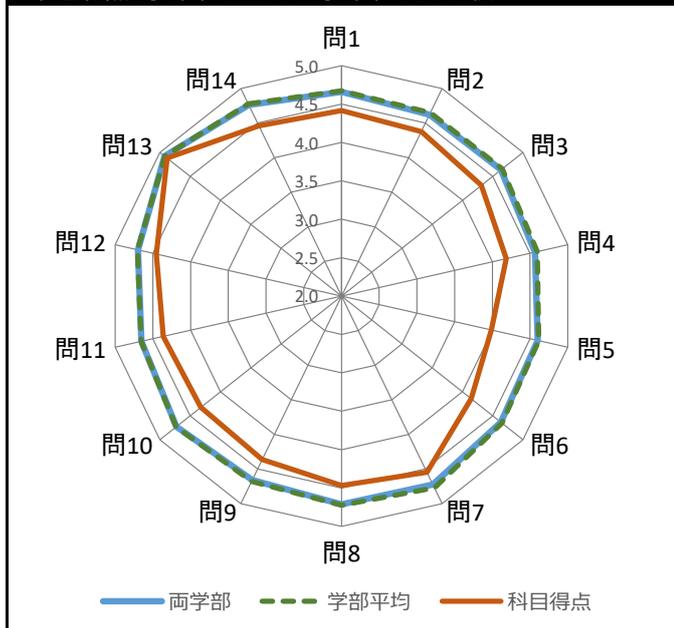
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎Ⅱ	[1T0700]	履修者数	131	回答率	
教員名	渋谷 真樹		回答数	紙	77	58.8%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 49, 16, 8, 3]						4.42	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 47, 18, 7, 4]						4.38	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 44, 20, 8, 3]						4.31	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 39, 20, 11, 4]						4.18	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 42, 12, 9, 8, 6]						3.99	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 45, 14, 7, 6, 5]						4.14	4.65	4.64
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 54, 16, 4]						4.55	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 52, 14, 8]						4.47	4.72	4.71
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 48, 15, 9, 4]						4.36	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 46, 18, 7, 4]						4.32	4.73	4.73
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 45, 22, 5, 3]						4.36	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 50, 18, 5]						4.45	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 70, 5]						4.88	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 49, 20, 3, 3]						4.46	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.38	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

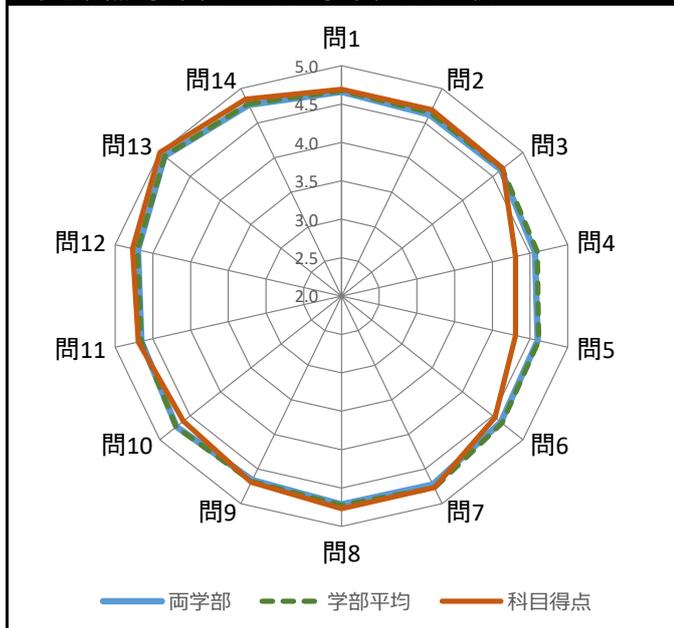
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究基礎Ⅱ	[1T0730]	履修者数	13	回答率	
教員名	渋谷 真樹		回答数	紙	13	100.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 9 blue, 4 green]						4.69	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 9 blue, 4 green]						4.69	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 8 blue, 4 green, 1 yellow]						4.67	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 7 blue, 3 green, 3 yellow]						4.31	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 7 blue, 4 green, 1 yellow, 1 orange]						4.31	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 9 blue, 2 green, 2 yellow]						4.54	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 10 blue, 3 green]						4.77	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 10 blue, 3 green]						4.77	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 10 blue, 2 green, 1 yellow]						4.69	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 9 blue, 3 green, 1 yellow]						4.62	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 10 blue, 2 green, 1 yellow]						4.69	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 10 blue, 3 green]						4.77	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 13 blue]						5.00	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 11 blue, 2 green]						4.85	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.67	4.70	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

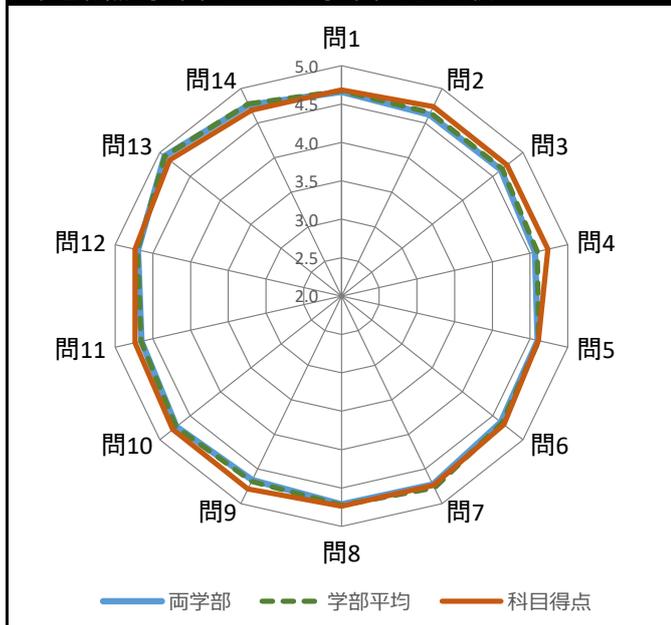
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	公衆衛生看護管理論	[1U0200]	履修者数	19	回答率	
教員名	井口 理		回答数	紙	19	100.0%
学部	看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 13 blue, 6 green]							4.68	4.67	4.66
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 14 blue, 5 green]							4.74	4.65	4.62
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 14 blue, 5 green]							4.74	4.66	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 14 blue, 5 green]							4.74	4.59	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 12 blue, 5 green, 1 yellow, 1 orange]							4.61	4.61	4.60
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 13 blue, 6 green]							4.68	4.65	4.64
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 15 blue, 3 green, 1 orange]							4.74	4.77	4.73
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 14 blue, 5 green]							4.74	4.72	4.71
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 15 blue, 4 green]							4.79	4.68	4.66
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 15 blue, 4 green]							4.79	4.73	4.73
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 14 blue, 5 green]							4.74	4.66	4.65
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 14 blue, 5 green]							4.74	4.70	4.70
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 16 blue, 3 green]							4.84	4.92	4.92
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 13 blue, 6 green]							4.68	4.78	4.76
<b>問1~14全問平均</b>								4.73	4.70	4.68	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目コード	科目名	教員名	コメント (1000文字以内)
1A0100	赤十字概論	角田敦彦	概ね学生のみなさんのニーズにこたえる内容になったようです。リフレクションに対する回答の時間も、皆さんの疑問や関心を深めることができましたとのこと。この結果を生かして来年度以降もさらに充実した講義にしたいと思います。
1A0200	赤十字国際活動論	角田敦彦	受講したみなさんの理解が深まり、また、1年生の時の赤十字概論とも関連付けながら受講していただいたことが、とてもよかったです。グループワークも、机上ではありますが、理論と実践とをつなげる手法として、皆さんにもプログラムの趣旨がよく伝わったようです。ありがとうございました。
1B0100	哲学と倫理	田村未希	少人数の授業だったので、学生さんの負担は他の授業より大きかったようにも思うのですが、それにもかかわらず皆さんが毎回しっかりと真面目に授業に参加してくださって、とても感謝しています。また、大人数の講義とは異なり、お一人お一人とお話する機会を得ることができたのは、私にとって大変嬉しいことでした。とても貴重な経験をさせていただいたと思っています。受講してくださった皆さん、本当にありがとうございました。
1B0500	教育学概論	渋谷真樹	「わかりやすかった」「グラフ等が多くてよかった」「話し合いを多く取り入れた授業が楽しかった」という声が聴けて嬉しいです。履修生の経験をもとにしながら、データや理論を学び、考えを共有していく授業で、私自身も多くの気づきや学びがありました。今後も改善を続けていきます。
1B0802	身体運動論Ⅱ(実技)	古泉一久	運動実技が主な内容の授業であったが、施設、用具などの制限があったため当初の予定通りに行うことができなかった。実施する運動種目に工夫をしながら進めていったが、「楽しかった」という感想を多数得ることができたのは幸いだった。 また、途中体調を崩し、やむを得ず休講したため、補講としての課題の提示が遅れてしまい負担をかけたことが悔やまれる。
1B1601	医療人文学	越後敬子	一般的には文学領域のものとされる二つの資料を用いて、そこから医療と文学、看護学と文学、差別と偏見などの問題点について考察してもらいました。各自が一年次、あるいは一・二年次に学んできた看護学の内容をもとに、考察を深めてくれたように思います。 授業では二冊の冊子を作りました。各自が同じ資料を用いて調査した成果をまとめたものですが、その捉え方などには違いがありました。もう一度読み直して、自分とは異なる意見に触れてみてください。
1B1602	医療人文学	越後敬子	一般的には文学領域のものとされる二つの資料を用いて、そこから医療と文学、看護学と文学、差別と偏見などの問題点について考察してもらいました。各自が一年次、あるいは一・二年次に学んできた看護学の内容をもとに、考察を深めてくれたように思います。 授業では二冊の冊子を作りました。各自が同じ資料を用いて調査した成果をまとめたものですが、その捉え方などには違いがありました。もう一度読み直して、自分とは異なる意見に触れてみてください。
1B1700	心理学概論	遠藤公久	授業前のマインドフルネスの時間により、気持ちの切り替えができてよかったです。ただ、それでも授業が始まると静かにできない人も少しいたことが残念です。 時間割の都合で、講義の回数が通常より少なくなり、対面でなくオンデマンドで補講をいたしました。回数が1回ほど少なくなっていたかと思しますので、来年度は全てできるようにしたいと思います。(学生の負担は増えるばかりで申し訳なくは思います。)

1C0300	社会保障論	古屋和彦	社会保障論の学びは広範囲であるとともに、自分事として捉えにくいと感じるかもしれませんが、しかし、卒業後に医療従事者として、社会人として、知っていなくてはならない、とても大事な内容です。8回という短い講義のため、速足となってしまった部分もありますが、アンケートのコメントでは「分かりやすかった」「他の授業で役に立ちました」「内容が簡潔にまとまっていた」等のご意見を頂きました。他方、「8回の講義では足りない」「資料が膨大」とのご意見も頂きました。みなさんからのコメントを真摯に受け止め、次年度以降の授業改善に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。
1C0700	日本国憲法	多田庶弘	憲法改正の発議がされた時に、主権者として Yes or No を示すためには、現在の日本国憲法の内容を知らずして示せないため、現行憲法を理解し、内容について発言することができることも、授業の目的の1つとしている。 そのためには、授業に意欲的・積極的に取り組むことも目的の1つであるが、この点について、得点としては満点としていきたいが、そこまでは達していない。 もっとも、内容は興味あるものだった、内容はわかりやすかったなどについて改善の余地はあるので、その点を踏まえ、学生がより授業に意欲的・積極的に取り組むことができるように行っていきたいと考える。
1C1200	社会学概論	鷹田佳典	社会学の楽しさ、面白さをなんとか伝えようと授業をしていたので、楽しかったというコメントをたくさんいただき、とてもうれしく思いますし、次年度への励みになります。受講生のみなさんが授業時の質問に積極的に答えてくれ、一緒によい授業を作っているという感覚がありました。スライドの作り方については、もう少し工夫したいと思います。
1C1501	地域健康社会学	古屋和彦	高齢化が進む日本において、地域における健康増進の施策はとても重要となります。講義では、高齢者や障害者など生活のしづらさを抱えた人たちが、地域で健康的に暮らしていくために、どのような制度があるのか、その制度がどう実践されているのか、何が課題なのかなど、様々な視点から見てきました。アンケートのコメントでは「新しい視点を知ることができた」「物の見方、捉え方を新たに発見できた」「地域の取り組みが知れた」等のご意見を頂きました。他方、「1回の事業での学ぶ情報量が多い」「資料を残しておいてほしい」とのご意見も頂きました。みなさんからのコメントを真摯に受け止め、次年度以降の授業改善に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。
1C1502	地域健康社会学	古屋和彦	高齢化が進む日本において、地域における健康増進の施策はとても重要となります。講義では、高齢者や障害者など生活のしづらさを抱えた人たちが、地域で健康的に暮らしていくために、どのような制度があるのか、その制度がどう実践されているのか、何が課題なのかなど、様々な視点から見てきました。アンケートのコメントでは「新しい視点を知ることができた」「物の見方、捉え方を新たに発見できた」「地域の取り組みが知れた」等のご意見を頂きました。他方、「1回の事業での学ぶ情報量が多い」「資料を残しておいてほしい」とのご意見も頂きました。みなさんからのコメントを真摯に受け止め、次年度以降の授業改善に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。
1D10000	数学基礎	桐木 紳	「4 授業の内容はわかりやすかった」が3.26、「5 授業の内容は興味あるものだった」が3.41で低かった。今年度から講義を担当したので、難易度の設定が合っていなかったのかもしれない。数学ができない学生はどこでも20%くらいいるが、彼女／彼らを満足させ、なおかつ数学が得意な学生も満足できる講義を目指して工夫したいと考えている。
1D1400	化学	三好 洋	今年度から確認テストを行う時間を講義時間に組み込みました。それは効果的だったようです。 残念だったのが、確認テストのコメントを読んで次週の確認テストに活かす受講生がとても少なかったことです。アクティブラーニングの受講方法をもっと活用してほしいです。コメントはそのために書いています。 出来れば、改善点も書いて欲しかったです。
1E0301	保健統計学	長嶺慶隆	講義時間との兼ね合いもあるが、練習問題を増やす。
1E0302	保健統計学	長嶺慶隆	配布資料をわかりやすくする、講義時間との兼ね合いもあるが、練習問題を増やす。

1E0400	情報リテラシー	鷹田佳典	具体例を多く取り上げたことや、看護学生ならではの情報の取り扱いに関する内容がよかつたとのコメントをいただきました。また、図書館情報リテラシーの授業も役立ったようで、次年度も実施したいと思います。
1F0101	日本語の表現	越後敬子	「日本語の表現」という科目名はなんとも曖昧ですが、みなさんの今現在、あるいは少し先の未来を見据えて、実践的な問題を取り上げたつもりです。今回のアンケートでは、そのような点が役立ったというコメントがありました。日本語は一朝一夕にして身につけません。これから大いに使って失敗も経験し、各自の日本語の表現に磨きをかけていってください。
1F0102	日本語の表現	越後敬子	「日本語の表現」という科目名はなんとも曖昧ですが、みなさんの今現在、あるいは少し先の未来を見据えて、実践的な問題を取り上げたつもりです。今回のアンケートでは、そのような点が役立ったというコメントがありました。日本語は一朝一夕にして身につけません。これから大いに使って失敗も経験し、各自の日本語の表現に磨きをかけていってください。
1F0201	英語R1-1	川崎修一	過分な評価をありがとうございます。 意見を参考に授業改善に努めます。
1F0202	英語R1-1	遠藤花子	評価をありがとうございます。 これからも工夫して興味を持っていただけるような授業をしていきたいと思っています。
1F0203	英語R1-1	川崎修一	過分な評価をありがとうございます。 意見を参考に授業改善に努めます。
1F0204	英語R1-1	遠藤花子	評価をありがとうございます。 これからも工夫して興味を持っていただけるような授業をしていきたいと思っています。
1F0601	English LS 1-1	English	Thank you for your comments regarding last semester's classes. I was interested to read what you had to say and I will consider all of these comments in my future teaching career.
1F0604	English LS 1-1	English	Thank you for your interesting comments regarding the lessons last semester. I was happy to read them and will consider your observations while conducting future classes.
1F0802	英語R2-1	斎 孝則	「私はこの授業に意欲的・積極的に取り組んだ」の項目に対して、多くの方が「強くそう思う」と答えていることが印象的です。教える側の私から見ても、授業ノートの課題に取り組む姿勢や説明を受ける姿勢を通じて、皆さんの意欲と積極性は十分感じられました。また「この授業で良いと思った点」として「わかりやすい」と書いてくれた方がいましたが、それも皆さんの意欲や積極性がもたらした結果だと思えます。 一方、「授業内容が理解できなかった。進め方も分からなかった」と書かれた方もいました。資料のレベルが高いので授業ノートを使って、限られた英文が少しでも理解出来るようにと努力したつもりでしたが、その要望に応えられず申し訳なく思います。
1F0804	英語R2-1	斎 孝則	「私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ」という回答が多くありましたが、それは授業担当者の目から見てもうなづけることでした。また、時間をかけて作成した授業ノートについて高く評価するコメントがいくつかあり、嬉しく思いました。 一方でテストの採点や予習チェック、勉強の分量やテストの難しさ、負担感に関するコメントもいくつかありました。今後の参考にさせていただきます。
1F1001	英語W2-1	遠藤花子	評価をありがとうございます。 これからも工夫して興味を持っていただけるような授業をしていきたいと思っています。
1F1002	英語W2-1	遠藤花子	評価をありがとうございます。 これからも工夫して興味を持っていただけるような授業をしていきたいと思っています。
1F1003	英語W2-1	川崎修一	過分な評価をありがとうございます。 意見を参考に授業改善に努めます。
1F1400	英語文献を読むⅠ	遠藤花子	評価をありがとうございます。 これからも工夫して興味を持っていただけるような授業をしていきたいと思っています。
1F2700	英語LS2	川崎修一	過分な評価をありがとうございます。 意見を参考に授業改善に努めます。

1F2901	中国語	郭 嘉璋	<p>授業改善アンケートの集計にご協力いただき、ありがとうございます。今年も皆様のおかげで、無事に一学期の授業を終えることができました。</p> <p>アンケート結果では、全項目において平均点を上回る評価をいただき、皆さんの学びに対する前向きな姿勢に感謝しております。特に、説明が丁寧でわかりやすかった点や、文化に関する興味を引き出した点について、ポジティブなコメントをいただいたことは、大変うれしく思います。私自身も、学生の皆さんと共に学び、成長できたことを誇りに感じています。</p> <p>授業の改善点についても、貴重なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>ご指摘いただいた「授業前にパワーポイントをアップロードする方がメモを取りやすい」というご意見について説明させていただきます。去年までは、皆さんのスライドの見やすさを考慮し、授業前にスライドを事前に共有しておりました。しかしながら、授業内で実施するクイズやアクティビティの効果が薄れてしまうことが懸念されるため、今年からは授業後にアップロードする形に変更させていただいています。この点について、どうかご理解いただければ幸いです。今後、特に重要な文法点などでメモが必要な箇所については、プリント等の資料を配布し、理解や記憶の助けとなるよう工夫していきたいと考えています。</p> <p>また、「学生の授業態度の改善」についてもご指摘をいただきました。私からも適宜指導を行っていき、皆さんがより充実した学びの時間を過ごせるよう努めてまいりたいと思います。</p> <p>これからも、授業の内容や進め方について改善を重ね、皆さんがさらに楽しく、効果的に学べる環境を提供していきたいと思います。文化的な学びを含め、中国語を通じて新しい視点や価値観に触れていただけることを願っています。</p> <p>最後になりますが、再度アンケートへのご協力に心より感謝申し上げます。</p>
1F2902	中国語	郭 嘉璋	<p>授業改善アンケートの集計にご協力いただき、ありがとうございます。今年も皆様のおかげで、無事に一学期の授業を終えることができました。</p> <p>アンケート結果では、全項目において平均点を上回る評価をいただき、皆さんの学びに対する前向きな姿勢に感謝しております。特に、説明が丁寧でわかりやすかった点や、文化に関する興味を引き出した点について、ポジティブなコメントをいただいたことは、大変うれしく思います。私自身も、学生の皆さんと共に学び、成長できたことを誇りに感じています。</p> <p>授業の改善点についても、貴重なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>ご指摘いただいた「授業前にパワーポイントをアップロードする方がメモを取りやすい」というご意見について説明させていただきます。去年までは、皆さんのスライドの見やすさを考慮し、授業前にスライドを事前に共有しておりました。しかしながら、授業内で実施するクイズやアクティビティの効果が薄れてしまうことが懸念されるため、今年からは授業後にアップロードする形に変更させていただいています。この点について、どうかご理解いただければ幸いです。今後、特に重要な文法点などでメモが必要な箇所については、プリント等の資料を配布し、理解や記憶の助けとなるよう工夫していきたいと考えています。</p> <p>また、「学生の授業態度の改善」についてもご指摘をいただきました。私からも適宜指導を行っていき、皆さんがより充実した学びの時間を過ごせるよう努めてまいりたいと思います。</p> <p>これからも、授業の内容や進め方について改善を重ね、皆さんがさらに楽しく、効果的に学べる環境を提供していきたいと思います。文化的な学びを含め、中国語を通じて新しい視点や価値観に触れていただけることを願っています。</p> <p>最後になりますが、再度アンケートへのご協力に心より感謝申し上げます。</p>

1H0101	人体の構造と機能Ⅰ	井上明宏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Quizの次の授業初頭での振り返りやGlexaへの解説が好評でよかったです。問題と解説はGlexaディレクトリにPDFでアップされているので、その授業回が終わってからも振り返るようにしてください。1回聞いただけでは頭に残りませんので、繰り返し触れることが重要です。</li> <li>・ 国試の過去問はネット上や図書館でいつでも見ることができます。国試問題の紹介はモチベーションにはなるでしょうが、1年時から国試問題対策だけを考えて学ぶことは本科目の本筋ではないと考えています。</li> <li>・ 教室の音響や話すスピード、語尾のクリアさについては注意をするようにしていますが、無線マイクの調子がよくないことが多かったようです。</li> <li>・ 授業の進行が速いというコメントが見られました。新カリでコマ数が減ったことの影響を指摘する声もありました。また、オンデマンド課題の量が多いというコメントも上記の影響と関連しているかと思います。学んでほしい内容を犠牲にしても、取り扱う内容を減らすべきか、悩ましいところです。いずれにしても、授業だけでは学ぶべきことはカバーできないので、自習が必須です。</li> <li>・ 学ばなくてはならない重要な内容は多々あり、内容を削減すると重要な事柄に触れずに終わってしまい、学年が上がったときに「初めて聞いた」となってしまいかねません。初年時はまずは人体の構造と機能について広く情報に触れて、細部まで憶えるというよりはイメージとフィーリングを自らの中に築いていくことが重要かと思います。最初はわからないことが多々あってもかまいません。</li> <li>・ リフレクションの質問に対するコメントはできるだけ返すようにしてはいますが、週2回で各回全員にというわけにはいかず、早めに提出した人に偏ってしまいました。</li> <li>・ 配布していないスライド資料については、あくまで参考情報のため敢えて配布していません。また、教科書の図は原則としてプリントはしていませんので、教科書を見てください。</li> <li>・ 今後の疾病学などを学ぶ際に、解剖生理学の基礎で学んだことを振り返りつつ、自身の知識体系を積み上げていくことで応用力も身につけてくると思います。</li> </ul>
1H0102	人体の構造と機能Ⅰ	井上明宏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Quizの次の授業初頭での振り返りやGlexaへの解説が好評でよかったです。問題と解説はGlexaディレクトリにPDFでアップされているので、その授業回が終わってからも振り返るようにしてください。1回聞いただけでは頭に残りませんので、繰り返し触れることが重要です。</li> <li>・ 国試の過去問はネット上や図書館でいつでも見ることができます。国試問題の紹介はモチベーションにはなるでしょうが、1年時から国試問題対策だけを考えて学ぶことは本科目の本筋ではないと考えています。</li> <li>・ 教室の音響や話すスピード、語尾のクリアさについては注意をするようにしていますが、無線マイクの調子がよくないことが多かったようです。</li> <li>・ 授業の進行が速いというコメントが見られました。新カリでコマ数が減ったことの影響を指摘する声もありました。また、オンデマンド課題の量が多いというコメントも上記の影響と関連しているかと思います。学んでほしい内容を犠牲にしても、取り扱う内容を減らすべきか、悩ましいところです。いずれにしても、授業だけでは学ぶべきことはカバーできないので、自習が必須です。</li> <li>・ 学ばなくてはならない重要な内容は多々あり、内容を削減すると重要な事柄に触れずに終わってしまい、学年が上がったときに「初めて聞いた」となってしまいかねません。初年時はまずは人体の構造と機能について広く情報に触れて、細部まで憶えるというよりはイメージとフィーリングを自らの中に築いていくことが重要かと思います。最初はわからないことが多々あってもかまいません。</li> <li>・ リフレクションの質問に対するコメントはできるだけ返すようにしてはいますが、週2回で各回全員にというわけにはいかず、早めに提出した人に偏ってしまいました。</li> <li>・ 配布していないスライド資料については、あくまで参考情報のため敢えて配布していません。また、教科書の図は原則としてプリントはしていませんので、教科書を見てください。</li> <li>・ 今後の疾病学などを学ぶ際に、解剖生理学の基礎で学んだことを振り返りつつ、自身の知識体系を積み上げていくことで応用力も身につけてくると思います。</li> </ul>

1H0201	人体の構造と機能Ⅱ	井上明宏	<p>・授業の進行が速いというコメントはⅠと同様に見られました。新カリの影響が過年から強く出てしまったようです。復習に時間をかけて定着を図るのか、ただ学習範囲をただ流していくのか、という問題かと思えます。希望は分かれています。ただ、Ⅰの履修を経て、ある程度ペースに慣れてきた人が多かったようです。</p> <p>・配布プリントと教科書の情報量が違うため統一してほしいというコメントがありましたが、教科書の記載だけでは理解し難いことについて、参考資料で補っています。参考の内容をすべて覚える必要はありません。ただ、教科書を読んでそれを覚えるというスタンスのうわべだけの学び方では身に付けることが難しい科目かと思えます。多面的に理解していくようにしましょう。</p>
1H0202	人体の構造と機能Ⅱ	井上明宏	<p>・授業の進行が速いというコメントはⅠと同様に見られました。新カリの影響が過年から強く出てしまったようです。復習に時間をかけて定着を図るのか、ただ学習範囲をただ流していくのか、という問題かと思えます。希望は分かれています。ただ、Ⅰの履修を経て、ある程度ペースに慣れてきた人が多かったようです。</p> <p>・配布プリントと教科書の情報量が違うため統一してほしいというコメントがありましたが、教科書の記載だけでは理解し難いことについて、参考資料で補っています。参考の内容をすべて覚える必要はありません。ただ、教科書を読んでそれを覚えるというスタンスのうわべだけの学び方では身に付けることが難しい科目かと思えます。多面的に理解していくようにしましょう。</p>
1I0101	看護学概論Ⅰ	川原由佳里	評価をありがとうございました。グループワークに一人一人が取り組みやすい仕組みを作っていくようにしたいと思います。
1I0102	看護学概論Ⅰ	川原由佳里	評価をありがとうございました。グループワークに一人一人が取り組みやすい仕組みを作っていくようにしたいと思います。
1K0701	看護援助論Ⅶ	古城門靖子	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。</p> <p>授業内容に関して、興味関心を持って取り組んでいただけたことがよくわかりました。今後も、学生の皆さんの興味関心を抱いてもらえるよう授業内容を工夫していきたいと思えます。</p>
1J0701	基盤臨床看護論Ⅰ	堀井湖浪	<p>授業改善アンケートへのご協力ありがとうございました。</p> <p>講義内の事例がわかりやすかった、演習が楽しかった、自分の対人関係について考える機会になったなど、それぞれに得るものがあったようでうれしく思います。</p> <p>一方で、グループワーク演習において、教員によって対応が違うとのこと指摘もありました。教員同士の振り返りの機会を持つなどして、みなさんが心地よく演習に取り組めるよう改善していきたいと思えます。</p>
1J0702	基盤臨床看護論Ⅰ	堀井湖浪	<p>授業改善アンケートへのご協力ありがとうございました。高評価をいただきうれしく思います。</p> <p>講義内容の理解を深めるために教員の体験談なども多く取り入れましたが、それらに関心を持っていただいたことが良く伝わってきました。また、演習を通して他学生と関わることで学びもあったようです。</p> <p>さらに工夫していきたいと思えます。</p>

1K0101	看護援助論Ⅰ	細野知子	<p>アンケートへのご回答をありがとうございました。本科目は合同で開催されましたので、どちらのクラスにも同じ回答をさせていただきます。</p> <p>本科目は、看護を实践するうえで基本となる考え方を習得することを目的としています。レベルⅡ実習を終えてわかってくださった方もおられると思いますが、この基本となる考え方を身につけ、受け持った患者さんお一人お一人に必要な看護過程を考え、実施するための最初の一步を、皆さん自身が踏み出すように、資料や課題をたくさん用意しています。長期にわたって苦しかったと思いますが、よくがんばって乗り越えられました。この科目を学ぶ前のご自分と比べたら、看護学生として専門的な思考を大きく成長させたはずです。</p> <p>いただいたご意見にありましたグループワークでの取り組み姿勢の差については、次年度も学生さんとコミュニケーションを図り、全員が力を合わせて取り組めるようによい策を見つけてまいります。グループワークで努力された分は自分の力になっていますので、そこは自信を持ってください。</p> <p>皆さんのさらなる成長を応援しています！</p>
1K0101	看護援助論Ⅰ	細野知子	<p>アンケートへのご回答をありがとうございました。本科目は、レベルⅡ実習に行った皆さんならわかるように、看護の基本的な考え方を身につける重要な科目です。自分で情報を集め、それらをアセスメントし、看護問題を導き出して、それを解決するためのケアプランを立てるという看護実践を導く力が身につくように、資料も課題も多く用意しました。たいへんだったと思いますが、皆さんは頑張ってやり抜きました。</p> <p>演習では、グループワークでたくさんのことを学べた人も多かったようです。一方、うまく学び合えなかったグループもあったようですので、次年度の課題にしていまいます。</p> <p>皆さんは、これからも実習で看護過程の思考を使っていきますので、回を重ねるごとに身につけていくと思います。皆さんの今後のご発展を願っております。</p>
1K0102	看護援助論Ⅰ	細野知子	<p>アンケートへのご回答をありがとうございました。本科目は合同で開催されましたので、どちらのクラスにも同じ回答をさせていただきます。</p> <p>本科目は、看護を实践するうえで基本となる考え方を習得することを目的としています。レベルⅡ実習を終えてわかってくださった方もおられると思いますが、この基本となる考え方を身につけ、受け持った患者さんお一人お一人に必要な看護過程を考え、実施するための最初の一步を、皆さん自身が踏み出すように、資料や課題をたくさん用意しています。長期にわたって苦しかったと思いますが、よくがんばって乗り越えられました。この科目を学ぶ前のご自分と比べたら、看護学生として専門的な思考を大きく成長させたはずです。</p> <p>いただいたご意見にありましたグループワークでの取り組み姿勢の差については、次年度も学生さんとコミュニケーションを図り、全員が力を合わせて取り組めるようによい策を見つけてまいります。グループワークで努力された分は自分の力になっていますので、そこは自信を持ってください。</p> <p>皆さんのさらなる成長を応援しています！</p>
1K0102	看護援助論Ⅰ	細野知子	<p>アンケートへのご回答をありがとうございました。本科目は、レベルⅡ実習に行った皆さんならわかるように、看護の基本的な考え方を身につける重要な科目です。自分で情報を集め、それらをアセスメントし、看護問題を導き出して、それを解決するためのケアプランを立てるという看護実践を導く力が身につくように、資料も課題も多く用意しました。たいへんだったと思いますが、皆さんは頑張ってやり抜きました。</p> <p>演習では、グループワークでたくさんのことを学べた人も多かったようです。一方、うまく学び合えなかったグループもあったようですので、次年度の課題にしていまいます。</p> <p>皆さんは、これからも実習で看護過程の思考を使っていきますので、回を重ねるごとに身につけていくと思います。皆さんの今後のご発展を願っております。</p>

1K0201	看護援助論Ⅱ	山田絵美	<p>授業に対して良い評価を頂き、教員の熱意も伝わったということで嬉しく思いました。ありがとうございます。</p> <p>みなさんも熱心に授業を受けられていたことがわかり、素晴らしいと思いました。</p> <p>今年度でこちらの講義は終了となります。</p> <p>今後はみなさんから頂いた良い評価を励みに、引き続き、学生の皆さんが興味関心をもって学ぶことができるような授業に努めていきます。</p>
1K0202	看護援助論Ⅱ	山田絵美	<p>授業に対して良い評価を頂き、教員の熱意も伝わったということで嬉しく思いました。ありがとうございます。</p> <p>みなさんも熱心に授業を受けられていたことがわかり、素晴らしいと思いました。</p> <p>今年度でこちらの講義は終了となります。</p> <p>今後はみなさんから頂いた良い評価を励みに、引き続き、学生の皆さんが興味関心をもって学ぶことができるような授業に努めていきます。</p>
1K0401	看護援助論Ⅳ	清田明美	<p>体験学習や動画の視聴、グループワークなどから、皆さんが積極的に学習し、理解につなげていたことが確認できました。本科目は、新カリキュラムでは開講されませんが、みなさんから頂いたコメントを今後の他の授業にも活かしていきたいと思えます。</p>
1K0402	看護援助論Ⅳ	清田明美	<p>体験学習や動画の視聴、グループワークなどから、皆さんが積極的に学習し、理解につなげていたことが確認できました。本科目は、新カリキュラムでは開講されませんが、みなさんから頂いたコメントを今後の他の授業にも活かしていきたいと思えます。</p>
1K0501	看護援助論Ⅴ（活動と休息）	山内朋子	<p>全体に良い評価をいただきましてありがとうございました。身体を動かしながら楽しんで興味を持って受講してくださり、授業内容が頭に残ったとのコメントをいただきありがとうございます。本科目は本年度が開講最終年度でしたので、最後にみなさんが楽しく学べたことが何よりも嬉しいです。この授業の学びを今後に活かしてください。</p>
1K0502	看護援助論Ⅴ（活動と休息）	山内朋子	<p>全体に良い評価をいただきましてありがとうございました。身体を動かしながら楽しんで受講できたとのコメントや国家試験につながる重要なキーワードも一生忘れないとのコメントをいただきました。本科目は本年度が開講最終年度でしたので、最後にみなさんが楽しく学べたことが何よりも嬉しいです。この授業の学びを今後に活かしてください。</p>
1K0701	看護援助論Ⅶ	古城門靖子	<p>貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>授業内容が興味深かったとのことをご意見をいただきました。</p> <p>今後も、学生の皆さんが興味を抱けるよう工夫を重ねていきたいと思えます。</p> <p>プリントが足りなかったとのこと指摘がございました。不足分があった場合は、次回の授業や研究室にて配布しております。対応が行き届いていなかったのかもしれませんが、今後は資料が不足にならないよう準備をすすめていきたいと思えます。</p> <p>教員の声に関しまして、授業開始時にマイクの音量などの意見を聞きながら授業をすすめてはりましたが、今後も細心の注意を払っていきたいと思えます。</p>
1L0401	精神保健看護学・方法論	堀井湖浪	<p>授業改善アンケートへのご協力ありがとうございました。高評価をいただきうれしく思います。</p> <p>教員の体験談や事例、動画などが、授業内容の理解を促したようで、今後も工夫していきたいと思えます。</p> <p>授業資料については、内容を精選していきたいと思えます。</p>
1L0402	精神保健看護学・方法論	堀井湖浪	<p>授業改善アンケートへのご協力ありがとうございました。高評価をいただきうれしく思います。</p> <p>教員の体験談や事例、動画などが、授業内容の理解を促したようで、今後も工夫していきたいと思えます。</p> <p>授業資料については、内容を精選していきたいと思えます。</p>

1L0500	精神病態学	梅野 充	今年度も引き続き、実習に役立つような実践的臨床的な内容と、国家試験対策につながるような端的な知識提供との両立に配慮して授業を行った。回収率は64.5%とやや低調だったがおおむね好評を得ることができた。授業教材や進度については評価を得たので今後も継続したい。マイクの使いかたや話しかたについて問題の指摘が多少あったために改善に努めたい。自由記載には出席のとりかたや講師の話しぶりに関して厳しい評価もあったので改善に努めたい。来年度は学生の主体的な授業参画をうながすような授業展開を工夫したい。
1M0200	発達看護学（成人期の看護）	本庄恵子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 授業で学びを深めてくださったことが伝わってまいりました。レジュメや重要ところが書き込める資料が役立つとのことですので、続けてまいります。皆さんからのご意見を、今後の授業に活かします。
1M0601	発達看護学Ⅱ②	江本リナ	良い評価をいただきありがとうございます。 授業資料の改善点についてコメントをいただきました。授業資料の構成は各授業の内容や補足資料の有無によって異なりますが、学生が混乱しないような工夫を検討します。皆さんからいただいたコメントを次年度に活かし、より良い授業にしていきます。
1M0602	発達看護学Ⅱ②	江本リナ	良い評価をいただきありがとうございます。 授業資料の改善点についてコメントをいただきました。授業資料の構成は各授業の内容や補足資料の有無によって異なりますが、学生が混乱しないような工夫を検討します。皆さんからいただいたコメントを次年度に活かし、より良い授業にしていきます。
1M0800	発達看護学Ⅲ②	清田明美	アンケートへの回答ありがとうございました。 全体的に平均点を上回る評価を頂けました。学生のみなさんも意欲的に学習に取り組まれたことがよくわかりました。今後も教員間で連携をとり、学生の皆さんの興味関心を尊重しつつ、老年看護学の重要な知識を学修いただけるよう工夫していきたいと思ひます。授業資料の配布希望について、ご意見をいただきました。ペーパーレスに向けて進めている状況ですが、老年看護学領域で検討を重ねていきたいと思ひます。
1N0200	慢性期ケア	河田照絵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。みなさんが積極的、主体的に講義に取り組まれたことが伝わってまいりました。実践事例を取り入れた具体的な内容が理解につながったことがわかりました。スライド資料の提示の方法等は検討してまいりたいと思ひます。いただいたご意見は、今後にかかしてまいります。
1N0300	急性期ケア	三浦英恵	みなさんがとても熱心に授業に取り組んでくださった様子が伝わってきました。今後もより分かりやすい授業になるように、みなさんの理解度や反応を見ながら、丁寧に授業を進めていきたいと思ひます。
1N0400	緩和・終末期ケア	田中孝美	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 回答いただいた内容から、緩和・終末期ケアへの興味・関心をよりもって、具体的な臨床場面を思い描きながら、学ばれていたことが伝わってきました。学修内容や教材に、皆さん自身の主体的な取り組みがあって、学びへとつながっていたことと思ひます。いただいたご意見は、今後の授業運営にかかしてまいります。
1Q0300	応用看護学特論Ⅰ③	江本リナ	良い評価をいただきありがとうございます。大変励みになりました。 皆さんからいただいたコメントを次年度に活かし、より良い授業にしていきます。
1Q0400	応用看護学特論Ⅰ④	佐々木幾美・川原由佳里・本庄恵子・三浦英恵・田中孝美・新田真弓・江本リナ・鷹野朋実	授業改善アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。少人数でのゼミナール方式の授業であり、意見交換により思考が深まったことで、学びへの満足感が高く、良い評価につながったと考えております。大学院への興味・関心につながることを期待しています。
1Q0500	応用看護学特論Ⅱ①	古城門靖子	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 学生のみなさんが4年間を振り返りながら、自らの感情にも向きあえた貴重な機会になったのではないかと感じました。 今後も、学生の皆さんに関心を抱いていただけるよう授業内容の工夫をしていきたいと思ひます。

1Q0600	応用看護学特論Ⅱ②	田中孝美	<p>授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。</p> <p>回答いただいた内容から、ホリスティック・ナーシングに関する理論や概念を、実際の実技などの体験をとおして、興味・関心をよりもって、学ばれていたことが伝わってきました。学修内容や教材に、皆さん自身の主体的な取り組みがあって、学びへとつながっていたことと思います。</p> <p>いただいたご意見は、今後の授業運営にいかしてまいります。</p>
1R0100	国際看護学Ⅰ	織方 愛	<p>アンケートの回答とコメントをありがとうございました。</p> <p>良いと思った点について、複数の学生が、①写真や図の使用、具体例；②コメントスクリーンの使用；③ウガンダ人講師の来学を挙げてくれました。</p> <p>①については、国際看護に興味があり無い（であろう）学生にも将来国際看護に従事したいと考える学生にも、国際看護の楽しさをわかりやすく伝える工夫なので良かったです。</p> <p>②については、授業は双方向でないと成り立ちませんので、皆さんが積極的にツールを使用してくれたことに感謝しています。</p> <p>③については、実際にウガンダの人がカントリープロフィールを述べることで、より健康格差について理解が深まるよう準備してきました。</p> <p>改善点について複数の方が、教員によっては資料や要点が分かりづらいとのコメントがありました。資料は24ポイント以上とし、印刷に不向きな全面カラー背景などは改善するよう工夫していきます。</p> <p>わかりやすく伝える工夫については、教員間で振り返り改善したいと存じます。</p>
1R0500	災害看護論Ⅱ	橋爪朋子	<p>授業改善アンケートへのご協力ありがとうございました。</p> <p>みなさんが主体的に本科目の学修を進めてくれたことがとても伝わり嬉しく思っております。</p> <p>自由記載では、良い点として、教員の体験談が学習内容の理解に役立ったこと、ゲストスピーカーである日本赤十字社東京都支部の講師の方の話が学びを深めることにつながったという意見をいただきました。改善したほうが良いという意見はありませんでしたが、皆さんにとって学びやすい環境を整え、もっと興味をもって学び続けていただけるよう引き続き努力をしてまいります。</p> <p>貴重な意見をありがとうございました。</p>
1T0601	研究基礎Ⅰ	角田敦彦	概ね皆さんの期待に沿う内容になったと思われます。この科目で身につけた知識や技術を今後のレポートや論文作成に役立てていただければと思います。
1T0602	研究基礎Ⅰ	川崎修一	<p>過大な評価をありがとうございます。</p> <p>意見を参考に授業改善に努めます。</p>
1T0603	研究基礎Ⅰ	井上明宏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員間での授業内容に差がある点については、今後調整していきます。</li> <li>・当科目での学びを活かして、引き続き学びを積み重ねていってください。</li> </ul>
1T0603	研究基礎Ⅰ	井上明宏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員間での授業内容に差がある点については、今後調整していきます。</li> <li>・当科目での学びを活かして、引き続き学びを積み重ねていってください。</li> </ul>
1T0605	研究基礎Ⅰ	鷹田佳典	ゼミ形式ということもあり、少人数でグループワークやディスカッションを多く実施しましたが、その点が評価されてよかったです。
1T0606	研究基礎Ⅰ	遠藤花子	<p>評価をありがとうございます。</p> <p>これからも工夫して興味を持っていただけるような授業をしていきたいと思っております。</p>
1T0607	研究基礎Ⅰ	越後敬子	<p>図書館ツアーから始まって、大学における調査研究の基礎を学ぶ授業でした。特に後半では、論文を精読してその内容を理解し、すべてを肯定的に受け取るのではなく、批判的な目を持つ重要性についても話しました。それらを各自のレポートにおいて実践することはできたでしょうか。</p> <p>授業で使用したプリント集は今後も役立つと思いますので、折に触れて見直すようにしてください。</p>
1T0609	研究基礎Ⅰ	鈴木勝己	当科目は看護学生としての学習を効果的に進めていくための基本的なノウハウを身につけることが目的となります。その学習目的をしっかりと理解したうえで取り組むようにしましょう。

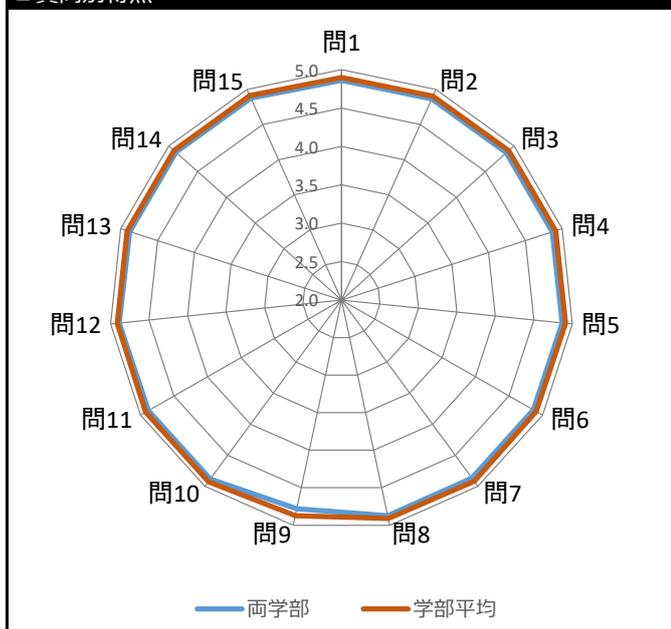
1T0630	研究基礎Ⅰ	渋谷真樹	「ゼミ形式の授業がよかった」「今後の基礎ができた」「自分自身では気付けなかった視点を得ることができた」「学びやすく質の高い授業だった」といった声を聴けて、たいへん嬉しいです。ひとりひとりの履修生が積極的に参加して学び合い高め合えた、授業者としても楽しい時間でした。どうもありがとうございました。
1T0700	研究基礎Ⅱ	渋谷真樹	レポートやインタビューガイドの作成の仕方がわかりにくかったとの意見がありました。授業の展開の仕方にも、複数の改善意見がありました。授業担当者の健康上の都合により、休講やオンデマンドへの変更が複数回あったことも、残念なことでした。次年度は大幅に授業の内容や方法を改善していきます。
1T0730	研究基礎Ⅱ	渋谷真樹	「グループワークでみんなで高め合える環境があってよかった」というご意見、ゼミ形式の授業のよさを活かせてうれしいです。授業内容がややわかりにくかったようで、「論文作成の例示があるとよかった」というご意見がありました。研究論文を講読する際に、読解だけではなく自身が書く際の参考にもできるように、授業を工夫していきたいと思います。
1U0200	公衆衛生看護管理論	井口 理	この授業の内容がわかりやすく、価値があったと感じてくださったことが伝わってきて嬉しく感じました。新任期から管理機能を発揮できる意識と、そのための知識を今後も更新し続けていただければ幸いです。
1T0604	研究基礎Ⅰ	遠藤公久	最後の発表時間の配分について意見をいただきました。次回は予定通りにできるようにしたいと思います。他は概ね問題がなかったようですので、継続したいと思います。ありがとうございました。
1T0610	研究基礎Ⅰ	長嶺慶隆	配布資料をわかりやすくする。

学部名	看護学部		履修者数	679	回答率	
			紙	614	90%	90%
			WEB	0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	%						学部平均	両学部
		0%	20%	40%	60%	80%	100%		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。							4.90	4.86
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。							4.91	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。							4.91	4.87
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。							4.91	4.86
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。							4.91	4.87
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。							4.91	4.86
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。							4.92	4.87
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。							4.91	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。							4.87	4.78
10	教員の熱意が伝わってきた。							4.92	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。							4.92	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。							4.91	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。							4.91	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。							4.91	4.88
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。							4.91	4.88
<b>問1～15全問平均</b>							4.91	4.87	

■ 質問別得点



グラフ凡例	配点	問1～15
	5	強く思う
	4	そう思う
	3	どちらともいえない
	2	そうは思わない
	1	全くそうは思わない
	-	該当なし
	-	無回答／不明

<質問別回答内訳>

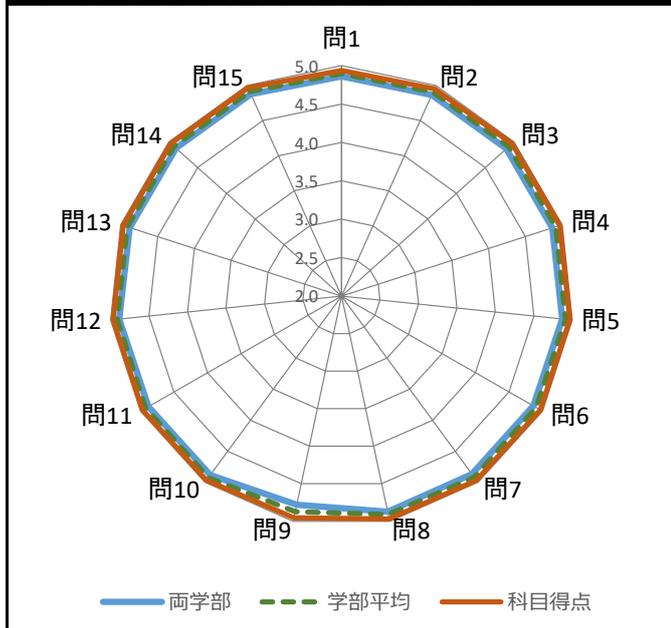
・グラフ内数字は回答数  
(3%未満は非表示)

科目名	看護技術論Ⅱ②	[1J0301]	履修者数	65	回答率	
教員名	鬼頭 幸子		紙	63	96.9%	96.9%
学部	看護学部	授業形態	演習	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 59 responses for rating 4]						4	4.94	4.90	4.86
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 60 responses for rating 3]						3	4.95	4.91	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 61 responses for rating 2]						2	4.97	4.91	4.87
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 61 responses for rating 2]						2	4.97	4.91	4.86
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 61 responses for rating 2]						2	4.97	4.91	4.87
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 61 responses for rating 2]						2	4.97	4.91	4.86
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 61 responses for rating 2]						2	4.97	4.92	4.87
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 61 responses for rating 2]						2	4.97	4.91	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 60 responses for rating 3]						3	4.95	4.87	4.78
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 61 responses for rating 2]						2	4.97	4.92	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 61 responses for rating 2]						2	4.97	4.92	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 61 responses for rating 2]						2	4.97	4.91	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 60 responses for rating 2]						2	4.97	4.91	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 61 responses for rating 2]						2	4.97	4.91	4.88
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 60 responses for rating 2]						2	4.97	4.91	4.88
<b>問1～15全問平均</b>								4.96	4.91	4.87	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答／不明

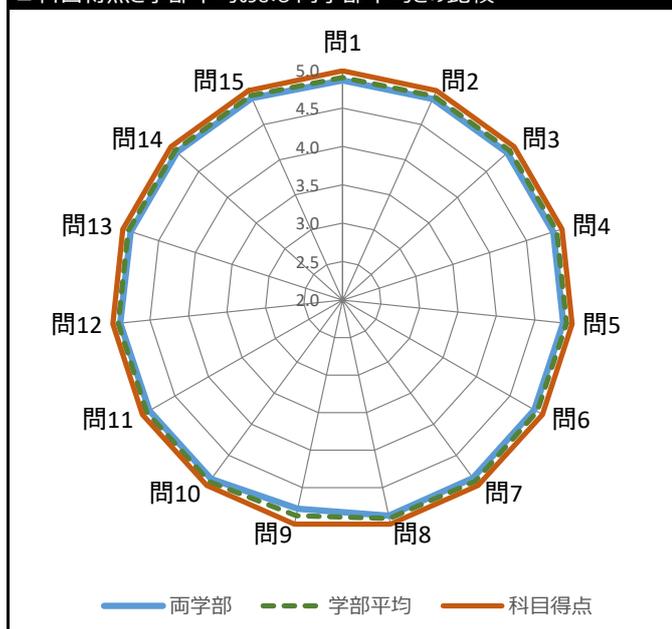
<質問別回答内訳と得点>  
 ・グラフ内数字は回答数  
 （3%未満は非表示）  
 ・科目得点アミガケは  
 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護技術論Ⅱ②	[1J0302]	履修者数	66	回答率	
教員名	鬼頭 幸子		紙	64	97.0%	97.0%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	63						4.98	4.90	4.86
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	63						4.98	4.91	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	63						4.98	4.91	4.87
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	63						4.98	4.91	4.86
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	63						4.98	4.91	4.87
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	63						4.98	4.91	4.86
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	63						4.98	4.92	4.87
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	63						4.98	4.91	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	63						4.98	4.87	4.78
10	教員の熱意が伝わってきた。	63						4.98	4.92	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	63						4.98	4.92	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	63						4.98	4.91	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	63						4.98	4.91	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	63						4.98	4.91	4.88
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	63						4.98	4.91	4.88
<b>問1～15全問平均</b>								4.98	4.91	4.87

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
5	強く思う	
4	そう思う	
3	どちらともいえない	
2	そうは思わない	
1	全くそうは思わない	
-	該当なし	
-	無回答/不明	

<質問別回答内訳と得点>

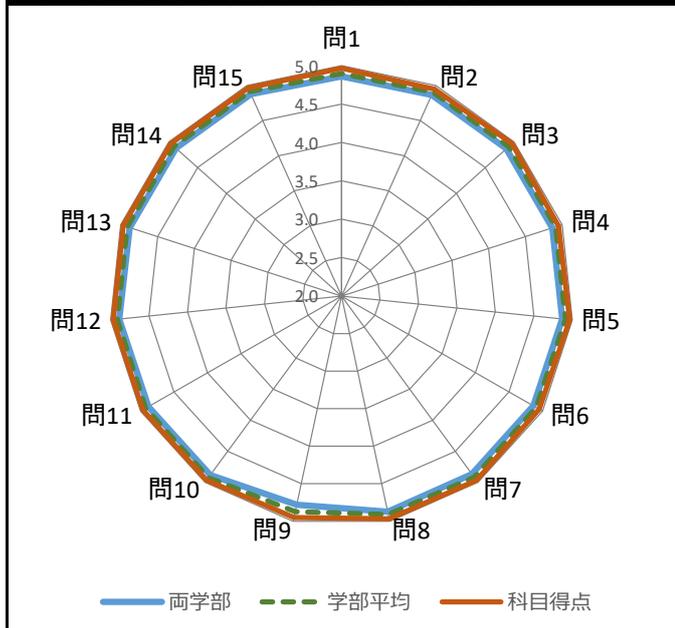
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護技術論Ⅲ③	[1J0601]	履修者数	65	回答率	
教員名	遠山 義人		紙	60	92.3%	92.3%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 58 responses]						2	4.97	4.90	4.86
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 57 responses]						3	4.95	4.91	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 58 responses]						2	4.97	4.91	4.87
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 57 responses]						3	4.95	4.91	4.86
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 58 responses]						2	4.97	4.91	4.87
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 57 responses]						3	4.95	4.91	4.86
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 58 responses]						2	4.97	4.92	4.87
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 58 responses]						2	4.97	4.91	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 57 responses]						3	4.95	4.87	4.78
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 58 responses]						2	4.97	4.92	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 58 responses]						2	4.97	4.92	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 58 responses]						2	4.97	4.91	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 58 responses]						2	4.97	4.91	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 58 responses]						2	4.97	4.91	4.88
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 57 responses]						2	4.97	4.91	4.88
<b>問1～15全問平均</b>								<b>4.96</b>	<b>4.91</b>	<b>4.87</b>	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

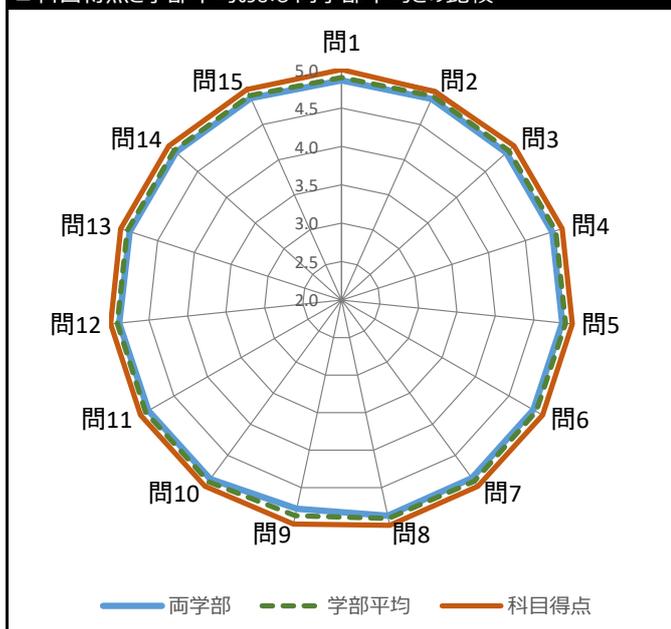
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護技術論Ⅲ③	[1J0602]	履修者数	66	回答率	
教員名	遠山 義人		回 紙	61	92.4%	92.4%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	
			回数			

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	61						5.00	4.90	4.86
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	60						4.97	4.91	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	61						5.00	4.91	4.87
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	61						5.00	4.91	4.86
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	61						5.00	4.91	4.87
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	61						5.00	4.91	4.86
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	61						5.00	4.92	4.87
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	61						5.00	4.91	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	60						4.98	4.87	4.78
10	教員の熱意が伝わってきた。	61						5.00	4.92	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	61						5.00	4.92	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	61						5.00	4.91	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	61						5.00	4.91	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	61						5.00	4.91	4.88
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	61						5.00	4.91	4.88
<b>問1～15全問平均</b>								5.00	4.91	4.87

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	該当なし
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

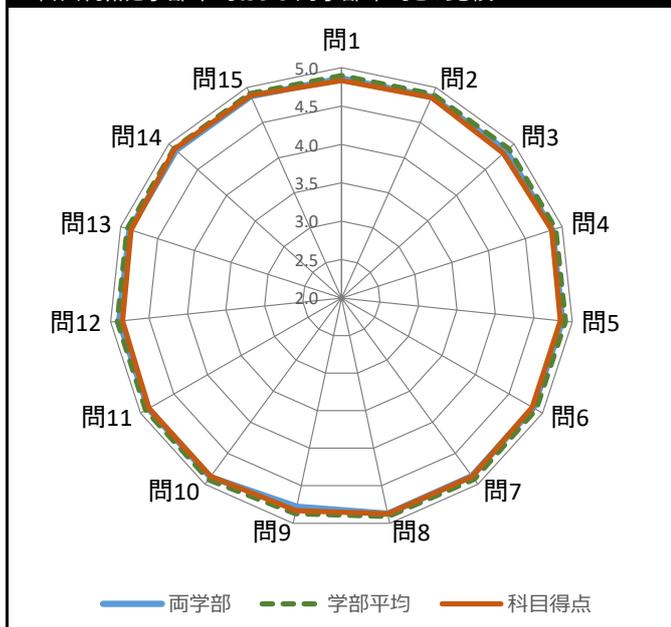
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基盤臨床看護論Ⅲ①	[1J1001]	履修者数	75	回答率	
教員名	樋口 佳栄		紙	71	94.7%	94.7%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 60% blue, 10% green, 10% yellow, 10% orange, 10% red]						4.83	4.90	4.86
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 61% blue, 10% green, 10% yellow, 10% orange, 10% red]						4.86	4.91	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 60% blue, 9% green, 10% yellow, 10% orange, 10% red]						4.82	4.91	4.87
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 61% blue, 10% green, 10% yellow, 10% orange, 10% red]						4.86	4.91	4.86
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 60% blue, 11% green, 10% yellow, 10% orange, 10% red]						4.85	4.91	4.87
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 60% blue, 11% green, 10% yellow, 10% orange, 10% red]						4.85	4.91	4.86
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 62% blue, 9% green, 10% yellow, 10% orange, 10% red]						4.87	4.92	4.87
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 62% blue, 9% green, 10% yellow, 10% orange, 10% red]						4.87	4.91	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 59% blue, 12% green, 10% yellow, 10% orange, 10% red]						4.83	4.87	4.78
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 62% blue, 9% green, 10% yellow, 10% orange, 10% red]						4.87	4.92	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 62% blue, 9% green, 10% yellow, 10% orange, 10% red]						4.87	4.92	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 60% blue, 11% green, 10% yellow, 10% orange, 10% red]						4.85	4.91	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 61% blue, 10% green, 10% yellow, 10% orange, 10% red]						4.86	4.91	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 64% blue, 7% green, 10% yellow, 10% orange, 10% red]						4.90	4.91	4.88
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 63% blue, 8% green, 10% yellow, 10% orange, 10% red]						4.89	4.91	4.88
<b>問1～15全問平均</b>								4.86	4.91	4.87

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

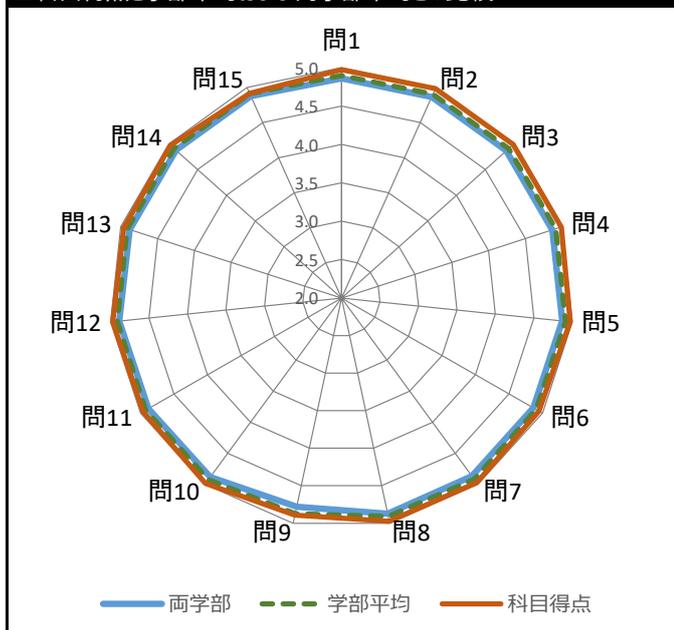
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	基盤臨床看護論Ⅲ①	[1J1002]	履修者数	77	回答率	
教員名	樋口 佳栄		紙	74	96.1%	96.1%
学部	看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	72							4.97	4.90	4.86
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	73							4.99	4.91	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	72							4.99	4.91	4.87
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	73							4.99	4.91	4.86
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	72							4.97	4.91	4.87
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	70						4	4.95	4.91	4.86
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	72							4.97	4.92	4.87
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	72							4.97	4.91	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	66						8	4.89	4.87	4.78
10	教員の熱意が伝わってきた。	73							4.99	4.92	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	71						3	4.96	4.92	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	72							4.97	4.91	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	72							4.96	4.91	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	73							4.97	4.91	4.88
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	69						4	4.92	4.91	4.88
<b>問1～15全問平均</b>								4.96	4.91	4.87	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
5	強く思う	
4	そう思う	
3	どちらともいえない	
2	そうは思わない	
1	全くそうは思わない	
-	該当なし	
-	無回答/不明	

<質問別回答内訳と得点>

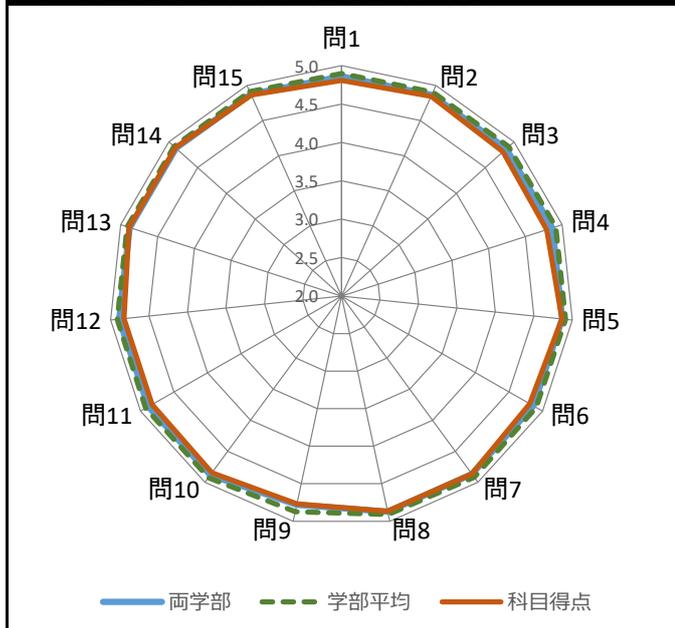
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	健康レベル別看護学演習Ⅱ	[1N0601]	履修者数	74	回答率	
教員名	江本 リナ		紙	52	70.3%	70.3%
学部	看護学部	授業形態	演習	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 42 correct, 10 incorrect]						4.81	4.90	4.86
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 44 correct, 8 incorrect]						4.85	4.91	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 43 correct, 8 incorrect]						4.81	4.91	4.87
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 42 correct, 9 incorrect]						4.79	4.91	4.86
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 45 correct, 7 incorrect]						4.87	4.91	4.87
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 43 correct, 8 incorrect]						4.81	4.91	4.86
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 45 correct, 7 incorrect]						4.87	4.92	4.87
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 45 correct, 7 incorrect]						4.87	4.91	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 41 correct, 10 incorrect]						4.77	4.87	4.78
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 44 correct, 8 incorrect]						4.85	4.92	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 43 correct, 9 incorrect]						4.83	4.92	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 43 correct, 9 incorrect]						4.83	4.91	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 46 correct, 6 incorrect]						4.88	4.91	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 46 correct, 6 incorrect]						4.88	4.91	4.88
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 45 correct, 7 incorrect]						4.87	4.91	4.88
<b>問1～15全問平均</b>								4.84	4.91	4.87

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

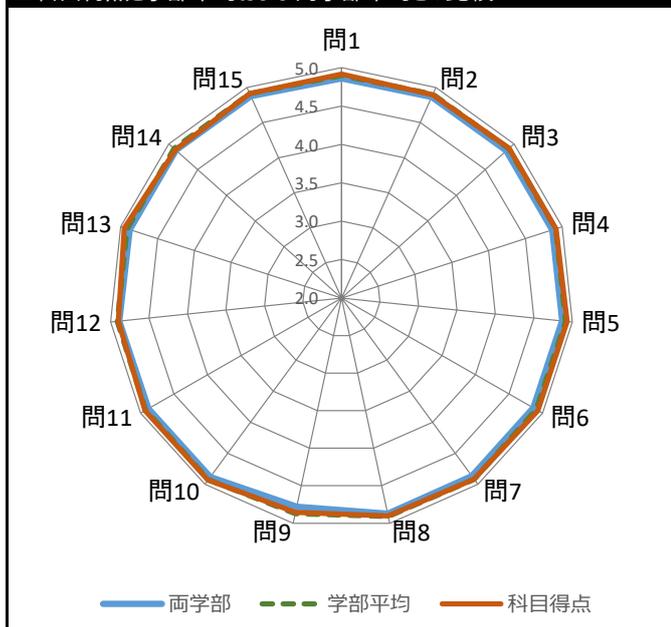
<質問別回答内訳と得点>  
 ・グラフ内数字は回答数  
 （3%未満は非表示）  
 ・科目得点アミガケは  
 科目得点 ≤ 3.5

科目名	健康レベル別看護学演習Ⅱ	[1N0602]	履修者数	70	回答率	
教員名	江本 リナ		回答数	紙	61	87.1%
学部	看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
87.1%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 54 responses for '役に立った' and 5 for '役に立たなかった']						2	4.92	4.90	4.86
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 53 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						2	4.90	4.91	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 54 responses for '適切だった' and 5 for '適切ではなかった']						2	4.92	4.91	4.87
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 54 responses for '適切だった' and 5 for '適切ではなかった']						2	4.92	4.91	4.86
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 55 responses for '興味をもち、深く学びたいと感じることができた' and 4 for '興味をもち、深く学びたいと感じることができなかった']						2	4.93	4.91	4.87
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 55 responses for '実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた' and 4 for '実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができなかった']						2	4.93	4.91	4.86
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 55 responses for '適切だった' and 5 for '適切ではなかった']						5	4.92	4.92	4.87
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 55 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						6	4.90	4.91	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 52 responses for '適切だった' and 9 for '適切ではなかった']						9	4.85	4.87	4.78
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 55 responses for '熱意が伝わってきた' and 4 for '熱意が伝わってこなかった']						2	4.93	4.92	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 55 responses for '理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった' and 4 for '理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況がなかった']						2	4.93	4.92	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 54 responses for '適切に回答した' and 6 for '適切に回答しなかった']						6	4.90	4.91	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 56 responses for '事前学習をして演習に臨んだ' and 3 for '事前学習をして演習に臨まなかった']						2	4.95	4.91	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 54 responses for '授業後に演習内容を復習した' and 7 for '授業後に演習内容を復習しなかった']						7	4.89	4.91	4.88
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 54 responses for '技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった' and 5 for '技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになったがなかった']						2	4.92	4.91	4.88
<b>問1～15全問平均</b>								4.91	4.91	4.87	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

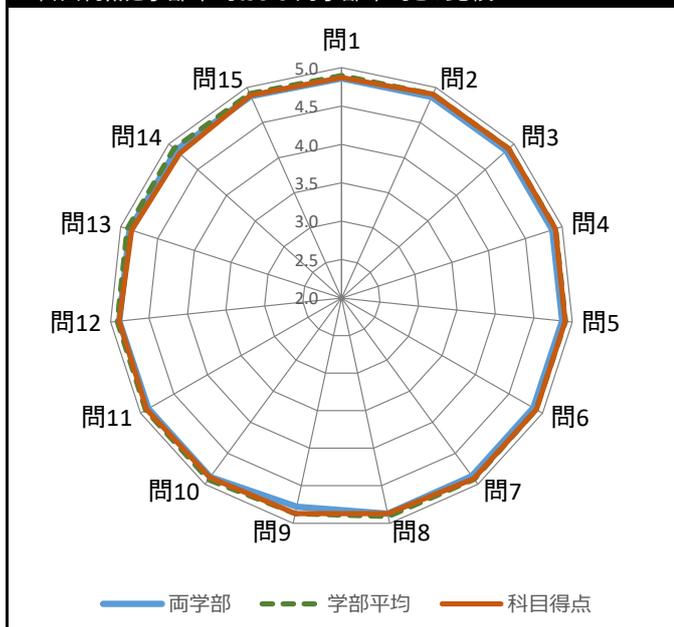
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	災害看護活動論 I	[1R0600]	履修者数	65	回答率	
教員名	橋爪 朋子		回答数	紙	54	83.1%
学部	看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
					83.1%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 47 responses for '役に立った' and 7 for '役に立たなかった']						4.87	4.90	4.86
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 49 responses for '適切だった' and 5 for '適切ではなかった']						4.91	4.91	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 49 responses for '適切だった' and 5 for '適切ではなかった']						4.91	4.91	4.87
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 49 responses for '適切だった' and 5 for '適切ではなかった']						4.91	4.91	4.86
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 49 responses for '興味をもち、深く学びたいと感じることができた' and 5 for '興味をもち、深く学びたいと感じることができなかった']						4.91	4.91	4.87
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 49 responses for '実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた' and 5 for '実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができなかった']						4.91	4.91	4.86
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 49 responses for '適切だった' and 5 for '適切ではなかった']						4.91	4.92	4.87
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 47 responses for '適切だった' and 7 for '適切ではなかった']						4.87	4.91	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 47 responses for '適切だった' and 7 for '適切ではなかった']						4.87	4.87	4.78
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 48 responses for '熱意が伝わってきた' and 6 for '熱意が伝わってこなかった']						4.89	4.92	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 49 responses for '理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった' and 5 for '理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況がなかった']						4.91	4.92	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 48 responses for '適切に回答した' and 6 for '適切に回答しなかった']						4.89	4.91	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 47 responses for '事前学習をして演習に臨んだ' and 6 for '事前学習をして演習に臨んだがなかった']						4.85	4.91	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 47 responses for '授業後に演習内容を復習した' and 6 for '授業後に演習内容を復習しなかった']						4.81	4.91	4.88
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 48 responses for '技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった' and 6 for '技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになったがなかった']						4.89	4.91	4.88
<b>問1～15全問平均</b>								4.89	4.91	4.87

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

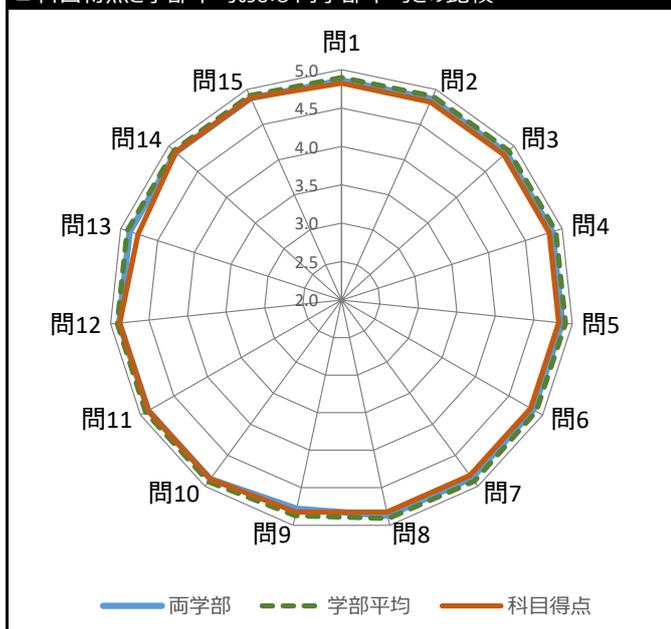
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	災害看護活動論Ⅲ		[1R0800]	履修者数	18	回答率	
教員名	橋爪 朋子			回数	紙	17	94.4%
学部	看護学部	授業形態	演習		WEB	0	0.0%
							94.4%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 14 blue, 3 green]						4.82	4.90	4.86
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart: 14 blue, 3 green]						4.82	4.91	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart: 14 blue, 3 green]						4.82	4.91	4.87
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart: 14 blue, 3 green]						4.82	4.91	4.86
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart: 14 blue, 3 green]						4.82	4.91	4.87
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart: 14 blue, 3 green]						4.82	4.91	4.86
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart: 14 blue, 3 green]						4.82	4.92	4.87
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart: 14 blue, 3 green]						4.82	4.91	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart: 14 blue, 3 green]						4.82	4.87	4.78
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 15 blue, 2 green]						4.88	4.92	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart: 15 blue, 2 green]						4.88	4.92	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart: 15 blue, 2 green]						4.88	4.91	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart: 14 blue, 2 green, 1 orange]						4.76	4.91	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart: 15 blue, 2 green]						4.88	4.91	4.88
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart: 15 blue, 2 green]						4.88	4.91	4.88
<b>問1～15全問平均</b>								<b>4.84</b>	<b>4.91</b>	<b>4.87</b>

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

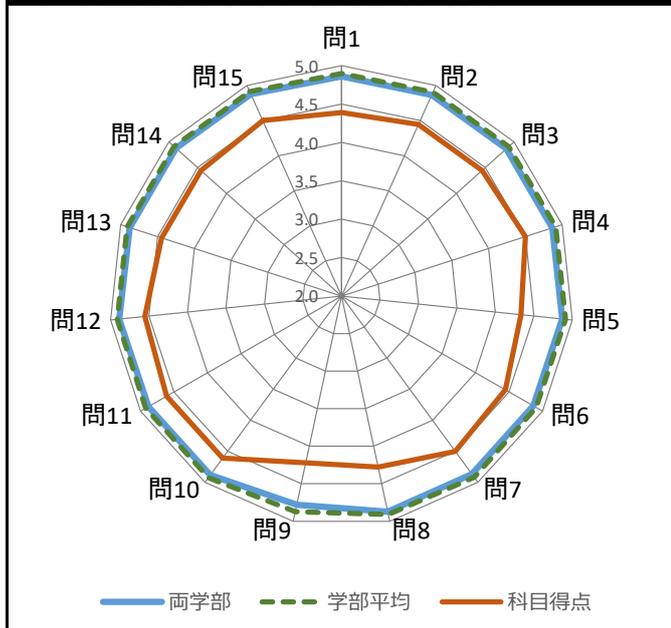
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	公衆衛生看護活動論演習 I	[1U0400]	履修者数	19	回答率	
教員名	井口 理		回答数	紙	18	94.7%
学部	看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
					94.7%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 8 blue, 9 green, 1 yellow]						4.39	4.90	4.86
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 8 blue, 10 green]						4.44	4.91	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 8 blue, 10 green]						4.44	4.91	4.87
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 9 blue, 9 green]						4.50	4.91	4.86
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 8 blue, 8 green, 2 yellow]						4.33	4.91	4.87
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 8 blue, 10 green]						4.44	4.91	4.86
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 9 blue, 9 green]						4.50	4.92	4.87
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 8 blue, 8 green, 1 yellow, 1 orange]						4.28	4.91	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 8 blue, 7 green, 2 yellow, 1 orange]						4.22	4.87	4.78
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 11 blue, 7 green]						4.61	4.92	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 11 blue, 7 green]						4.61	4.92	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 10 blue, 8 green]						4.56	4.91	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 9 blue, 8 green, 1 yellow]						4.44	4.91	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 9 blue, 8 green, 1 yellow]						4.44	4.91	4.88
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 9 blue, 9 green]						4.50	4.91	4.88
<b>問1～15全問平均</b>								<b>4.45</b>	<b>4.91</b>	<b>4.87</b>

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

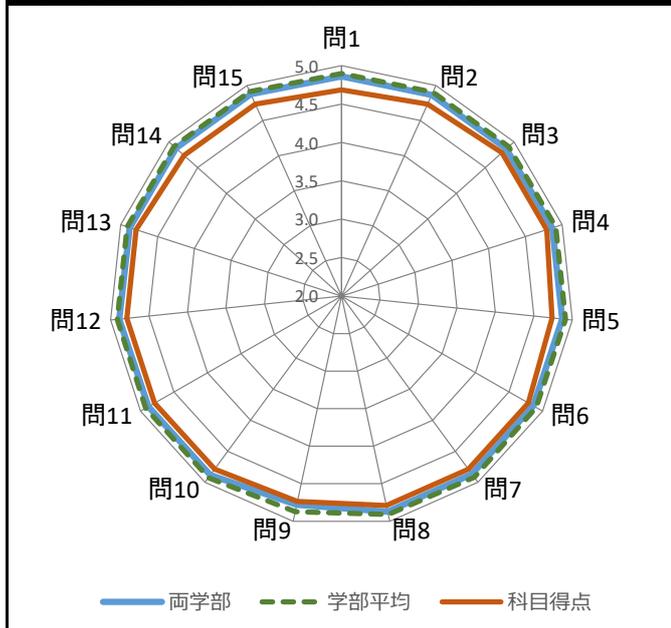
<質問別回答内訳と得点>  
 ・グラフ内数字は回答数  
 (3%未満は非表示)  
 ・科目得点アミガケは  
 科目得点 ≤ 3.5

科目名	公衆衛生看護活動論演習Ⅱ	[1U0500]	履修者数	19	回答率	
教員名	吉川 悦子		回答数	紙	19	100.0%
学部	看護学部	授業形態		演習	WEB	0
100.0%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 13 blue, 6 green, 0 yellow, 0 orange, 0 red]						4.68	4.90	4.86
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 15 blue, 3 green, 1 yellow, 1 orange, 0 red]						4.74	4.91	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 15 blue, 4 green, 0 yellow, 0 orange, 0 red]						4.79	4.91	4.87
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 15 blue, 4 green, 0 yellow, 0 orange, 0 red]						4.79	4.91	4.86
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 15 blue, 3 green, 1 yellow, 1 orange, 0 red]						4.74	4.91	4.87
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 15 blue, 4 green, 0 yellow, 0 orange, 0 red]						4.79	4.91	4.86
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 16 blue, 2 green, 1 yellow, 1 orange, 0 red]						4.79	4.92	4.87
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 15 blue, 4 green, 0 yellow, 0 orange, 0 red]						4.79	4.91	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 15 blue, 3 green, 1 yellow, 1 orange, 0 red]						4.74	4.87	4.78
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 15 blue, 4 green, 0 yellow, 0 orange, 0 red]						4.79	4.92	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 15 blue, 4 green, 0 yellow, 0 orange, 0 red]						4.79	4.92	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 16 blue, 2 green, 1 yellow, 1 orange, 0 red]						4.79	4.91	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 15 blue, 4 green, 0 yellow, 0 orange, 0 red]						4.79	4.91	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 15 blue, 3 green, 1 yellow, 1 orange, 0 red]						4.74	4.91	4.88
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 14 blue, 5 green, 0 yellow, 0 orange, 0 red]						4.74	4.91	4.88
<b>問1～15全問平均</b>								4.76	4.91	4.87

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>  
 ・グラフ内数字は回答数  
 （3%未満は非表示）  
 ・科目得点アミガケは  
 科目得点 ≤ 3.5

科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
1J0301	看護技術論Ⅱ②	鬼頭幸子	多くの方に授業改善アンケートにご回答いただきありがとうございました。看護技術論Ⅱ①に続くこの科目も、皆さんが熱心に楽しく学んでくださったことを大変嬉しく思っております。看護のフィジカルアセスメントの理解が深まり、フィジカルイグザムの技術を自分のものにして下さっていたら嬉しいです。この科目で学んだことを今後の実習で積極的に活用してください。今回のアンケート結果をもとに、今後もわかりやすく楽しい授業運営を目指してまいります。
1J0302	看護技術論Ⅱ②	鬼頭幸子	多くの方に授業改善アンケートにご回答いただきありがとうございました。看護技術論Ⅱ①に続くこの科目も、皆さんが熱心に楽しく学んでくださったことを大変嬉しく思っております。看護のフィジカルアセスメントの理解が深まり、フィジカルイグザムの技術を自分のものにして下さっていたら嬉しいです。この科目で学んだことを今後の実習で積極的に活用してください。今回のアンケート結果をもとに、今後もわかりやすく楽しい授業運営を目指してまいります。
1J0601	看護技術論Ⅲ③	遠山義人	<p>授業改善アンケートへご回答いただきありがとうございました。</p> <p>皆さんが一所懸命にかつ楽しく取り組んでいただけたということがアンケート結果より伝わり、担当教員一同とても嬉しく感じております。質問しやすい雰囲気であったというご感想もいただいております。引き続き皆さんが疑問に感じたことを一緒に考える環境を作っていきたいと思っております。また、静脈血採血の技術試験を実施しましたが、公平性という視点でコメントをいただきました（採点基準等）。その点につきまして、改善できる点を考えてまいりたいと思っております。</p> <p>本科目では、「技術を通して相手をケアするとはどういうことか」、という視点で一緒に走ってまいりました。演習終了時より実習等の経験を通してさらに皆さんの考えは発展していると思っております。これからも教員と一緒により良い看護を考えていけると嬉しいです。この度はたくさんのご感想をありがとうございました。</p>
1J0602	看護技術論Ⅲ③	遠山義人	<p>授業改善アンケートへご回答いただきありがとうございました。</p> <p>皆さんが一所懸命にかつ楽しく取り組んでいただけたということがアンケート結果より伝わり、担当教員一同とても嬉しく感じております。質問しやすい雰囲気であったというご感想もいただいております。引き続き皆さんが疑問に感じたことを一緒に考える環境を作っていきたいと思っております。また、静脈血採血の技術試験を実施しましたが、公平性という視点でコメントをいただきました（モデルの準備性等）。その点につきまして、改善できる点を考えてまいりたいと思っております。</p> <p>本科目では、「技術を通して相手をケアするとはどういうことか」、という視点で一緒に走ってまいりました。演習終了時より実習等の経験を通してさらに皆さんの考えは発展していると思っております。これからも教員と一緒により良い看護を考えていけると嬉しいです。この度はたくさんのご感想をありがとうございました。</p>

1J1001	基盤臨床看護論Ⅲ①	樋口佳栄	<p>受講して下さったみなさま</p> <p>いろいろな声をお寄せくださり、大変ありがとうございました。「デモンストレーションが分かりやすかった」「心で理解が深まった」「質問しやすい雰囲気だった」など具体的によかったところを教えてください、私たちも励みになりました。</p> <p>基盤臨床看護論Ⅲは、自らの体の使い方や感覚を創り出していく科目でもあります。自ら取り組む力を育てていくことも大事だと考えています。皆さんの興味や関心をより高めるためにはどうしたらよいかと毎年皆さんの声を手掛かりに工夫を重ねております。そのうえで、おひとりおひとりが経験していることは異なりますので、出来るだけ皆さんと対話しながら一緒に学んでいくことを心がけています。</p> <p>筆記試験、オフィスアワーでの取り組み、リフレクションコメントなどに加えて、今回の授業評価内容を拝見いたしまして、私たちが大事にしていることが伝わっていることが感じられてとてもうれしいです。</p> <p>実習室の環境について、ベッドメイキングなどほこりが舞う機会も多いので、何か対策を、とのご意見をいただきました。ありがとうございます。大学とも相談しつつ、環境を整える方法について、私たちができることも一緒に考えてまいりたいと思いました。</p> <p>終了時間が若干延長した回もありました。時間内に終わるように工夫を重ねてまいります。</p> <p>今後とも率直なご意見を気が付いたときに教えていただけますと大変助かります。ありがとうございました。</p>
1J1002	基盤臨床看護論Ⅲ①	樋口佳栄	<p>受講して下さったみなさま</p> <p>いろいろな声をお寄せくださり、大変ありがとうございました。「デモンストレーションが分かりやすかった」「心で理解が深まった」「質問しやすい雰囲気だった」など具体的によかったところを教えてください、私たちも励みになりました。</p> <p>基盤臨床看護論Ⅲは、自らの体の使い方や感覚を創り出していく科目でもあります。自ら取り組む力を育てていくことも大事だと考えています。皆さんの興味や関心をより高めるためにはどうしたらよいかと毎年皆さんの声を手掛かりに工夫を重ねております。そのうえで、おひとりおひとりが経験していることは異なりますので、出来るだけ皆さんと対話しながら一緒に学んでいくことを心がけています。</p> <p>筆記試験、オフィスアワーでの取り組み、リフレクションコメントなどに加えて、今回の授業評価内容を拝見いたしまして、私たちが大事にしていることが伝わっていることが感じられてとてもうれしいです。</p> <p>実習室の環境について、ベッドメイキングなどほこりが舞う機会も多いので何か対策を、とのご意見をいただきました。ありがとうございます。大学とも相談しつつ、環境を整える方法について、私たちができることも一緒に考えてまいりたいと思いました。</p> <p>終了時間が若干延長した回もありました。時間内に終わるように工夫を重ねてまいります。</p> <p>今後とも率直なご意見を気が付いたときに教えていただけますと大変助かります。ありがとうございました。</p>
1N0601	健康レベル別看護学演習Ⅱ	江本リナ	<p>良い評価をいただきありがとうございます。</p> <p>アンケートから皆さんにとって充実した演習になったことがわかり、教員の励みになりました。</p> <p>皆さんからいただいた事前課題や演習環境に関するコメントを次年度に活かし、より良い演習にしていきます。</p>
1N0602	健康レベル別看護学演習Ⅱ	江本リナ	<p>良い評価をいただきありがとうございます。</p> <p>アンケートから皆さんにとって充実した演習になったことがわかり、教員の励みになりました。</p> <p>皆さんからいただいた事前課題や演習環境に関するコメントを次年度に活かし、より良い演習にしていきます。</p>

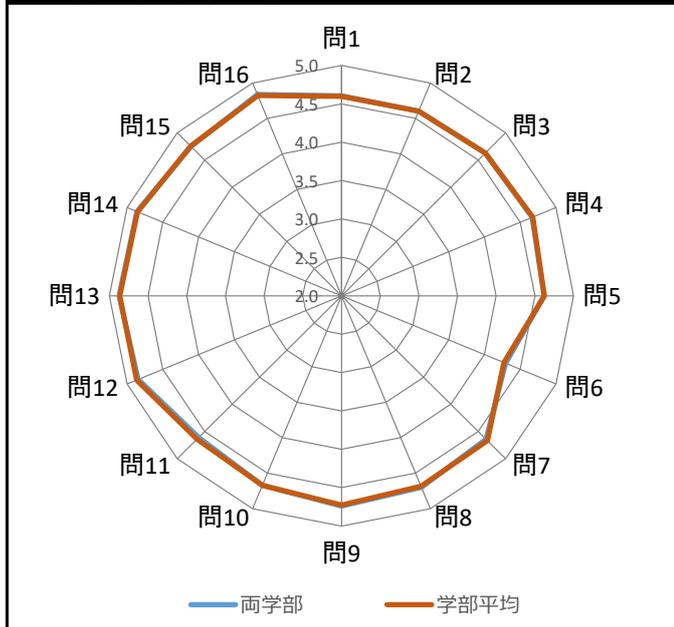
1R0600	災害看護活動論Ⅰ	橋爪朋子	<p>授業改善アンケートへのご協力ありがとうございました。</p> <p>みなさんが主体的に本科目の学修を進めてくれたことがとても伝わり嬉しく思っております。</p> <p>自由記載では、良い点として、日赤ならではの授業であった、楽しかったという意見をたくさんいただきうれしく思います。災害看護への興味関心が高まったことがわかり、今後の皆さんの活躍がますます楽しみになってまいりました。</p> <p>また、改善点については、教員のフィードバックの内容についてご意見をいただいております。皆さんのモチベーションが上がるよう、学びを深めたいと思えるよう支援したいと思っております。</p> <p>貴重な意見をありがとうございました。</p>
1R0800	災害看護活動論Ⅲ	橋爪朋子	<p>授業改善アンケートへのご協力ありがとうございました。</p> <p>みなさんが興味を持って本科目の学修を進めてくれたことがとても伝わり嬉しく思っております。</p> <p>自由記載では、良い点として、3年間の災害看護の授業を総括し、学びを継続されている様子を記述していただきました。とても楽しかったという感想や、授業内容を、今後にも必ず活かしたいという決意表明も伺うことができました。</p> <p>改善点としてのコメントは、ありませんでしたが、より質の高い授業を目指して改善を続けてまいります。貴重な意見をありがとうございました。</p>
1U0400	公衆衛生看護活動論演習Ⅰ	井口 理	<p>実習する保健センターの管轄エリアの包括的地域アセスメントを行っていただきました。</p> <p>この科目で行ったデータベースアセスメントが基盤となり、実習中に地域の強みや健康課題の検討につながっています。</p> <p>今後は、他の区の発表を聞けるように検討してみます。</p>
1U0500	公衆衛生看護活動論演習Ⅱ	吉川悦子	<p>授業改善アンケートのご回答ありがとうございます。前期は集中講義が続き、多重課題を抱える中での演習であったことが反映された評価結果であったことがうかがえます。学生の皆さんにとって実りある演習になるよう、頂いたご意見を踏まえて授業改善に取り組ませていただきます。</p>

学部名	看護学部		履修者数	306	回答率	
			紙	231	75%	75%
			WEB	0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 153 responses for 'Strongly agree', 67 for 'Agree', 8 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.60	4.60
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart showing 160 responses for 'Strongly agree', 55 for 'Agree', 12 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.60	4.60
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 166 responses for 'Strongly agree', 50 for 'Agree', 11 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.63	4.63
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 170 responses for 'Strongly agree', 50 for 'Agree', 9 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.68	4.67
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 172 responses for 'Strongly agree', 37 for 'Agree', 15 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.62	4.62
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart showing 140 responses for 'Strongly agree', 39 for 'Agree', 32 for 'Disagree', 15 for 'Strongly disagree']						4.27	4.30
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 171 responses for 'Strongly agree', 44 for 'Agree', 13 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.67	4.64
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart showing 167 responses for 'Strongly agree', 38 for 'Agree', 12 for 'Disagree', 11 for 'Strongly disagree']						4.68	4.70
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 179 responses for 'Strongly agree', 40 for 'Agree', 10 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.73	4.74
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 168 responses for 'Strongly agree', 51 for 'Agree', 9 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.67	4.67
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 167 responses for 'Strongly agree', 51 for 'Agree', 8 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.64	4.61
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart showing 202 responses for 'Strongly agree', 27 for 'Agree', 0 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.87	4.84
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart showing 205 responses for 'Strongly agree', 22 for 'Agree', 0 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.87	4.87
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart showing 198 responses for 'Strongly agree', 32 for 'Agree', 0 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.85	4.86
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	[Bar chart showing 182 responses for 'Strongly agree', 42 for 'Agree', 7 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.76	4.75
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart showing 196 responses for 'Strongly agree', 30 for 'Agree', 0 for 'Disagree', 0 for 'Strongly disagree']						4.82	4.84
<b>問1～16全問平均</b>								4.68	4.69

■ 学部平均と両平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～16
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

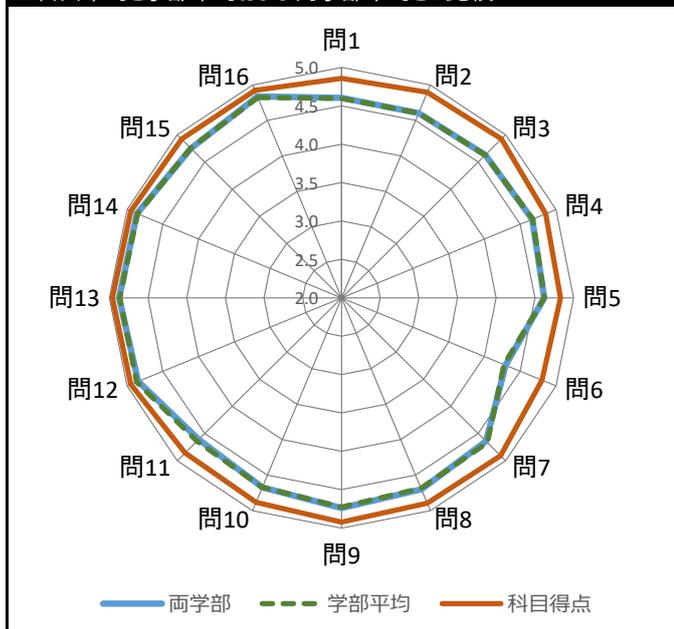
<質問別回答内訳>  
・グラフ内数字は回答数  
(3%未満は非表示)

科目名	健康レベル別看護学実習〔レベルⅢ〕	[1S0700]	履修者数	133	回答率	
教員名	本庄 恵子		回答数	紙	77	58%
学部	看護学部	授業形態		WEB	0	0%
					58%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart: 67% blue, 9% green]						4.86	4.60	4.60
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart: 70% blue, 6% green]						4.90	4.60	4.60
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart: 71% blue, 6% green]						4.92	4.63	4.63
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart: 69% blue, 5% green, 3% orange]						4.86	4.68	4.67
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart: 69% blue, 5% green, 1% orange]						4.83	4.62	4.62
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart: 66% blue, 8% green, 1% orange]						4.81	4.27	4.30
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart: 71% blue, 5% green]						4.91	4.67	4.64
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart: 71% blue, 4% green]						4.90	4.68	4.70
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart: 72% blue, 4% green]						4.92	4.73	4.74
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart: 69% blue, 7% green]						4.88	4.67	4.67
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart: 67% blue, 9% green]						4.86	4.64	4.61
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart: 73% blue, 4% green]						4.95	4.87	4.84
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart: 74% blue, 3% green]						4.96	4.87	4.87
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart: 73% blue, 4% green]						4.95	4.85	4.86
15	学生は、自ら指導・支援を求められることができた。	[Bar chart: 72% blue, 4% green]						4.92	4.76	4.75
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart: 72% blue, 4% green]						4.92	4.82	4.84
<b>問1～16全問平均</b>								4.90	4.68	4.69

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[White]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

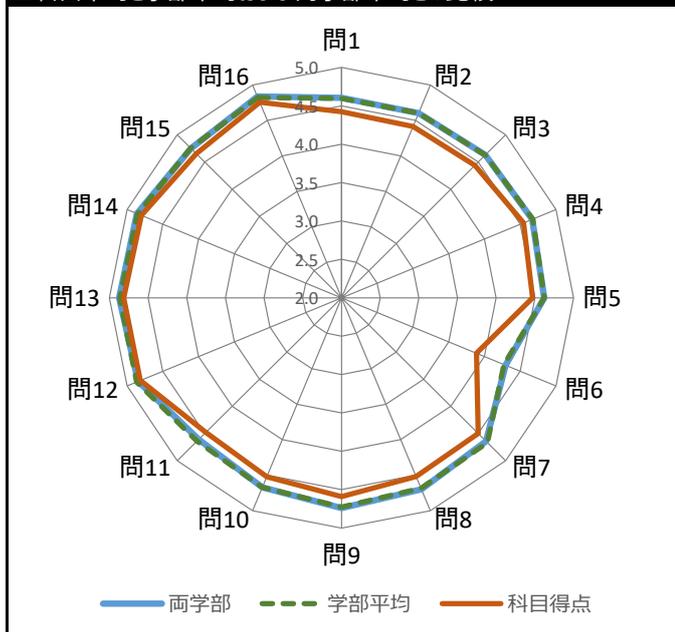
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護学導入実習 I	[1S1300]	履修者数	154	回答率	
教員名	佐々木 幾美		回答数	紙	135	88%
学部	看護学部	授業形態		WEB	0	0%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree', 29% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree', 0% 'No answer']						4.42	4.60	4.60
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart showing 75% 'Strongly agree', 25% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree', 0% 'No answer']						4.41	4.60	4.60
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 79% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree', 0% 'No answer']						4.44	4.63	4.63
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 85% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree', 0% 'No answer']						4.55	4.68	4.67
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 87% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree', 0% 'No answer']						4.47	4.62	4.62
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 42% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree', 0% 'No answer']						3.89	4.27	4.30
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 83% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree', 0% 'No answer']						4.50	4.67	4.64
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart showing 79% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree', 0% 'No answer']						4.52	4.68	4.70
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 90% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree', 0% 'No answer']						4.59	4.73	4.74
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 82% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree', 0% 'No answer']						4.52	4.67	4.67
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 83% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree', 0% 'No answer']						4.48	4.64	4.61
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart showing 112% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree', 0% 'No answer']						4.81	4.87	4.84
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart showing 115% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree', 0% 'No answer']						4.81	4.87	4.87
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart showing 109% 'Strongly agree', 9% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree', 0% 'No answer']						4.80	4.85	4.86
15	学生は、自ら指導・支援を求められることができた。	[Bar chart showing 94% 'Strongly agree', 6% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree', 0% 'No answer']						4.65	4.76	4.75
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart showing 107% 'Strongly agree', 3% 'Agree', 0% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree', 0% 'No answer']						4.76	4.82	4.84
<b>問1～16全問平均</b>								4.54	4.68	4.69

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

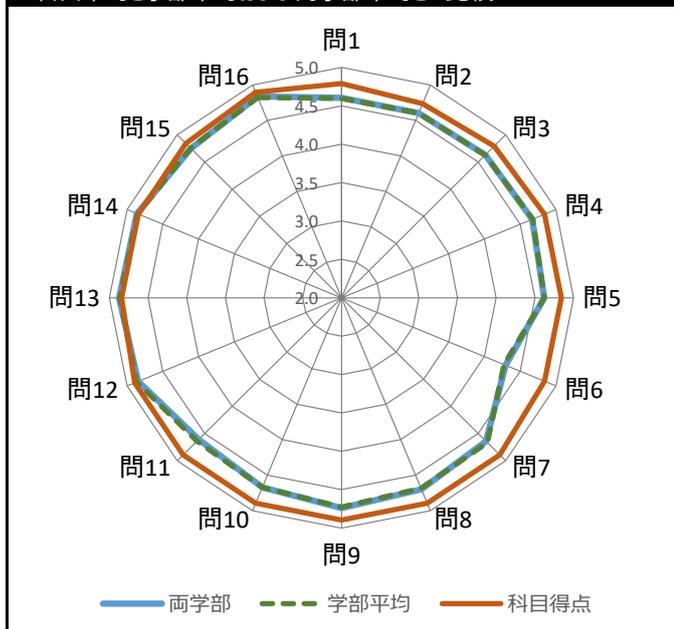
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	公衆衛生看護学実習	[1U0600]	履修者数	19	回答率	
教員名	石田 千絵		回答数	紙 19	100%	100%
学部	看護学部	授業形態	実習	WEB 0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。			15			4	4.79	4.60	4.60
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。			15		3	1	4.74	4.60	4.60
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。			16		2	1	4.79	4.63	4.63
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。			16			3	4.84	4.68	4.67
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。			16			3	4.84	4.62	4.62
6	教員と実習指導の連携が取れていた。			16			3	4.84	4.27	4.30
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。			17			2	4.89	4.67	4.64
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。			17			2	4.89	4.68	4.70
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。			17			2	4.89	4.73	4.74
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。			17			2	4.89	4.67	4.67
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。			17			2	4.89	4.64	4.61
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。			17			2	4.89	4.87	4.84
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。			16			3	4.84	4.87	4.87
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。			16			3	4.84	4.85	4.86
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。			16			3	4.84	4.76	4.75
16	学生は、体調管理に努めた。			17			2	4.89	4.82	4.84
<b>問1～16全問平均</b>								4.85	4.68	4.69

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	該当なし
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目コード	科目名	教員名	コメント (1000文字以内)
1S0700	健康レベル別看護学実習 (レベルⅢ)	本庄恵子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 学生のみなさん一人ひとりが努力され、満足度の高い実習であったことが伝わってまいりました。いただいたご意見は、今後活かしてまいります。
1S1300	看護学導入実習Ⅰ	佐々木幾美他 全教員	授業改善アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。皆さんが非常に熱心に実習に取り組んだ結果、良い学びにつながったと考えています。初年度ということもあり、実習要項、オリエンテーション、記録用紙などの課題がありましたので、次年度に向けて改善していきたいと思っております。